

令和5年度
市民まちづくりアンケート
【集計結果】

まちづくりにあなたのご意見を

令和5年7月
留萌市
(地域振興部政策調整課)

も く じ

1	アンケートの概要	1
2	回答者の属性 問1～問5	2
3	住みごころ・定住意識 問6～問10	4
4	まちづくりに対する市民実感 問11～問50	9
5	広報について 問52～問54	89
6	まちづくりに関する最適化指数の分布図	91

● アンケートの概要

1 調査目的

留萌市の「住みごこち」や「まちづくり」について、「市民がどのような実感を持っているのか」を調査し、本アンケート結果を基に、第6次留萌市総合計画を効果的・効率的に進めるため、各課が行う施策評価や計画の進捗度を測るための基礎資料、さらには、市の業務を効率的に行うための重要な情報として活用する。

2 調査対象

住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の留萌市民1,200名（令和5年5月1日現在）

3 調査方法

郵送、オンライン

4 実施期間

令和5年5月11日（木）から令和5年5月31日（水）までの21日間

5 回収結果

有効配付数 A 1,194件（アンケート未着者 6件）

回収数 B 409件（令和4年度 379件）

回収率 B/A 34.3%（令和4年度 31.7%）

◇ アンケートの精度について

本調査の回収数は409件で、信頼度95%、標本誤差を5%とした場合の統計学上の必要標本数（約376件）を上回ることから、本調査から得られた分析結果は、留萌市全体としての意見を推定するために必要な精度を得ています。

【必要サンプル数の算出式】

$$n \geq N \div [\{ (e \div 1.96)^2 \times (N - 1) \times 4 \} + 1]$$

N = 母集団の数（調査対象者数）

e = 標本誤差（=0.05）

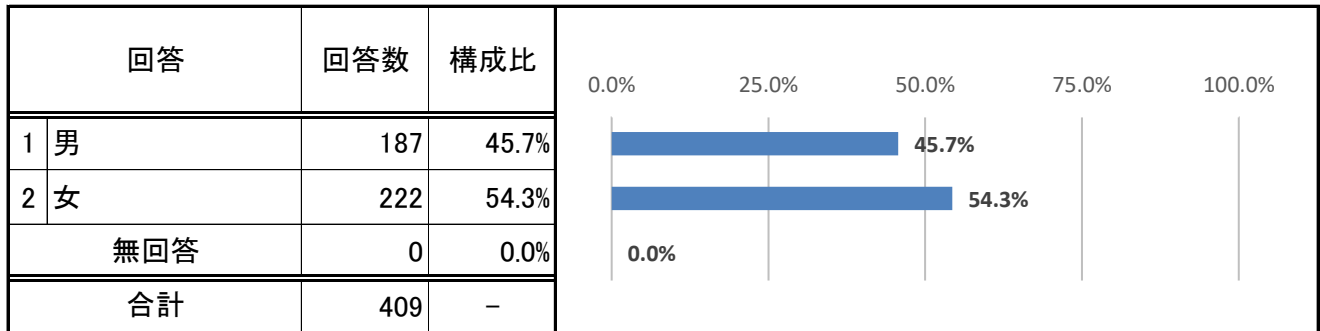
n = 必要標本数

（※1.96は上記の信頼関係と標本誤差を設定した場合に用いる統計上の定数）

● 問1～問5 回答者の属性

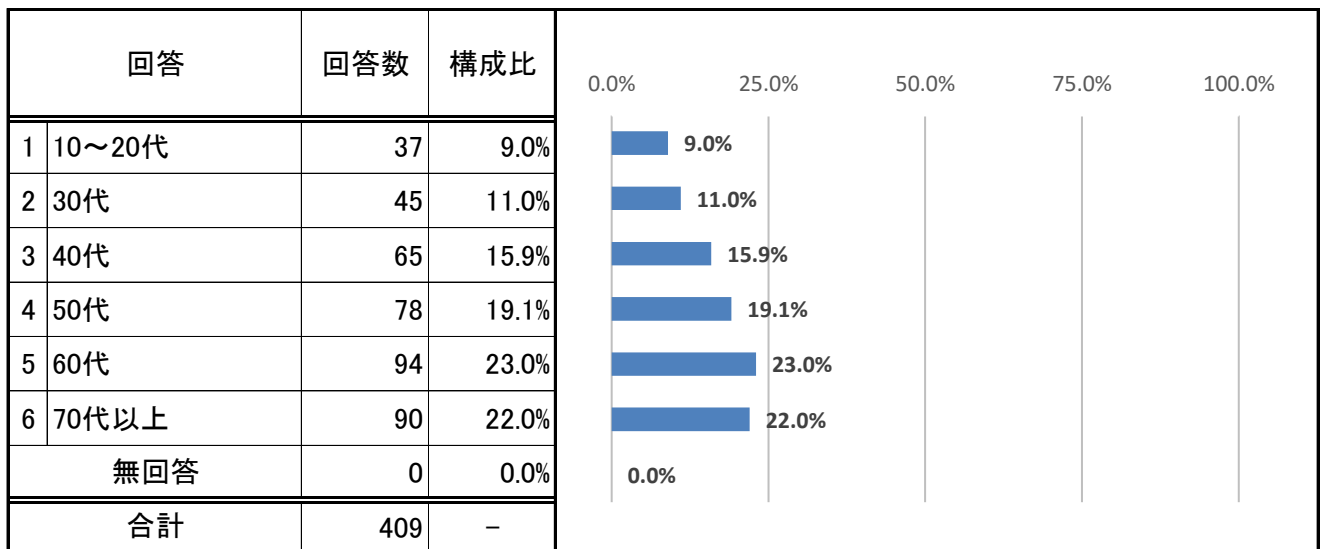
問1 性別

☆ 回答者の性別としては、男性が45.7%、女性が54.3%であり、女性の回答者数が男性の回答者数を8.6%上回っています。



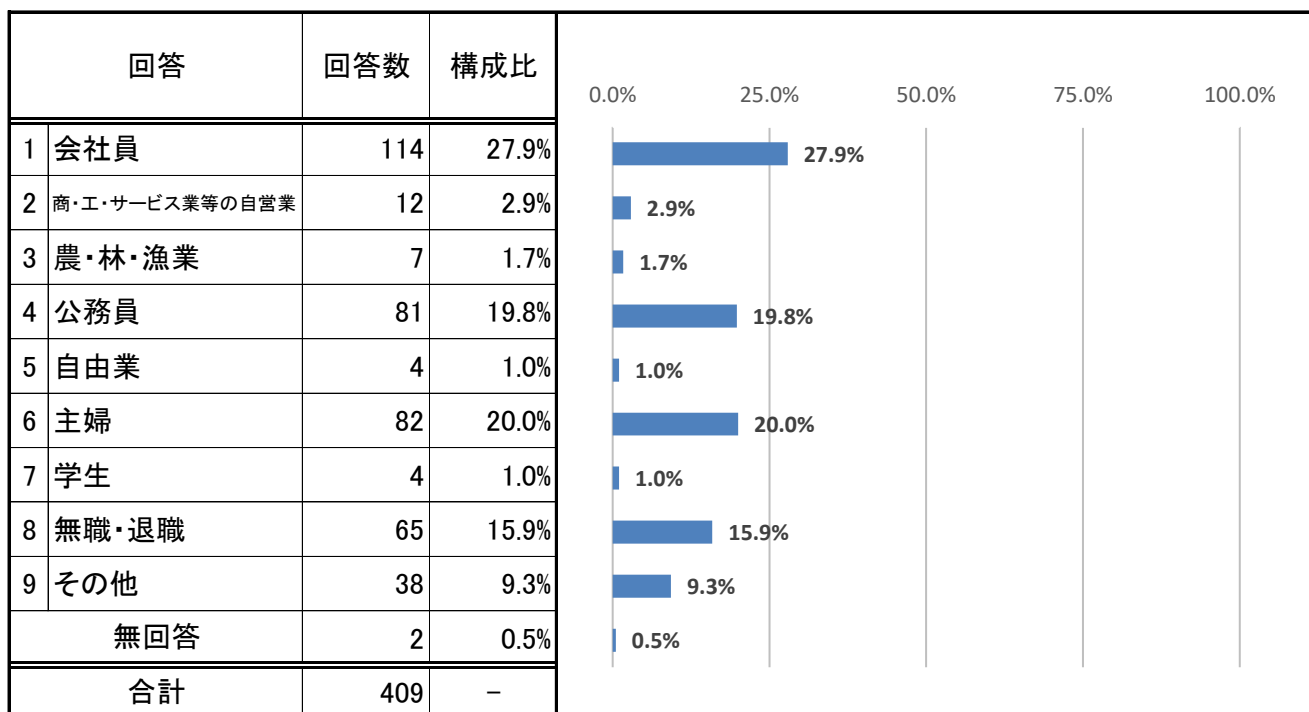
問2 年齢

☆ 回答者の年齢としては、60代が23.0%と最も多く、ついで70代以上が22.0%、50代が19.1%となっています。60代以上の回答者は合計で45.0%と、全体の約5割を占めています。



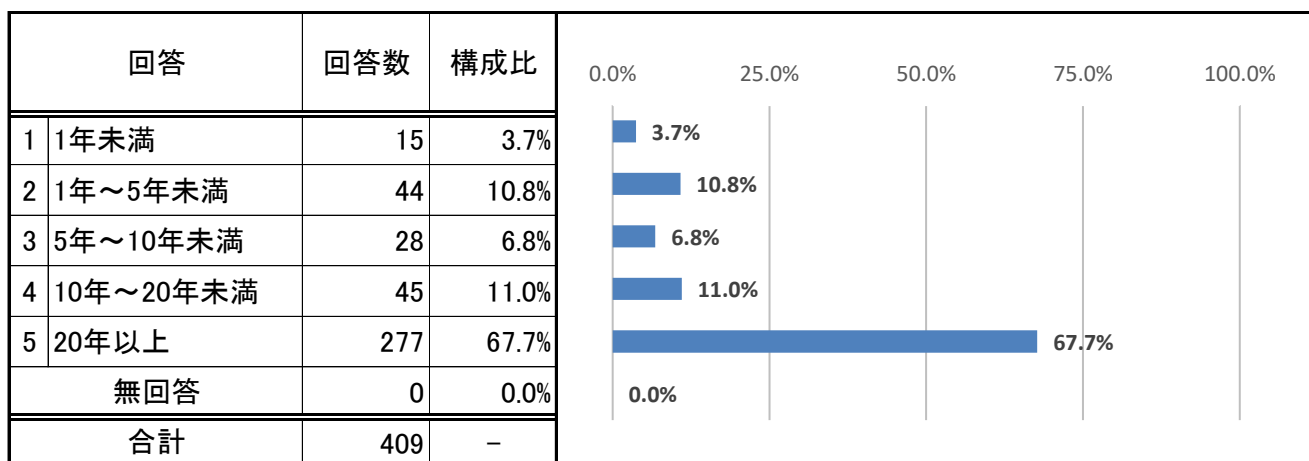
問3 職業

☆ 回答者の職業としては、会社員が27.9%と最も多く、ついで主婦が20.0%、公務員が19.8%となっています。



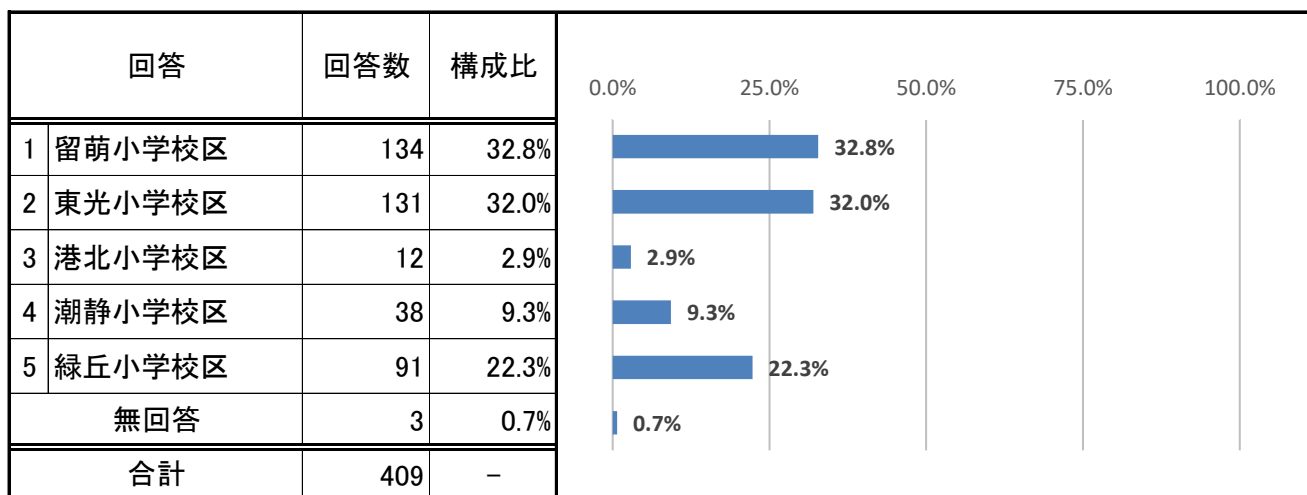
問4 居住年数

☆ 回答者の居住年数としては、20年以上が67.7%と最も多く、ついで10年～20年未満が11.0%、1年～5年未満が10.8%となっています。



問5 居住地区

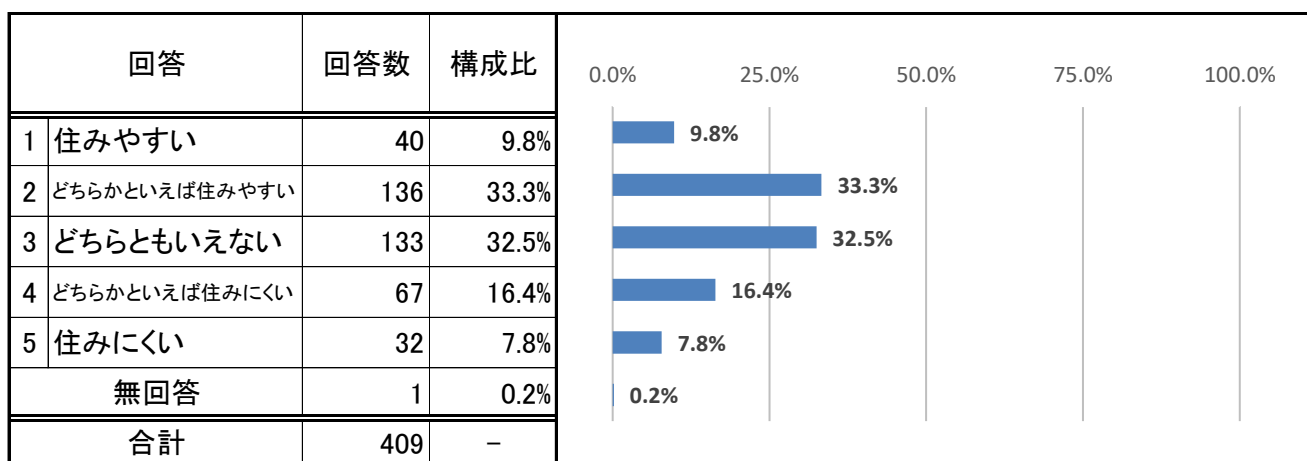
☆ 回答者の居住地区としては、留萌小学校区が32.8%と最も多く、ついで東光小学校区が32.0%、緑丘小学校区が22.3%となっています。



● 問6～問10 住みごっこ

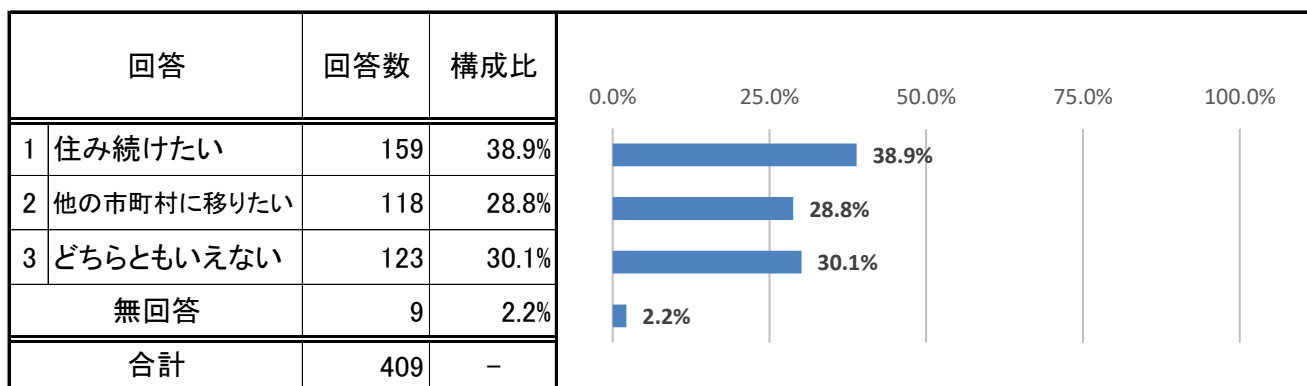
問6 留萌市の住みごっこ

☆ 留萌市の住みごっことしては、「どちらかといえば住みやすい」が33.3%と最も多く、ついで「どちらともいえない」が32.5%、「どちらかといえば住みにくい」が16.4%となっています。



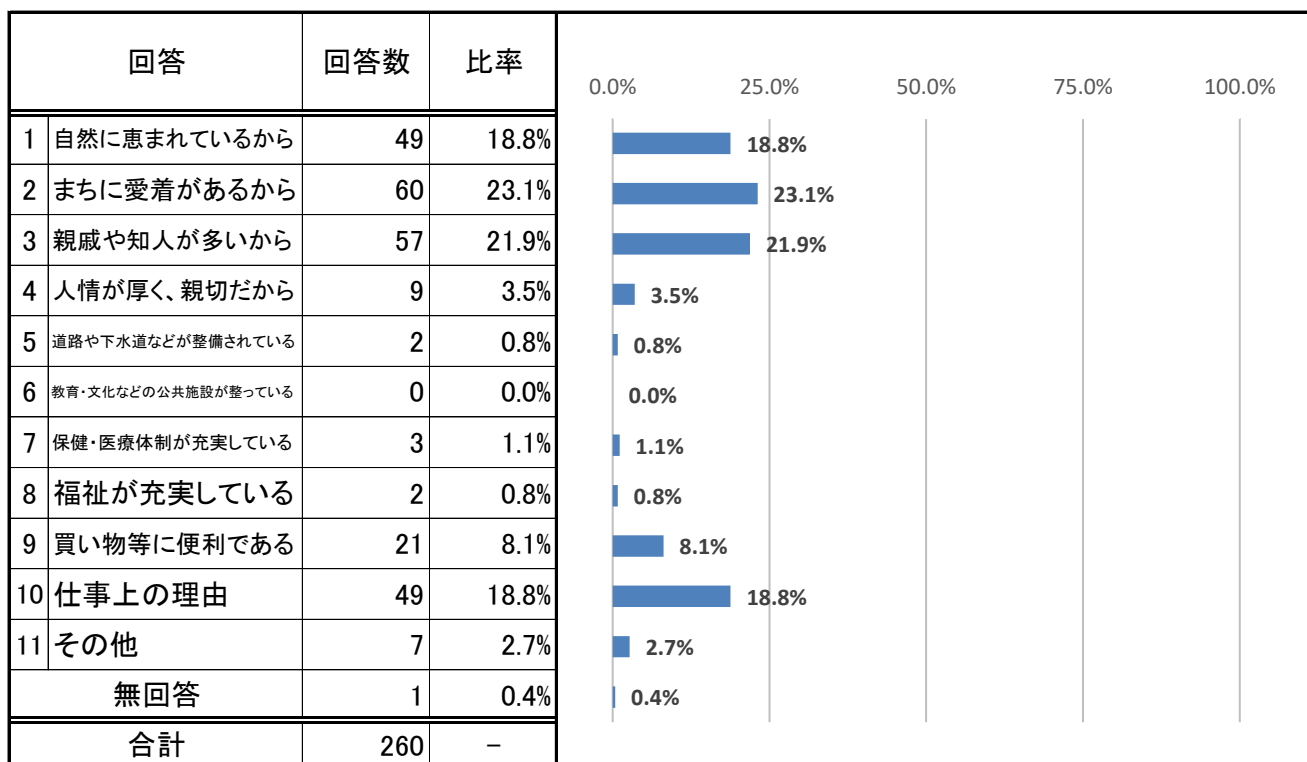
問7 今後の居留意向

☆ 回答者の居留意向としては、「住み続けたい」が38.9%と最も多く、ついで「どちらともいえない」が30.1%、「他の市町村に移りたい」が28.8%となっています。



問8 留萌市に住み続けたい理由

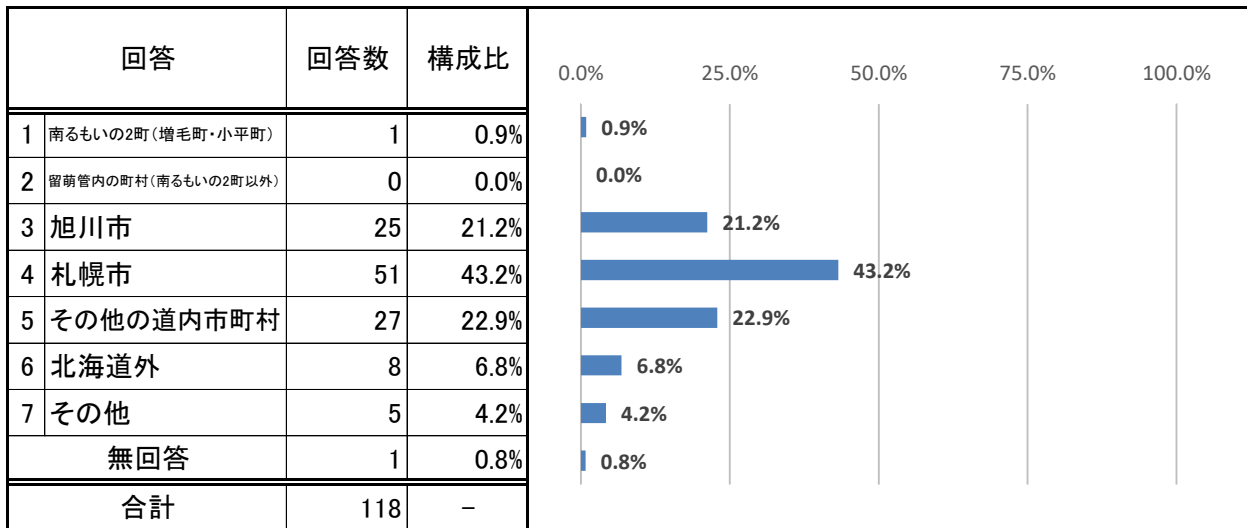
☆ 留萌市に住み続けたい理由としては、「まちに愛着があるから」が23.1%と最も多く、ついで「親戚や知人が多いから」が21.9%、「自然に恵まれているから仕事上の理由」が18.8%となっています。



※複数回答項目のため「住み続けたい」の回答数とは一致しない。

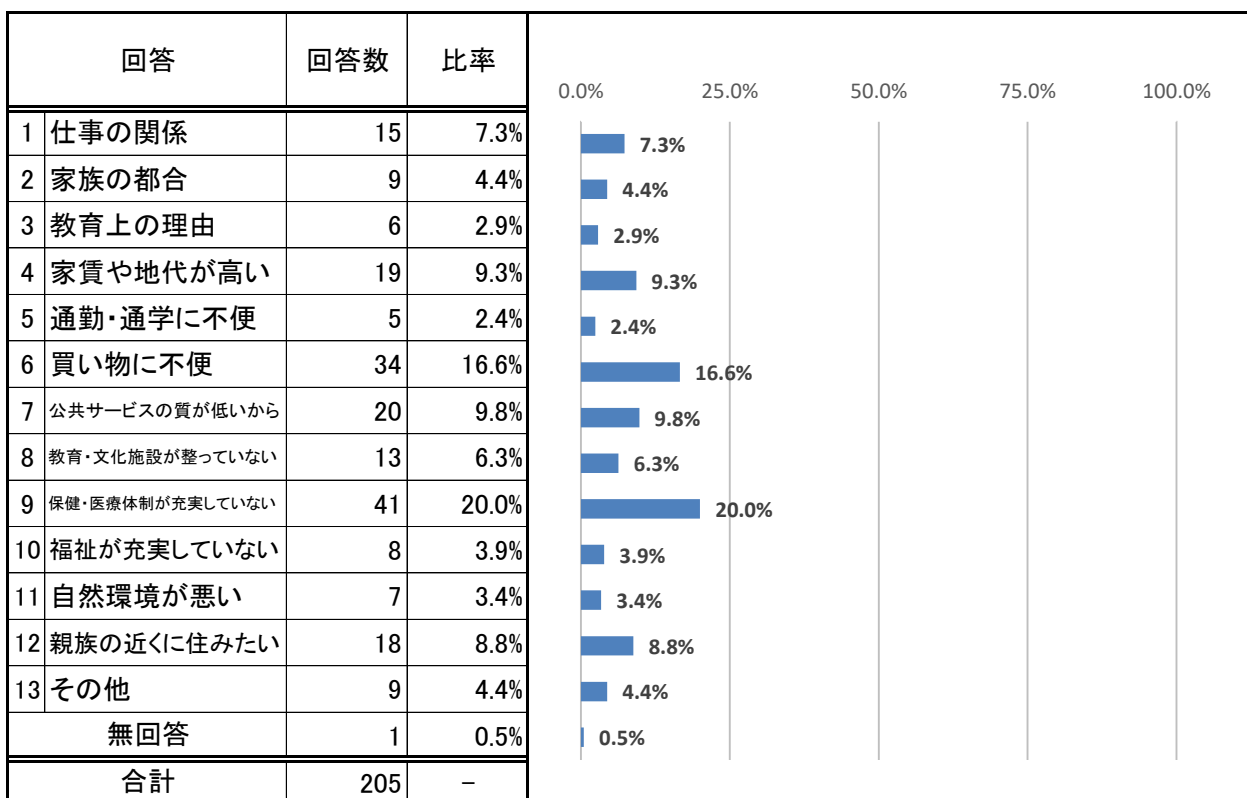
問9 市外の移住先

☆ 問7で「他の市町村に移りたい」と回答した方の移住先としては、札幌市が43.2%と最も多く、ついでその他の道内市町村が22.9%、旭川市が21.2%となっています。



問10 留萌市外に移りたい理由

☆ 問7で「他の市町村に移りたい」と回答した方の理由としては、「保健・医療体制が充実していない」が20.0%と最も多く、ついで「買い物に不便」が16.6%、「公共サービスの質が低いから」が9.8%となっています。



※複数回答項目のため「他の市町村に移りたい」の回答数とは一致しない。

●年齢別、「留萌市の住みごち」に関する回答状況(問2×問6)

項目	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
住みやすい	40 (9.8%)	7 (18.9%)	1 (2.2%)	5 (7.7%)	8 (10.3%)	6 (6.4%)	13 (14.4%)
どちらかといえば住みやすい	136 (33.3%)	9 (24.3%)	11 (24.4%)	23 (35.4%)	23 (29.5%)	36 (38.3%)	34 (37.8%)
どちらともいえない	133 (32.5%)	11 (29.7%)	14 (31.1%)	23 (35.4%)	28 (35.9%)	29 (30.9%)	28 (31.1%)
どちらかといえば住みにくい	67 (16.4%)	5 (13.5%)	12 (26.7%)	8 (12.3%)	17 (21.8%)	14 (14.9%)	11 (12.2%)
住みにくい	32 (7.8%)	5 (13.5%)	7 (15.6%)	6 (9.2%)	2 (2.6%)	9 (9.6%)	3 (3.3%)
無回答	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)
合計	409	37	45	65	78	94	90

●年齢別、「留萌市への定住意向」に関する回答状況(問2×問7)

選択項目	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
住み続けたい	159 (38.9%)	11 (29.7%)	11 (24.4%)	14 (21.5%)	24 (30.8%)	42 (44.7%)	57 (63.3%)
他の市町村に移りたい	118 (28.9%)	15 (40.5%)	23 (51.1%)	25 (38.5%)	28 (35.9%)	20 (21.3%)	7 (7.8%)
どちらともいえない	123 (30.1%)	10 (27.0%)	10 (22.2%)	25 (38.5%)	25 (32.1%)	29 (30.9%)	24 (26.7%)
無回答	9 (2.2%)	1 (2.7%)	1 (2.2%)	1 (1.5%)	1 (1.3%)	3 (3.2%)	2 (2.2%)
合計	409	37	45	65	78	94	90

●年齢別、「留萌市に住み続けたい理由」に関する回答状況(問2×問8)

選択項目	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
自然に恵まれているから	49 (18.8%)	4 (20.0%)	1 (5.6%)	4 (16.0%)	6 (14.6%)	11 (16.4%)	23 (25.8%)
まちに愛着があるから	60 (23.1%)	4 (20.0%)	2 (11.1%)	7 (28.0%)	8 (19.5%)	17 (25.4%)	22 (24.7%)
親戚や知人が多いから	57 (21.9%)	2 (10.0%)	4 (22.2%)	6 (24.0%)	10 (24.4%)	15 (22.4%)	20 (22.5%)
人情が厚く、親切だから	9 (3.5%)	2 (10.0%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	1 (1.5%)	4 (4.5%)
道路や下水道などが整備されている	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
教育・文化などの公共施設が整っている	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
保健・医療体制が充実している	3 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	1 (1.1%)
福祉が充実している	2 (0.8%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)
買い物等に便利である	21 (8.1%)	2 (10.0%)	1 (5.6%)	0 (0.0%)	2 (4.9%)	5 (7.5%)	11 (12.4%)
仕事上の理由	49 (18.8%)	5 (25.0%)	9 (50.0%)	5 (20.0%)	12 (29.3%)	12 (17.9%)	6 (6.7%)
その他	7 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.0%)	1 (2.4%)	3 (4.5%)	1 (1.1%)
無回答	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)
合計	260	20	18	25	41	67	89

※複数回答項目のため「住み続けたい」の回答数とは一致しない。

●年齢別、「留萌市外に移り住みたい場合の転居先」に関する回答状況(問2×問9)

項目	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
南るもいの2町(増毛町・小平町)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
留萌管内の町村(南るもいの2町以外)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
旭川市	25 (21.2%)	1 (6.7%)	7 (30.4%)	5 (20.0%)	6 (21.4%)	4 (20.0%)	2 (28.6%)
札幌市	51 (43.2%)	10 (66.7%)	7 (30.4%)	12 (48.0%)	11 (39.3%)	8 (40.0%)	3 (42.9%)
その他の道内市町村	27 (22.9%)	1 (6.7%)	4 (17.4%)	7 (28.0%)	11 (39.3%)	3 (15.0%)	1 (14.3%)
北海道外	8 (6.8%)	2 (13.3%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)
その他	5 (4.2%)	1 (6.7%)	1 (4.3%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (14.3%)
無回答	1 (0.8%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	118	15	23	25	28	20	7

●年齢別、「留萌市外に移り住みたい場合の理由」に関する回答状況(問2×問10)

選択項目	総計	～20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
仕事の関係	15 (7.3%)	4 (14.3%)	3 (7.3%)	4 (8.5%)	3 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)
家族の都合	9 (4.4%)	2 (7.1%)	1 (2.4%)	3 (6.4%)	2 (4.2%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)
教育上の理由	6 (2.9%)	0 (0.0%)	5 (12.2%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
家賃や地代が高い	19 (9.3%)	3 (10.7%)	6 (14.6%)	4 (8.5%)	4 (8.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)
通勤・通学に不便	5 (2.4%)	1 (3.6%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)
買い物に不便	34 (16.6%)	7 (25.0%)	8 (19.5%)	6 (12.8%)	11 (22.9%)	1 (3.3%)	1 (9.1%)
公共サービスの質が低いから	20 (9.8%)	4 (14.3%)	3 (7.3%)	3 (6.4%)	3 (6.3%)	6 (20.0%)	1 (9.1%)
教育・文化施設が整っていない	13 (6.3%)	2 (7.1%)	4 (9.8%)	6 (12.8%)	0 (0.0%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)
保健・医療体制が充実していない	41 (20.0%)	0 (0.0%)	7 (17.1%)	11 (23.4%)	14 (29.2%)	6 (20.0%)	3 (27.3%)
福祉が充実していない	8 (3.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	2 (4.2%)	2 (6.7%)	2 (18.2%)
自然環境が悪い	7 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	4 (8.3%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)
親族の近くに住みたい	18 (8.8%)	2 (7.1%)	1 (2.4%)	3 (6.4%)	4 (8.3%)	7 (23.3%)	1 (9.1%)
その他	9 (4.4%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	3 (6.4%)	1 (2.1%)	1 (3.3%)	1 (9.1%)
無回答	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)
合計	205	28	41	47	48	30	11

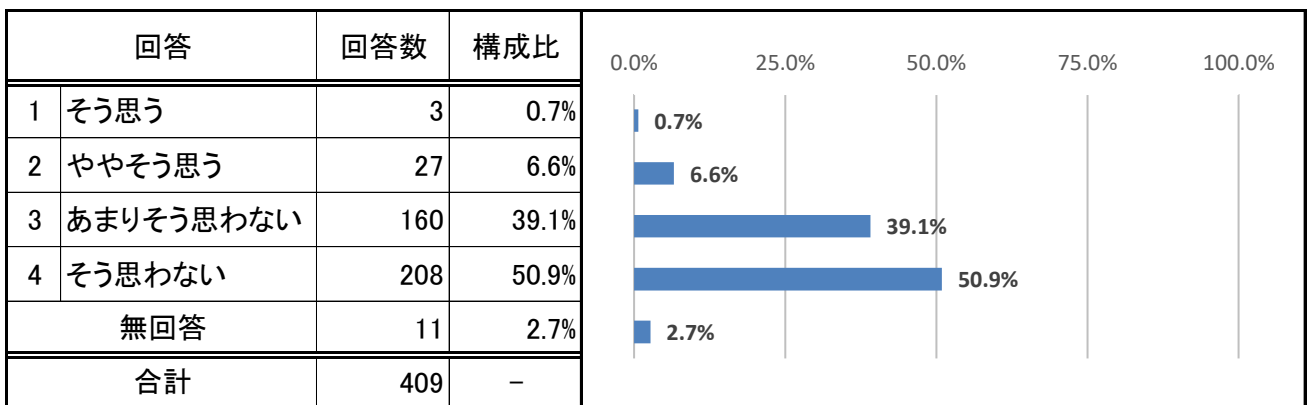
※複数回答項目のため「他の市町村に移りたい」の回答数とは一致しない。

● 問11 商店街・中心市街地に魅力とにぎわいがある

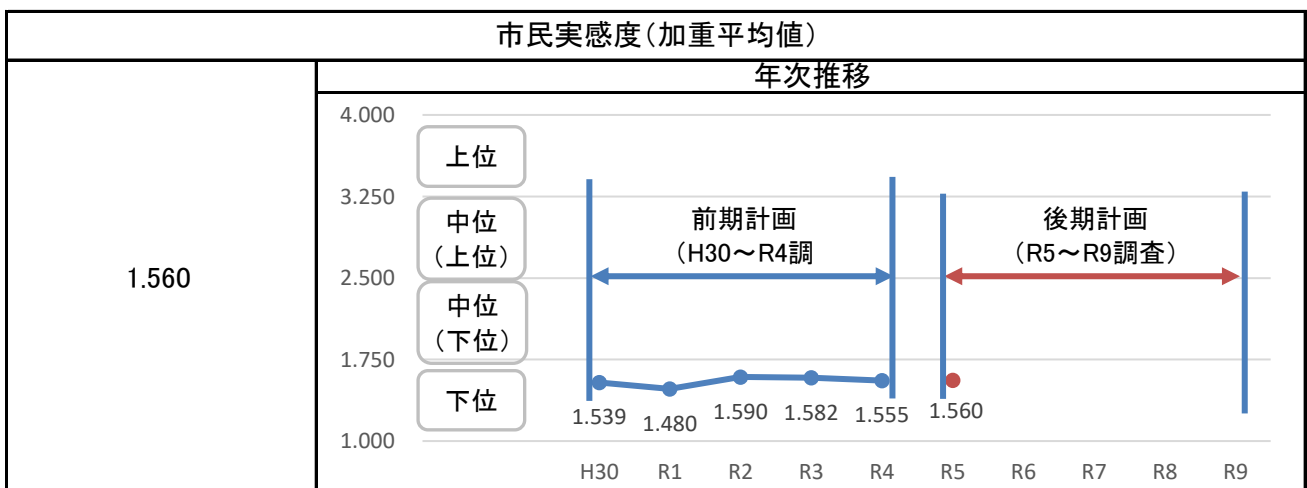
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が7.3% (30人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が90.0%(368人)となっております。

☆ 市民実感度は1.560となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した368人のうち、364人がその理由を回答しており、理由として「魅力ある店舗が少ないから」が最も多く、69.8%(257人)となっております。

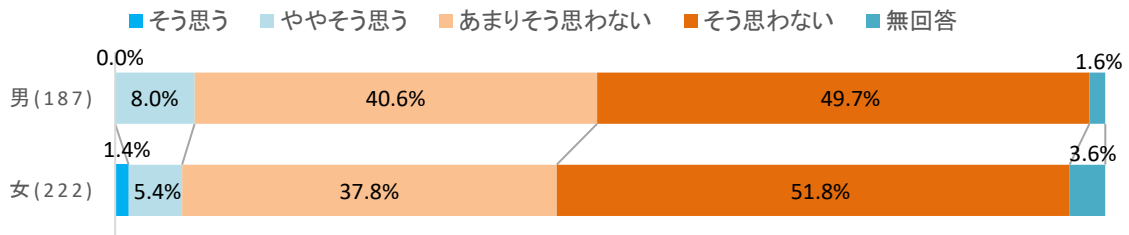


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 魅力ある店舗が少ないから	257	69.8%
2 中心市街地への交通の利便性が悪いから	19	5.2%
3 商店街の道路や歩道、駐車場などの整備が十分でないから	31	8.4%
4 商店街のイベントに魅力がないから	31	8.4%
5 その他	26	7.1%
6 無回答	4	1.1%
有効回答数	368	-

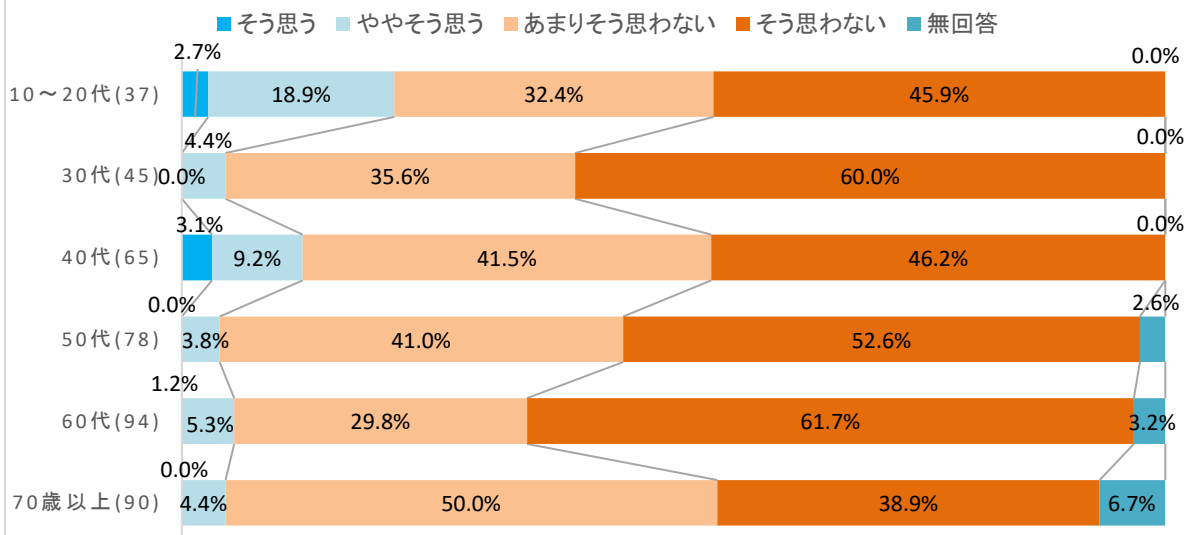


● 問11 商店街・中心市街地に魅力とにぎわいがある

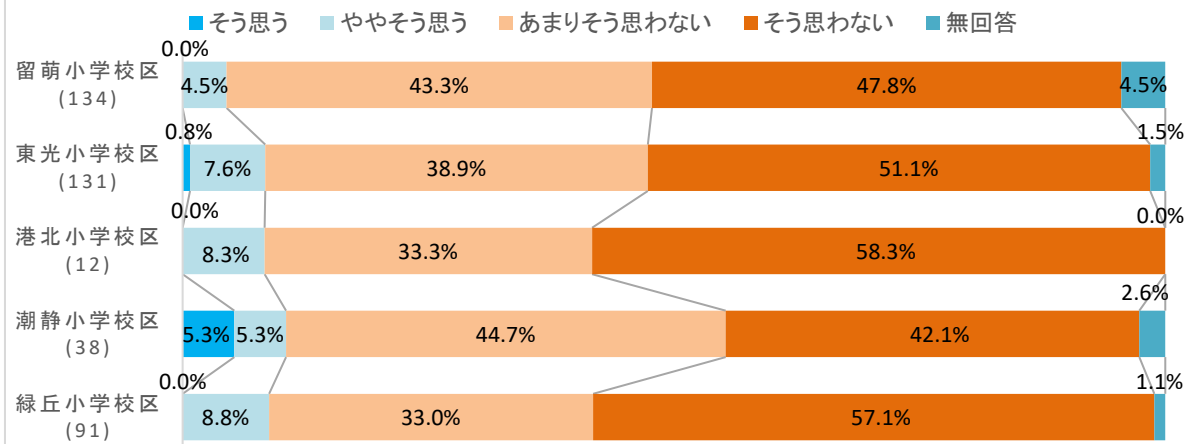
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

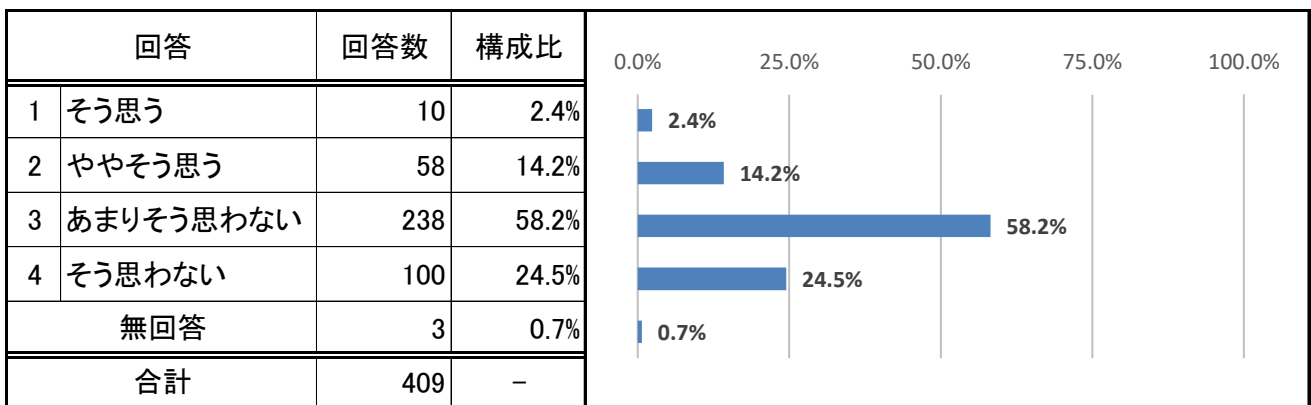


● 問12 地元の企業に活気がある

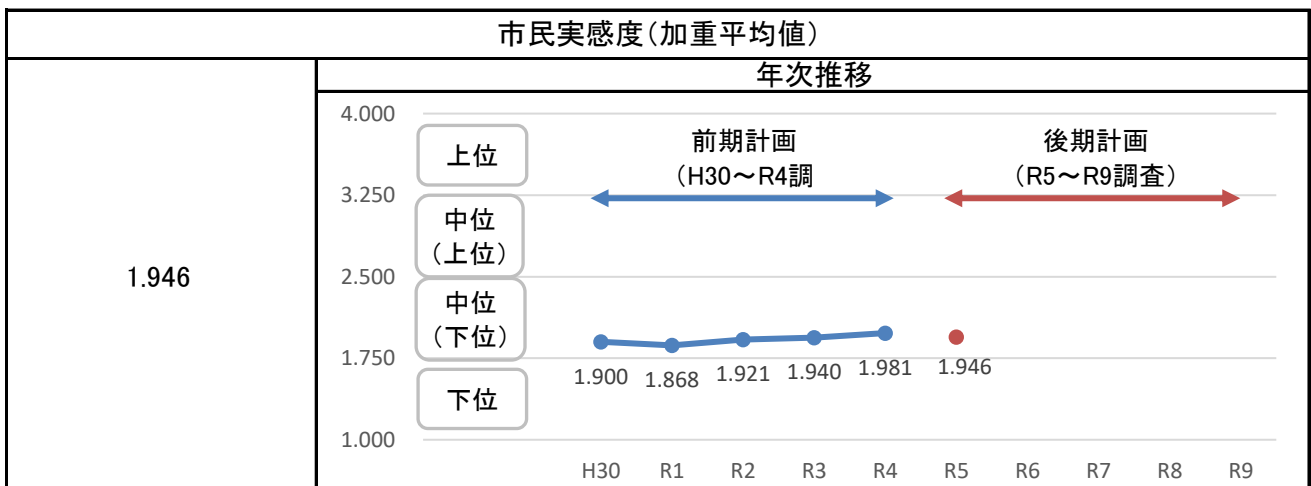
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が16.6%(68人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が82.7%(338人)となっております。

☆ 市民実感度は1.946となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した338人のうち、332人がその理由を回答しており、理由として「中小企業を支える人材(後継者・従業員)が育成されていないから」が最も多く、39.6%(134人)となっております。

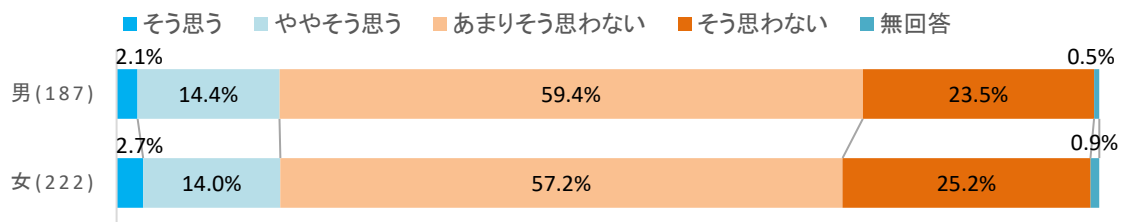


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 地元企業の経営が悪化しているから	61	18.1%
2 中小企業を支える人材(後継者・従業員)が育成されていないから	134	39.6%
3 地元企業の創業・起業や新分野への進出が少ないから	117	34.6%
4 その他	20	5.9%
5 無回答	6	1.8%
有効回答数	338	-

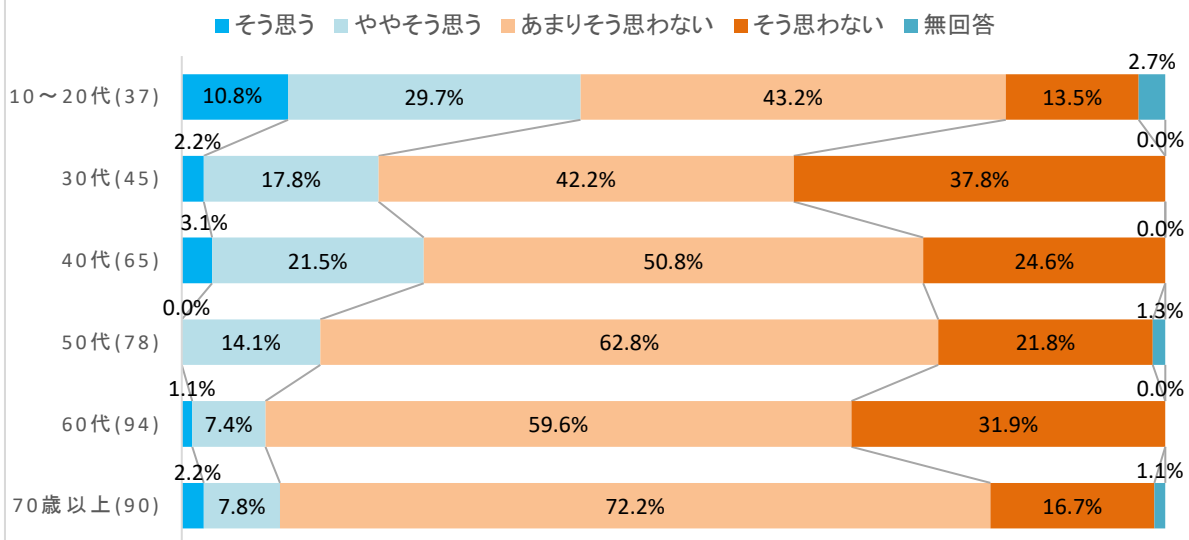


● 問12 地元の企業に活気がある

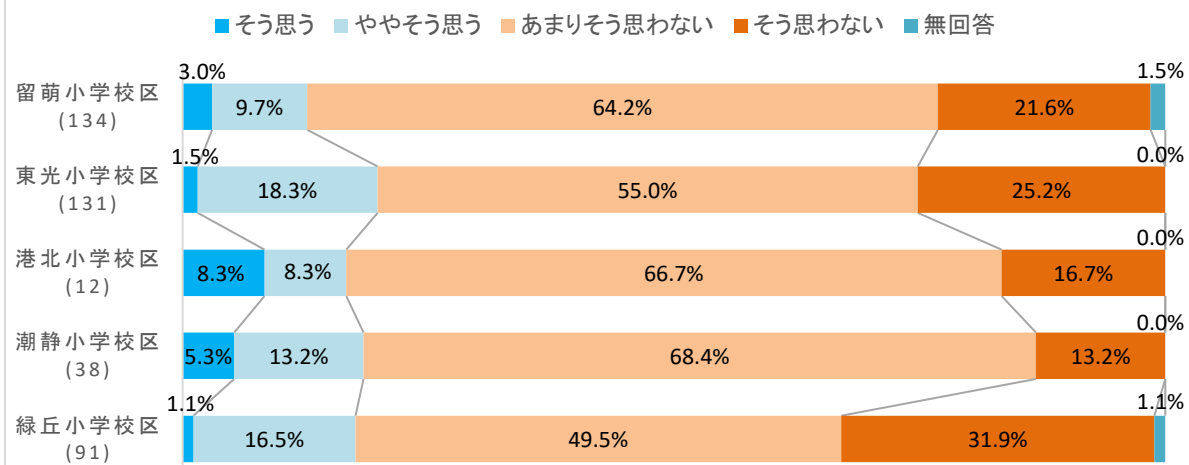
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

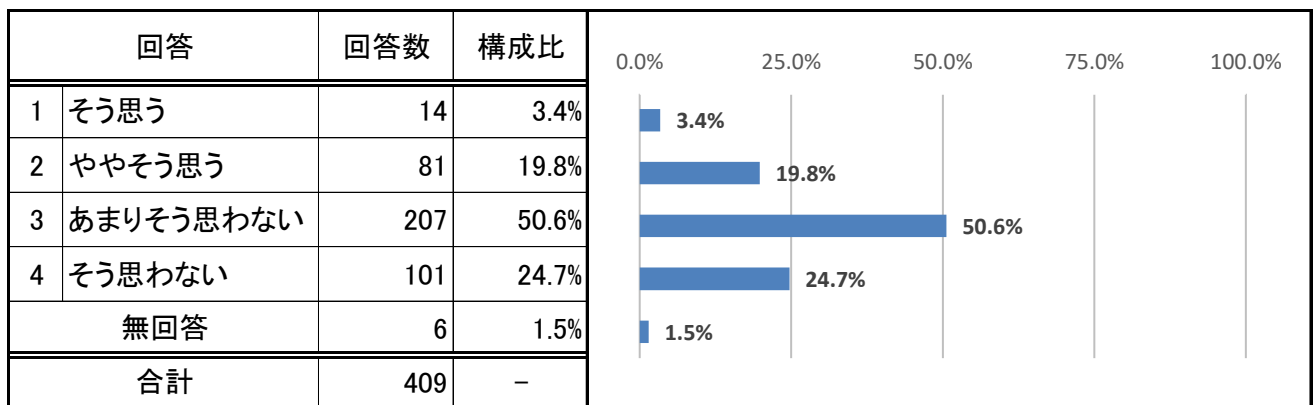


● 問13 能力と意欲に応じて、生き生きと働くことができる

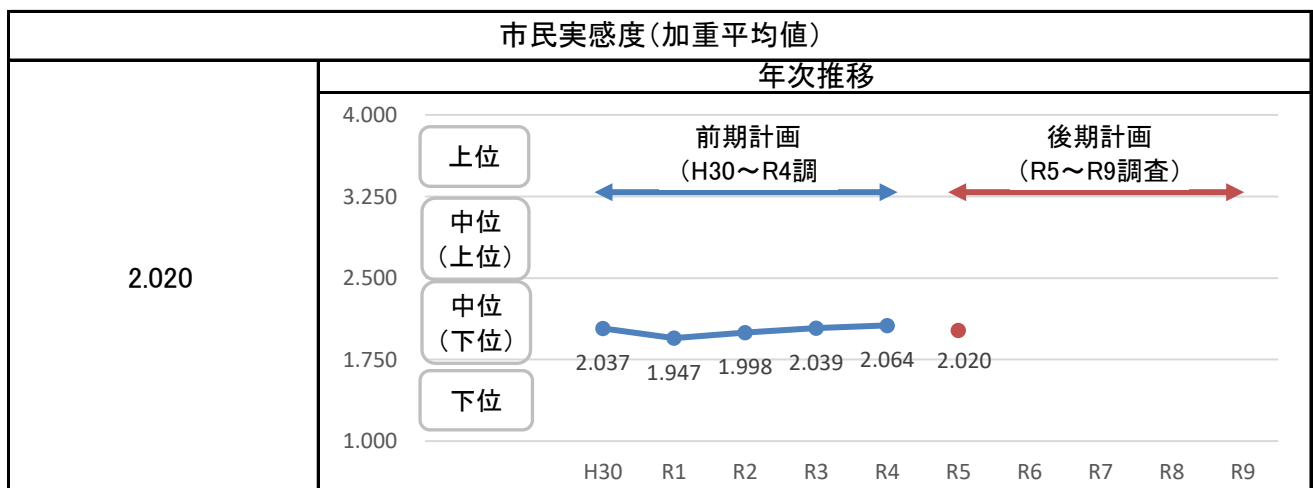
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が23.2%(95人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が75.3%(308人)となっております。

☆ 市民実感度は2.020となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した308人のうち、305人がその理由を回答しており、理由として「若い人の働く場が少ないから」が最も多く、49.0%(151人)となっております。

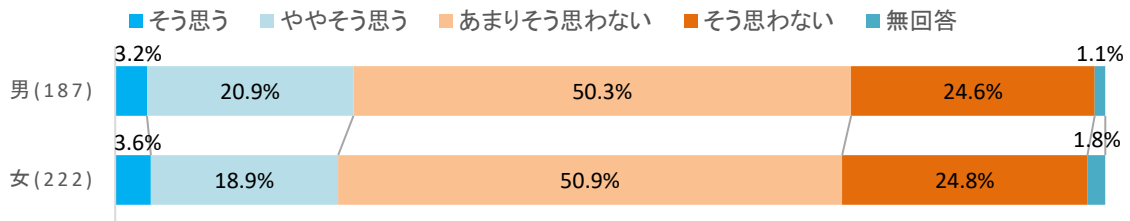


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	若い人の働く場が少ないから	151	49.0%
2	能力や経験を活かせる職場が少ないから	70	22.7%
3	育児制度などの福利厚生が整っている会社が少ないから	23	7.5%
4	働くために必要な能力を身につけるための機関や制度が不十分だから	47	15.3%
5	その他	14	4.5%
6	無回答	3	1.0%
有効回答数		308	-

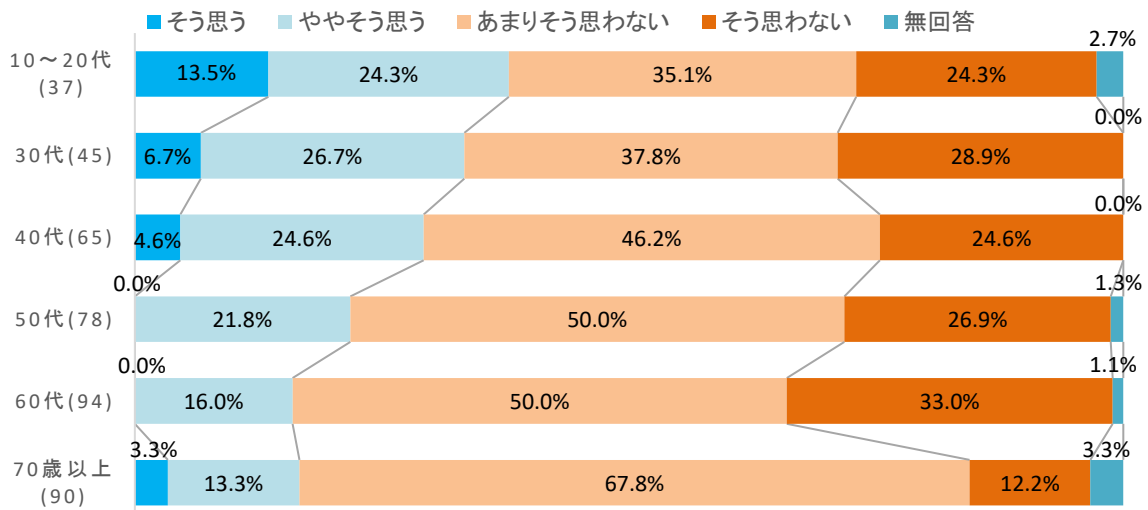


● 問13 能力と意欲に応じて、生き生きと働くことができる

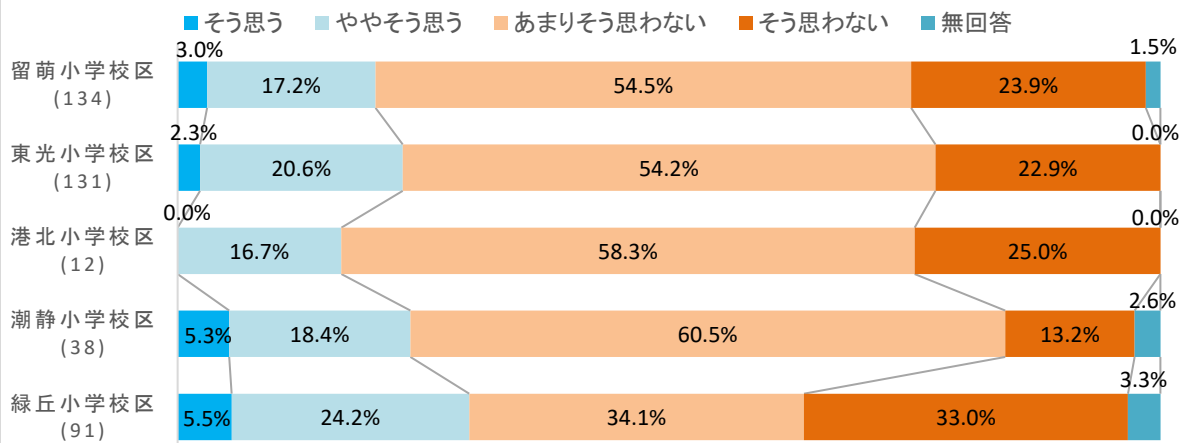
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



● 問14 魅力ある特産品が創出されており、その消費拡大が図られている

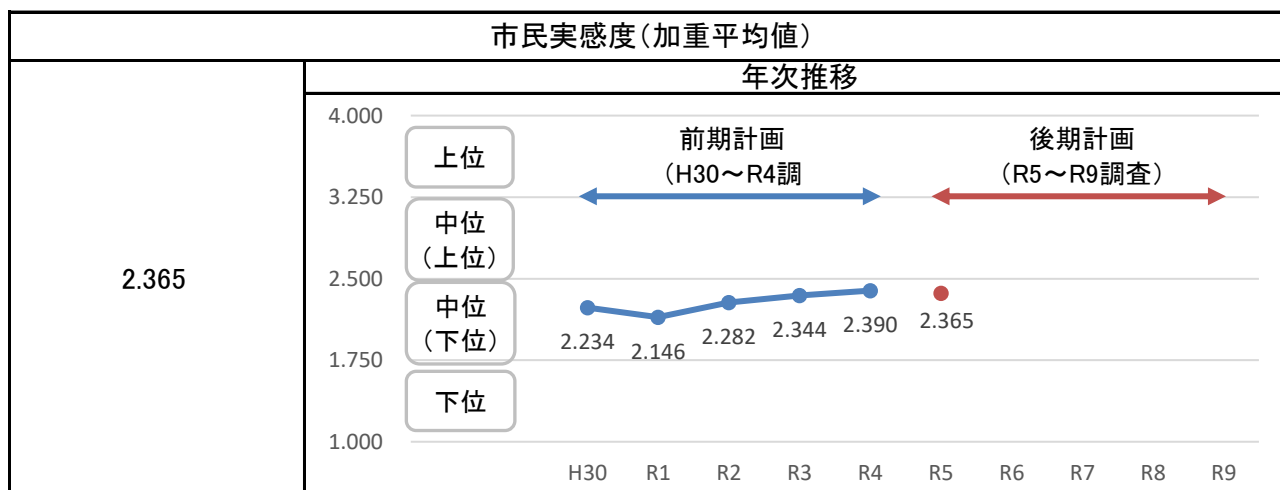
☆「そう思う」、「ややそう思う」の合計が42.3%(173人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が57.%(233人)となっております。

☆ 市民実感度は2.365となっております。

☆「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した233人のうち、228人がその理由を回答しており、理由として「特産品については認識しているが、消費拡大が図られているようには感じない」が最も多く、62.7%(146人)となっております。

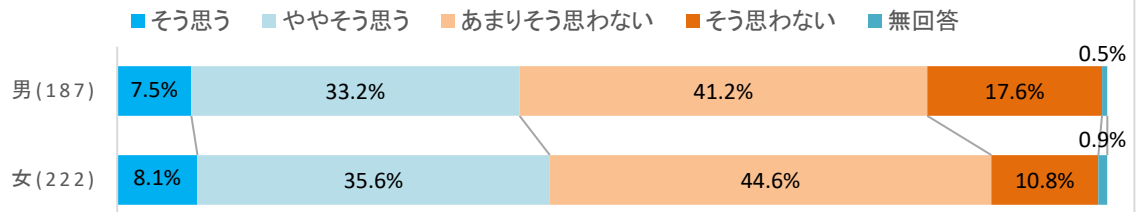
回答	回答数	構成比
1 そう思う	32	7.8%
2 ややそう思う	141	34.5%
3 あまりそう思わない	176	43.0%
4 そう思わない	57	14.0%
無回答	3	0.7%
合計	409	-

上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 留萌市の特産品が何かを知らない	12	5.1%
2 留萌市の特産品について魅力を感じない	61	26.2%
3 特産品については認識しているが、消費拡大が図られているようには感じない	146	62.7%
4 その他	9	3.9%
5 無回答	5	2.1%
有効回答数	233	-

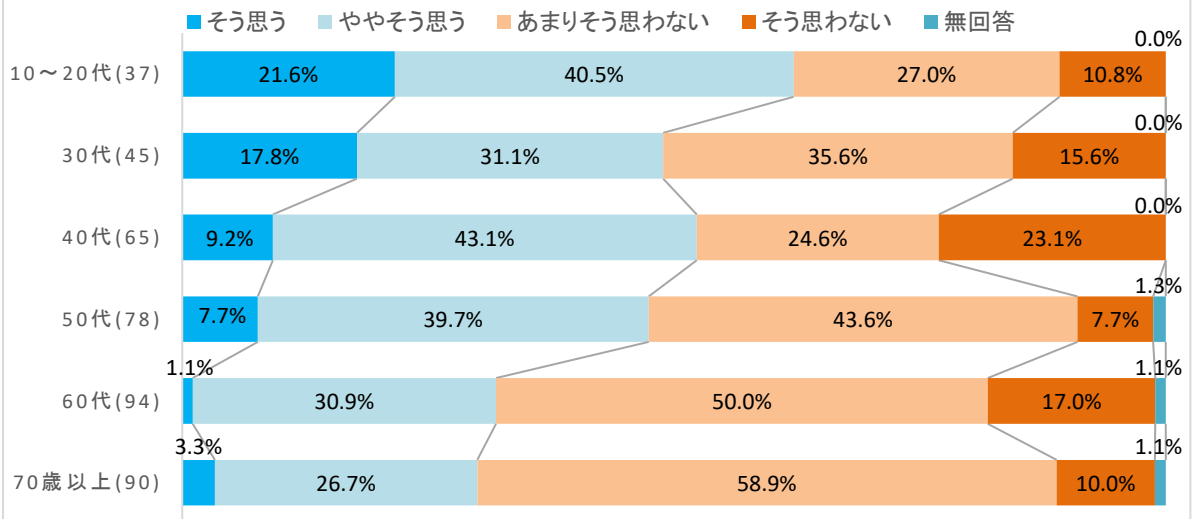


● 問14 魅力ある特産品が創出されており、その消費拡大が図られている

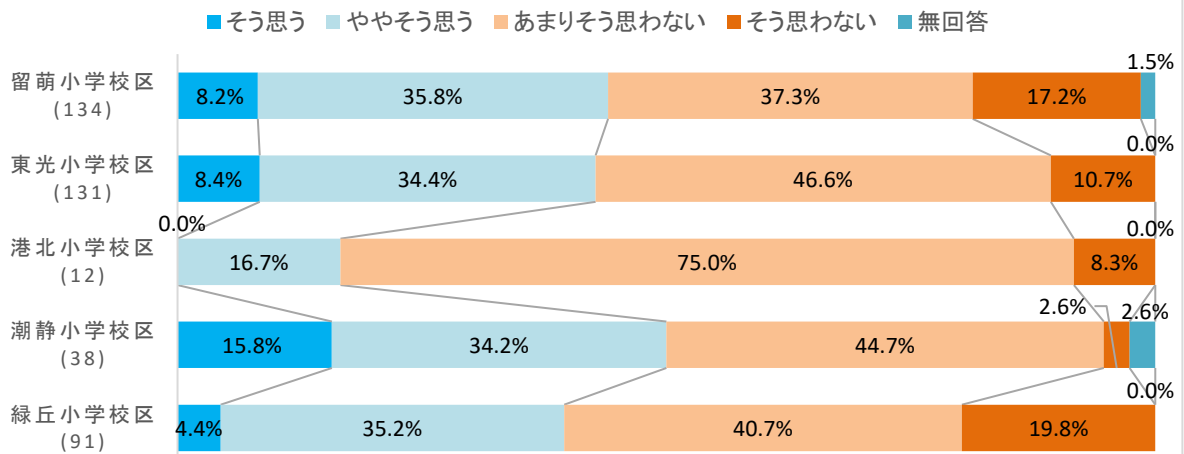
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

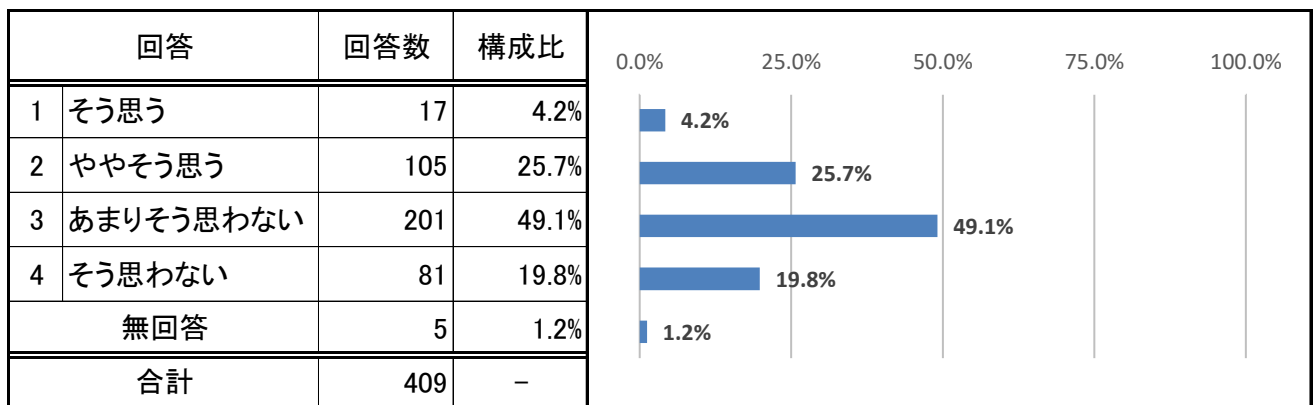


● 問15 農業・林業に活気がある

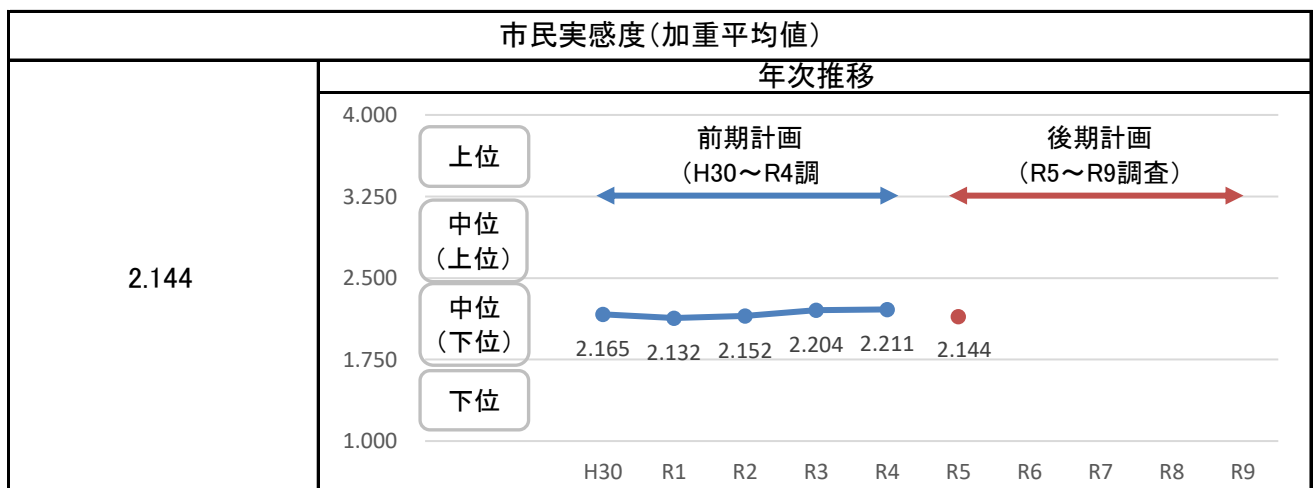
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が29.9%(122人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が68.9%(282人)となっております。

☆ 市民実感度は2.144となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した282人のうち、278人がその理由を回答しており、理由として「農業・林業に関する具体的な取り組み内容が分からないから」が最も多く、36.9%(104人)となっております。

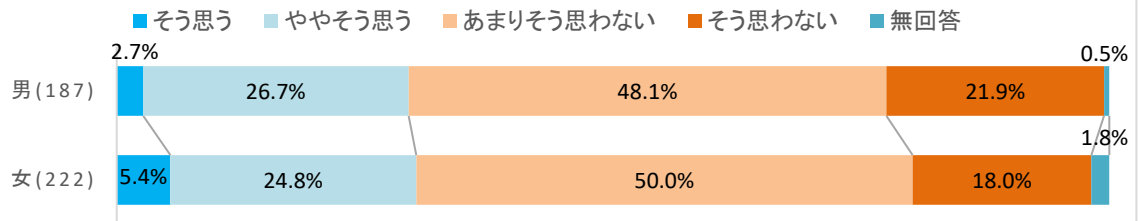


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	安全で良質な地場農畜産物が地元で手に入りにくいから	16	5.7%
2	地場農畜産物の加工・販売や地域ブランドづくりがすすんでいないから	43	15.2%
3	産業人口の減少・担い手が不足しているから	102	36.2%
4	農業・林業に関する具体的な取り組み内容が分からないから	104	36.9%
5	その他	13	4.6%
6	無回答	4	1.4%
有効回答数		282	-

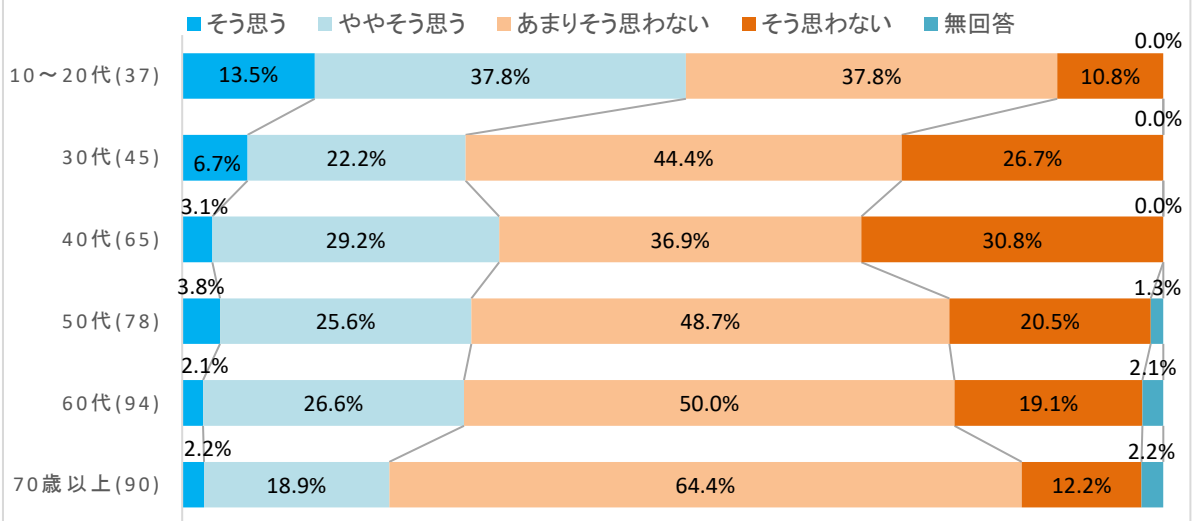


● 問15 農業・林業に活気がある

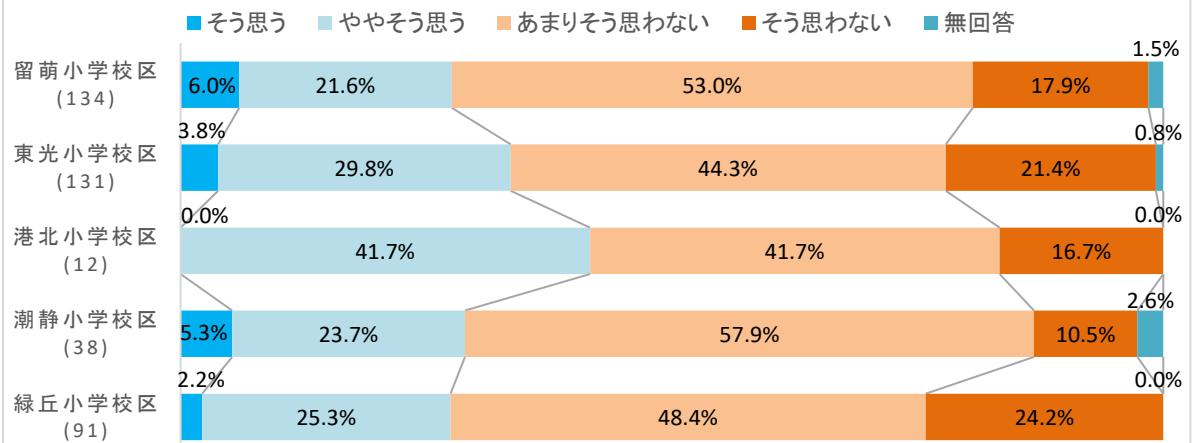
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

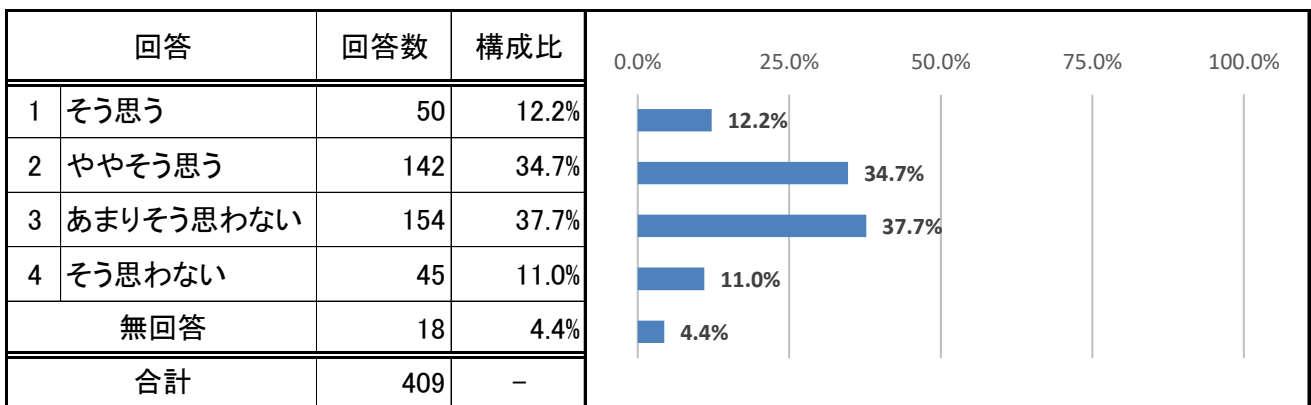


● 問16 水産業に活気がある

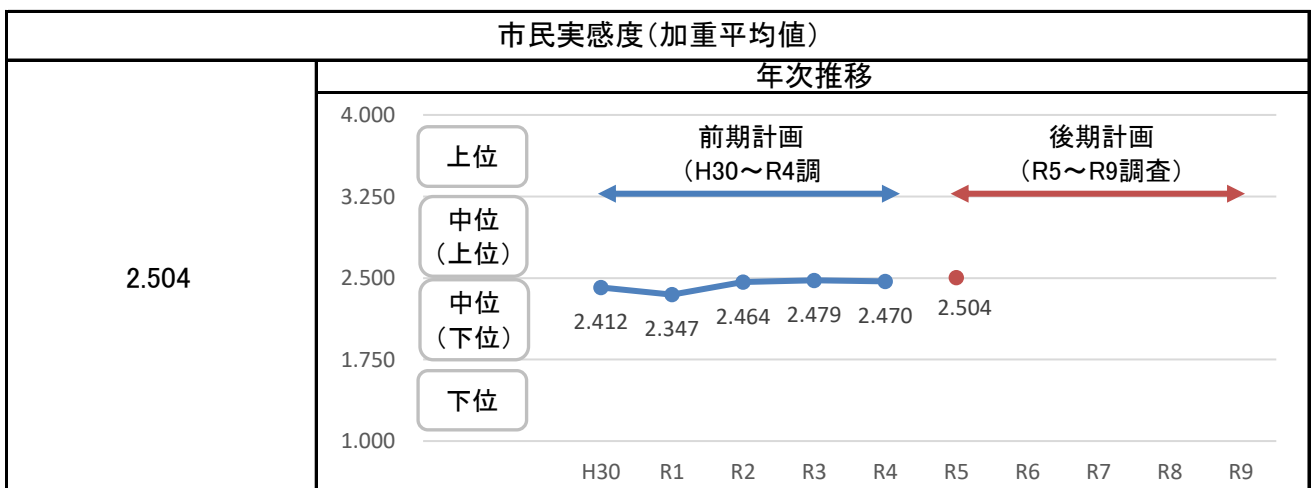
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が46.9%(192人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が48.7%(199人)となっております。

☆ 市民実感度は2.504となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した199人のうち、196人がその理由を回答しており、理由として「産業人口の減少・担い手が不足しているから」が最も多く、40.7%(81人)となっております。

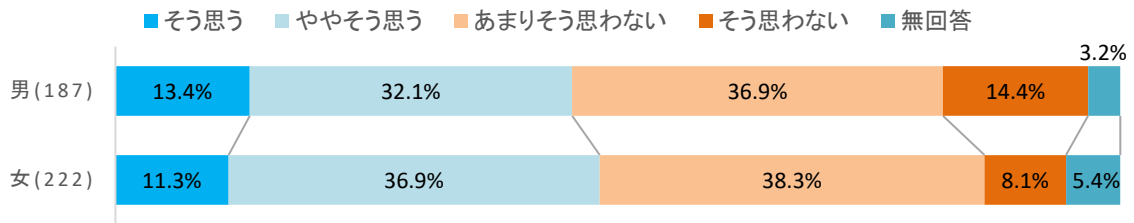


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	安全で良質な地場水産物が地元で手に入りにくいから	12	6.0%
2	水産物の加工・販売や地域ブランドづくりがすすんでいないから	21	10.6%
3	産業人口の減少・担い手が不足しているから	81	40.7%
4	水産業に関する具体的な取り組み内容が分からないから	74	37.2%
5	その他	8	4.0%
6	無回答	3	1.5%
有効回答数		199	-

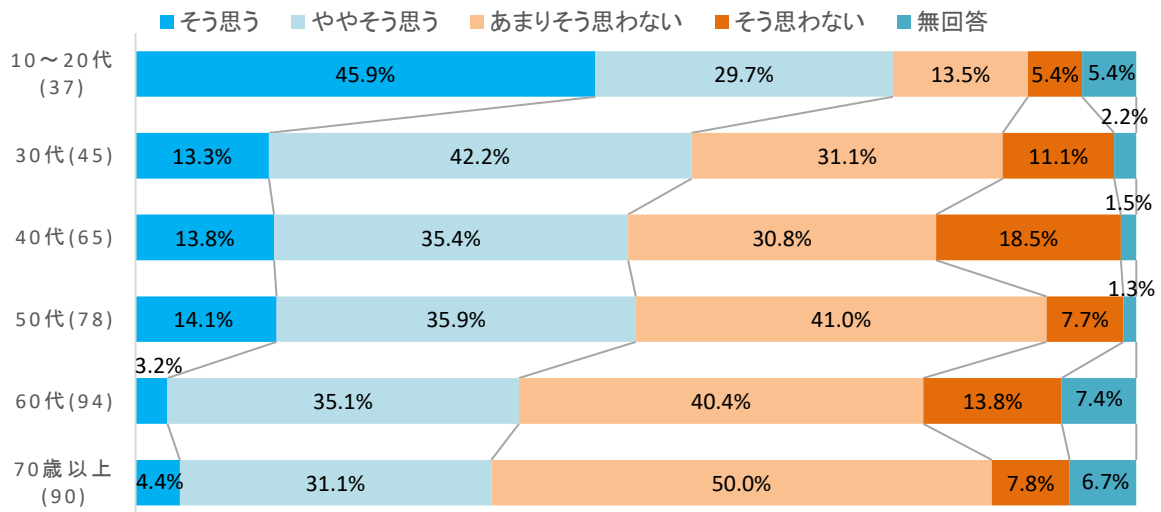


● 問16 水産業に活気がある

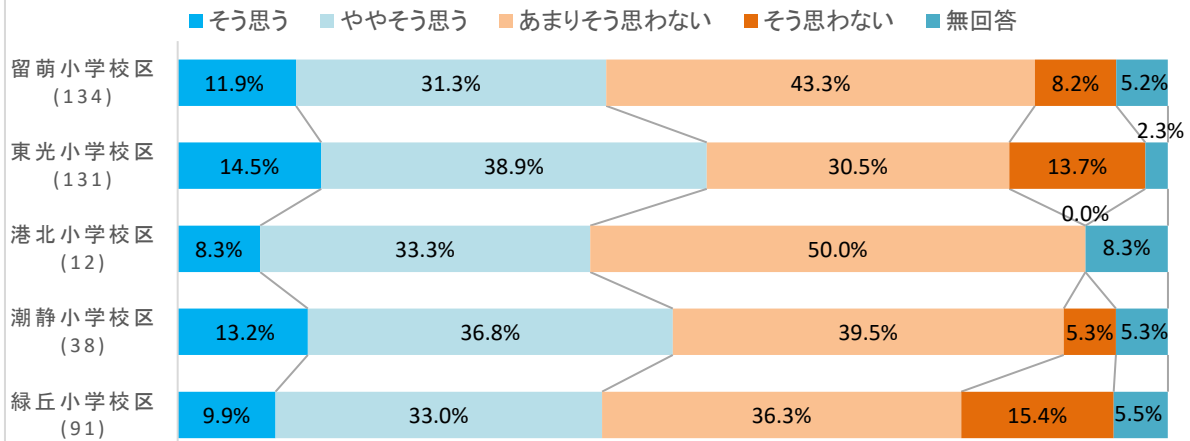
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

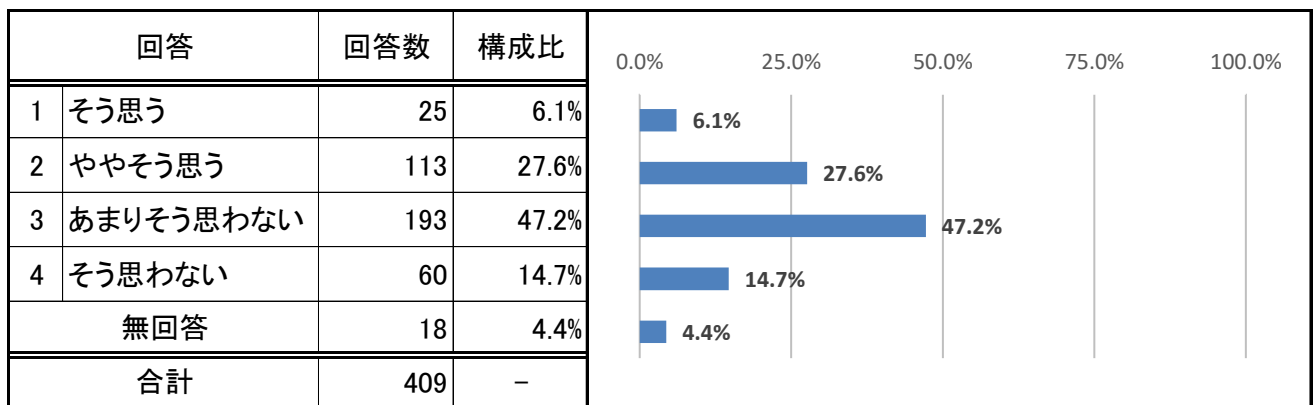


● 問17 地元消費の拡大が図られている

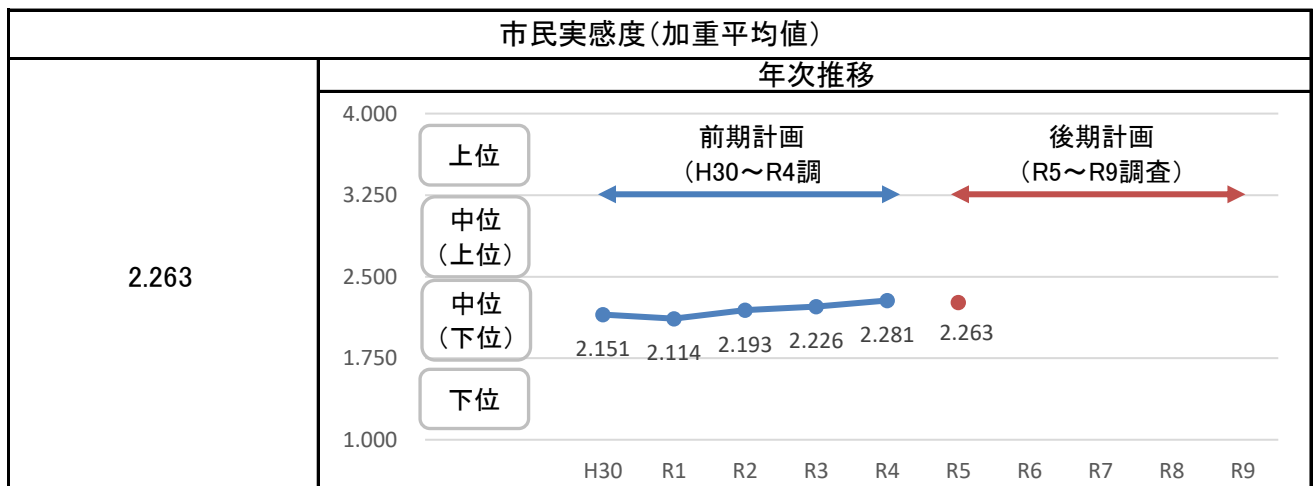
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が33.7%(138人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が61.9%(253人)となっております。

☆ 市民実感度は2.263となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した253人のうち、250人がその理由を回答しており、理由として「留萌産を意識して購入することはないから」が最も多く、49.0%(124人)となっております。

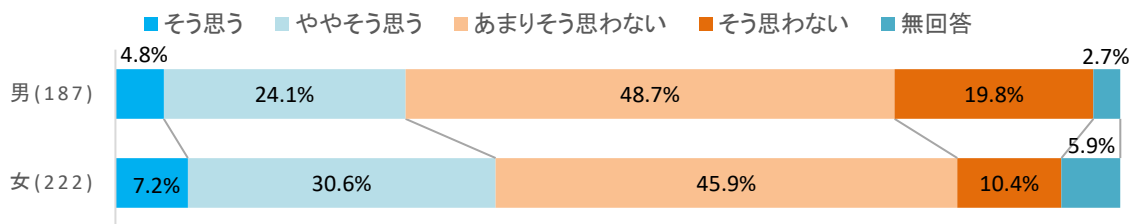


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 留萌産を意識して購入することはないから	124	49.0%
2 地場産品の周知が徹底されていないから	82	32.4%
3 エネルギーの地産地消の取り組みがすすんでいないから	29	11.5%
4 その他	15	5.9%
5 無回答	3	1.2%
有効回答数	253	-

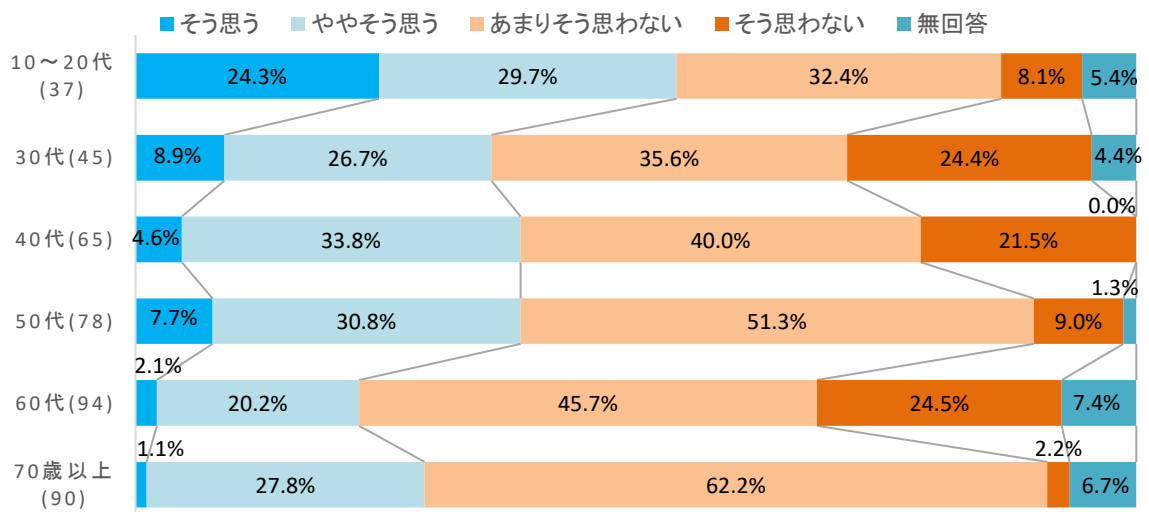


● 問17 地元消費の拡大が図られている

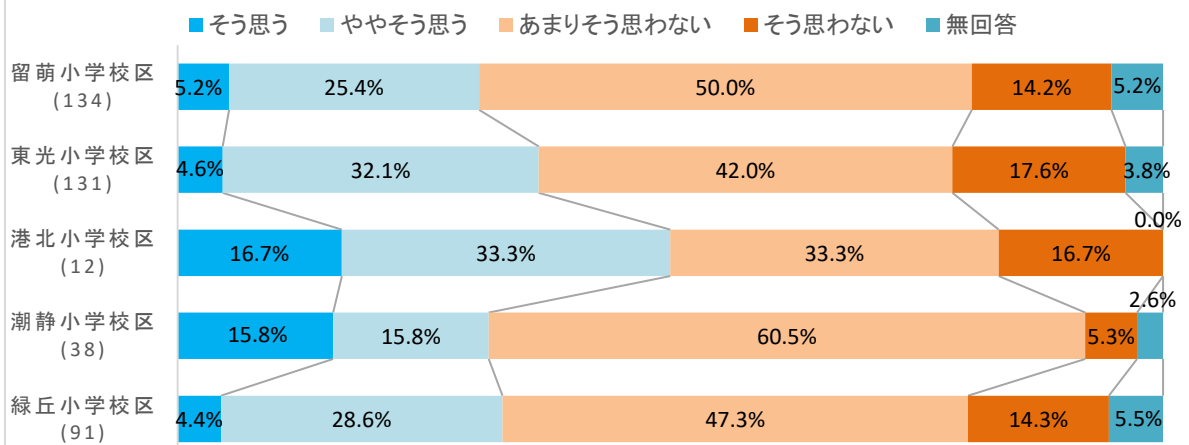
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

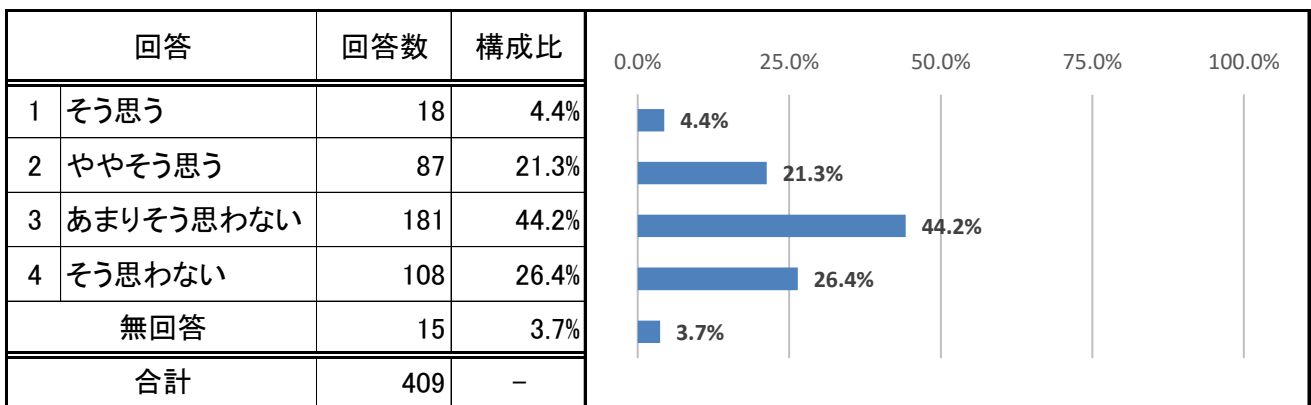


● 問18 留萌港に魅力や親しみを感ずる

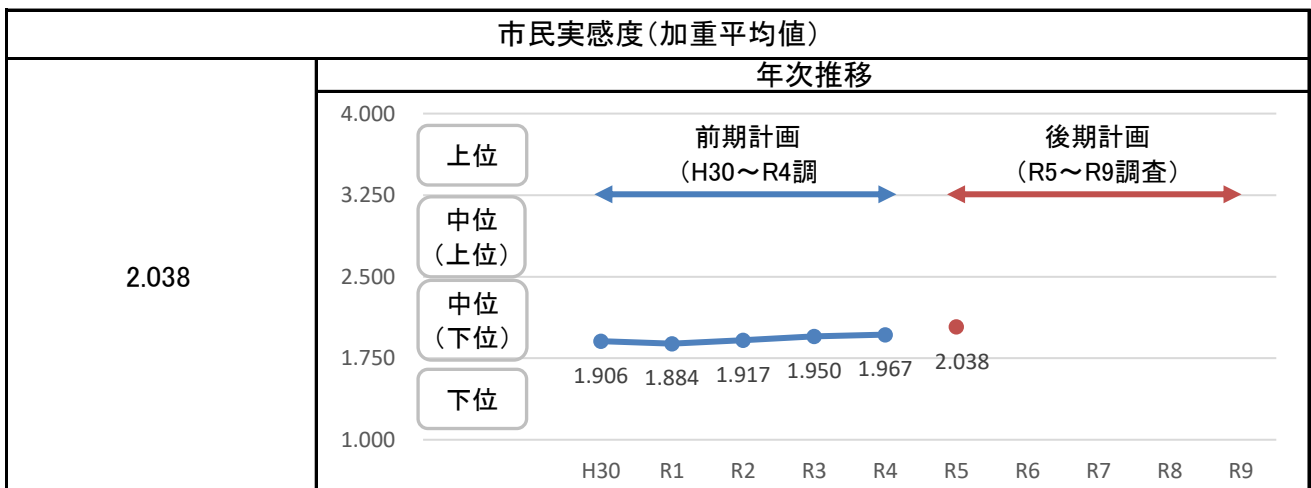
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が25.7%(105人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が70.6%(289人)となっております。

☆ 市民実感度は2.038となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した289人のうち、282人がその理由を回答しており、理由として「港に関する具体的な取り組み内容が分からないから」が最も多く、53.3%(154人)となっております。

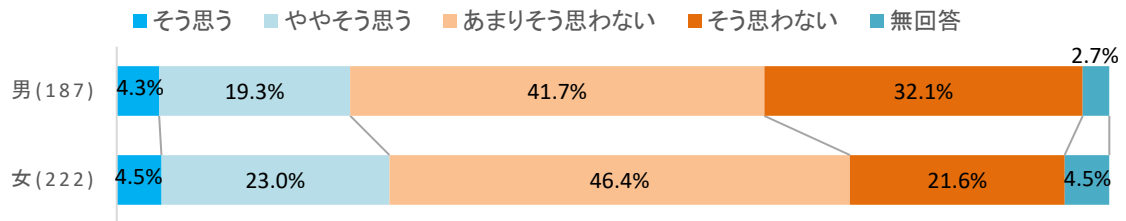


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	港を活かしたまちづくりがすすめられていないから	77	26.6%
2	港を中心とした物流、取扱量が減少しているから	39	13.5%
3	港に関する具体的な取り組み内容が分からないから	154	53.3%
4	その他	12	4.2%
5	無回答	7	2.4%
有効回答数		289	-

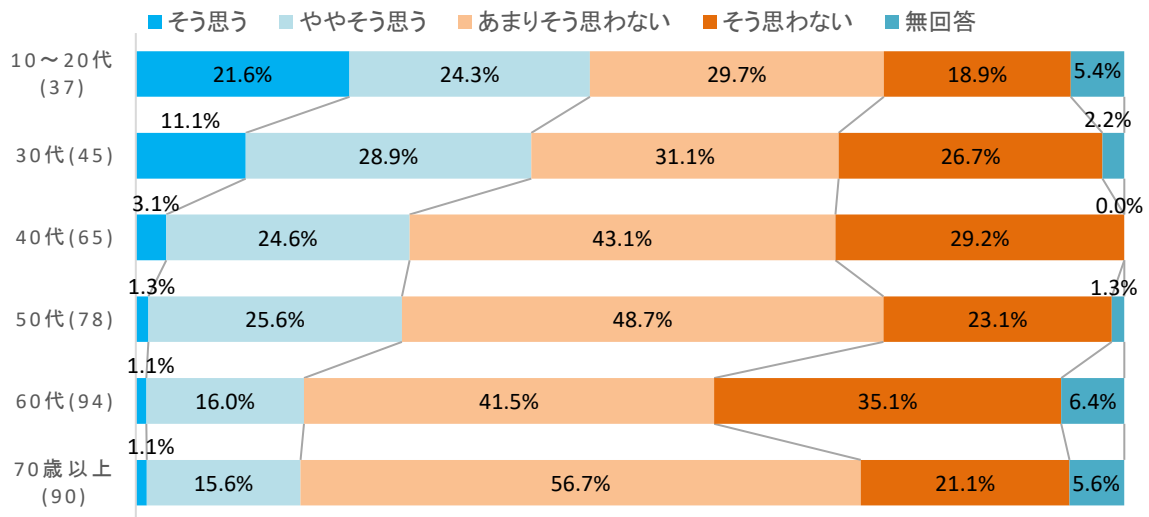


● 問18 留萌港に魅力や親しみを感じる

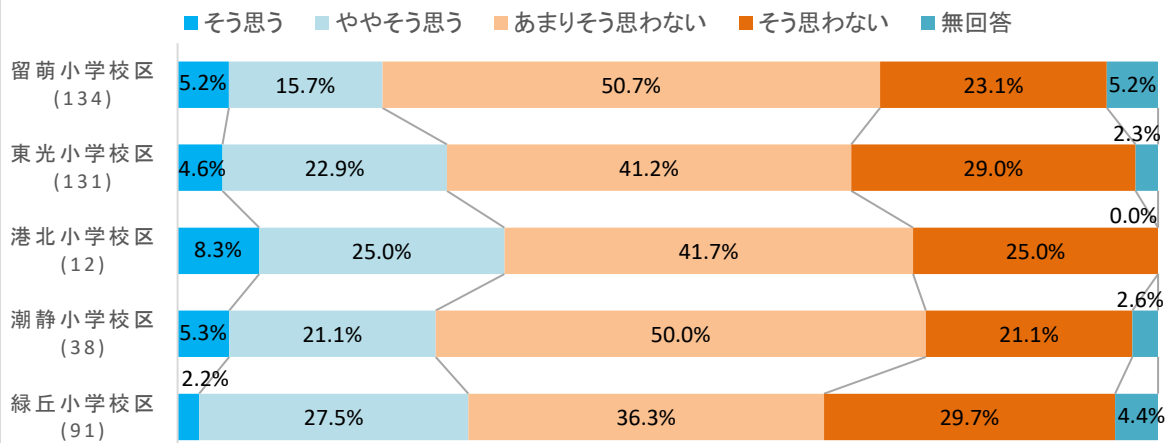
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



● 問19

地域資源を生かした体験型観光や外国人観光客の受け入れ態勢の整備により、観光を目的とした交流人口の拡大はもちろん、国内外の都市と人や文化の交流が活発に行われている。

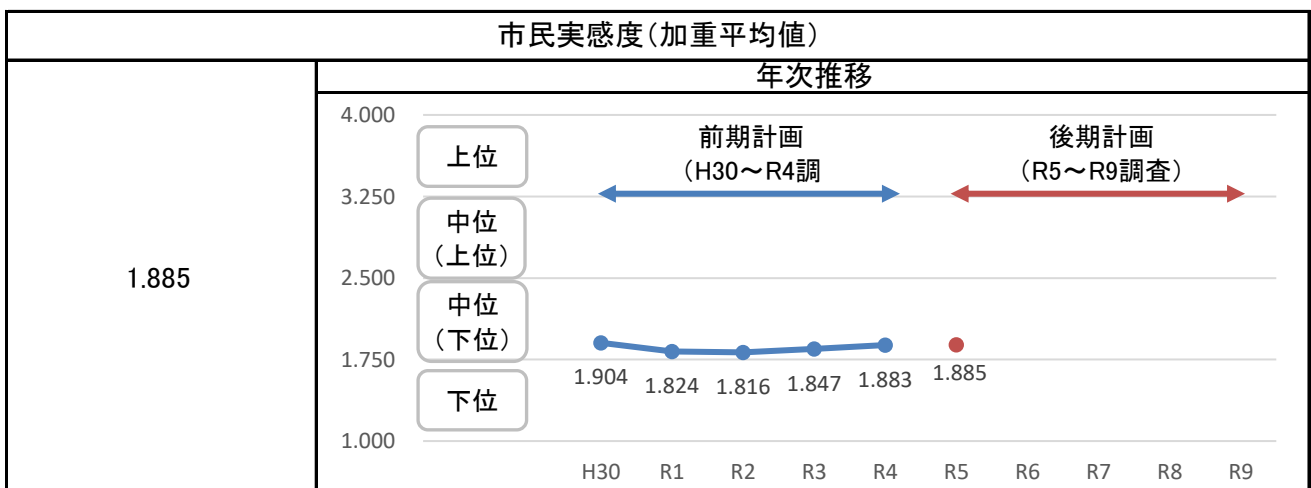
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が18.6%(76人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が77.5%(317人)となっております。

☆ 市民実感度は1.885となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した317人のうち、313人がその理由を回答しており、理由として「魅力ある観光資源が少ないから」が最も多く、43.5%(138人)となっております。

回答	回答数	構成比	
1 そう思う	14	3.4%	
2 ややそう思う	62	15.2%	
3 あまりそう思わない	182	44.5%	
4 そう思わない	135	33.0%	
無回答	16	3.9%	
合計	409	-	

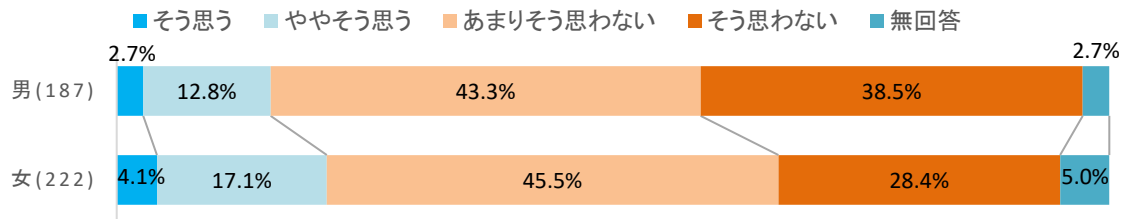
上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	魅力ある観光資源が少ないから	138	43.5%
2	観光イベントに魅力がないから	68	21.5%
3	観光情報の発信やPRが不足しているから	55	17.3%
4	国内外の各都市との交流が活発でないから	31	9.8%
5	その他	21	6.6%
6	無回答	4	1.3%
有効回答数		317	-



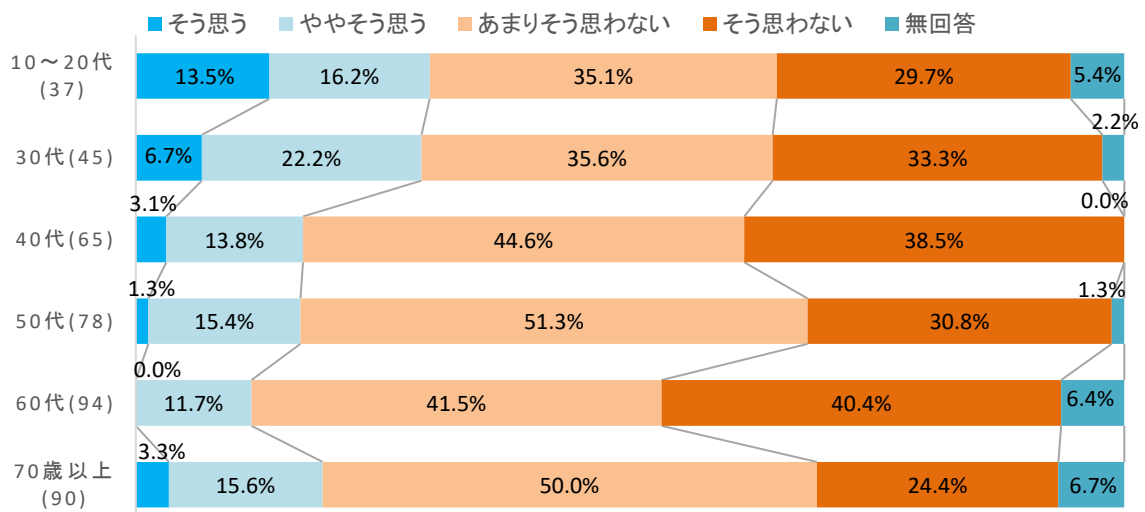
● 問19

地域資源を生かした体験型観光や外国人観光客の受け入れ態勢の整備により、観光を目的とした交流人口の拡大はもちろん、国内外の都市と人や文化の交流が活発に行われている。

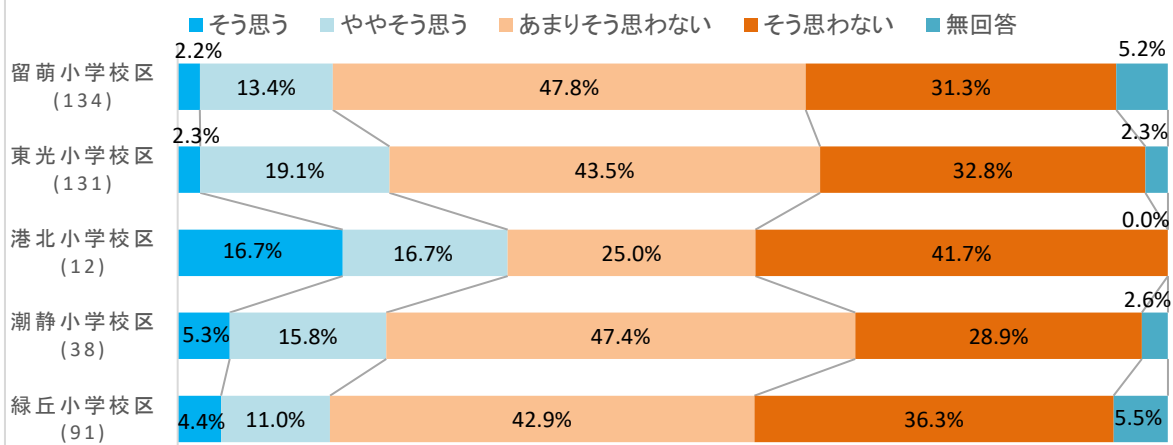
○男女別で比較○



○年齢別で比較○

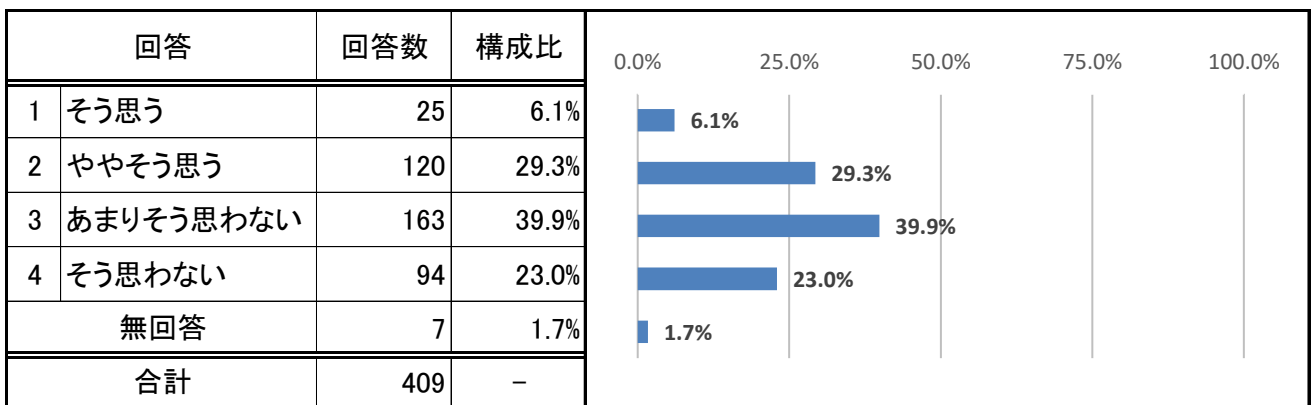


○地区別で比較○

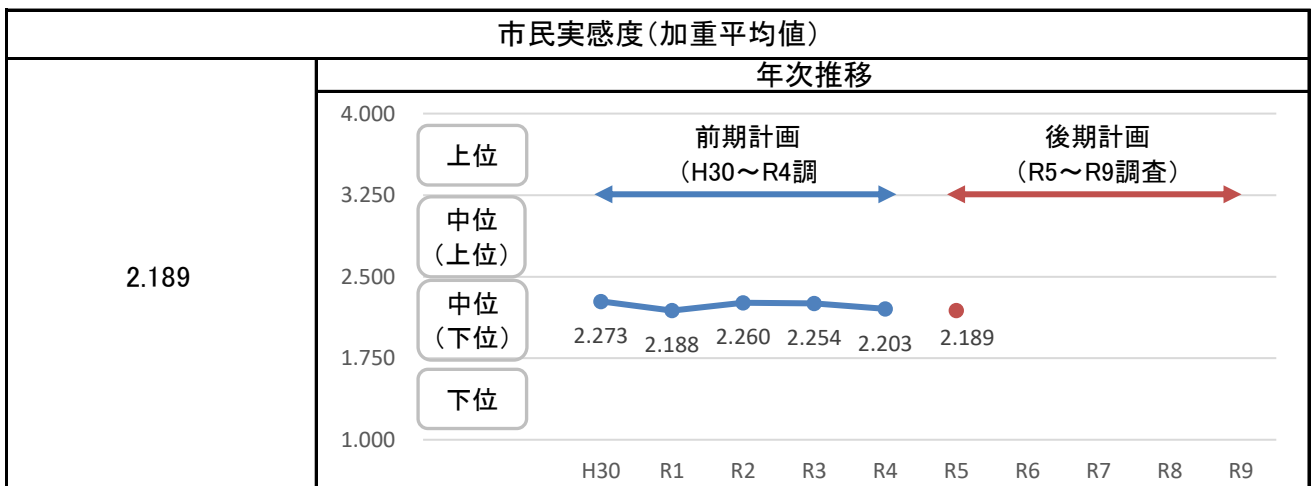


● 問20 公園の整備・緑化の推進への取組みが十分行われている

- ☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が35.4%(145人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が62.9%(257人)となっております。
- ☆ 市民実感度は2.189となっております。
- ☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した257人のうち、255人がその理由を回答しており、理由として「公園の遊具等が不十分だから」が最も多く、40.8%(105人)となっております。

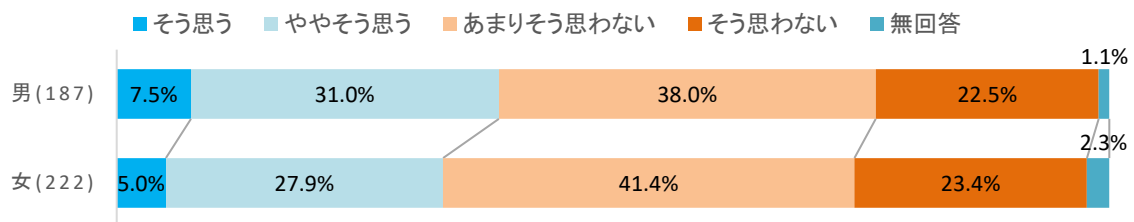


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	公園の管理が不十分だから	102	39.7%
2	公園の遊具等が不十分だから	105	40.8%
3	緑地が少ないから	20	7.8%
4	その他	28	10.9%
5	無回答	2	0.8%
有効回答数		257	-

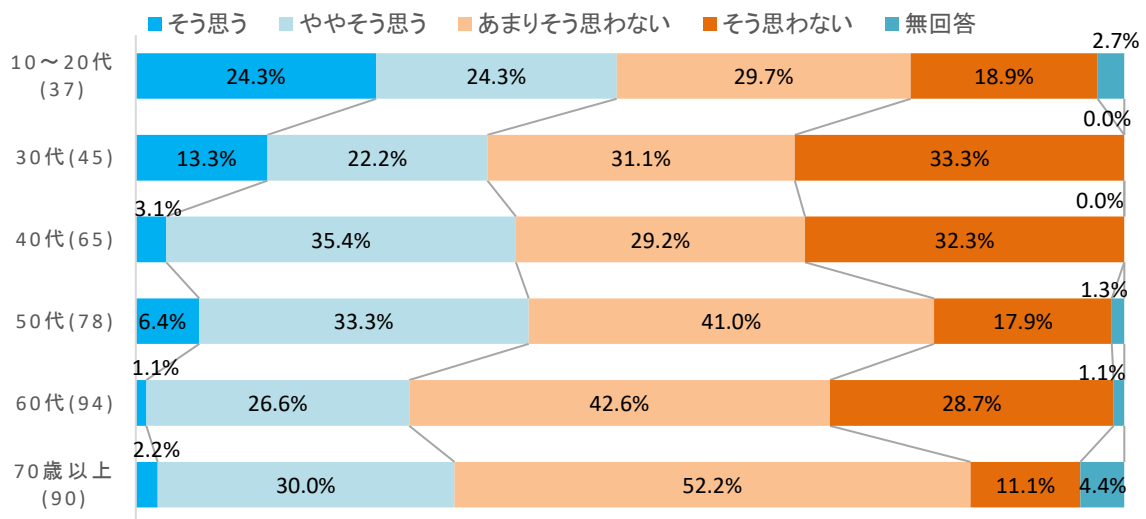


● 問20 公園の整備・緑化の推進への取組みが十分行われている

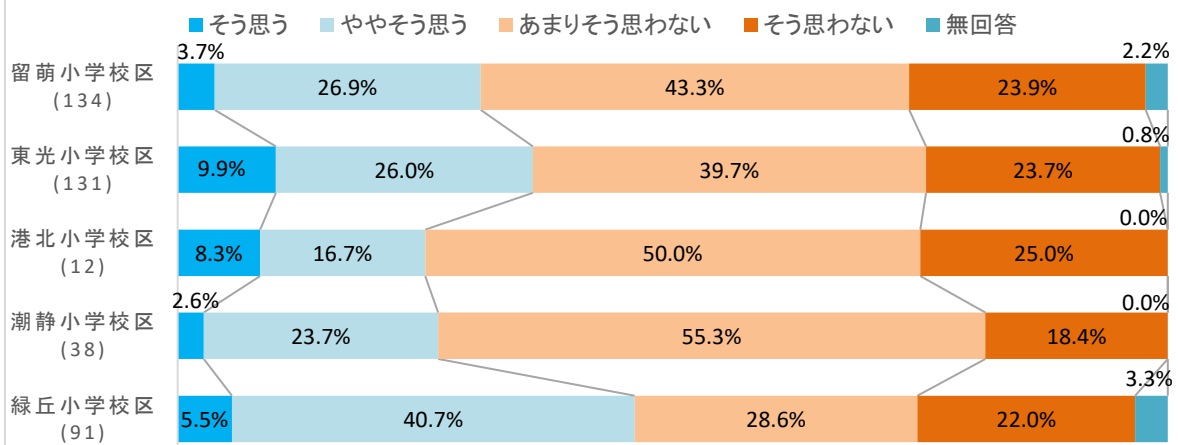
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

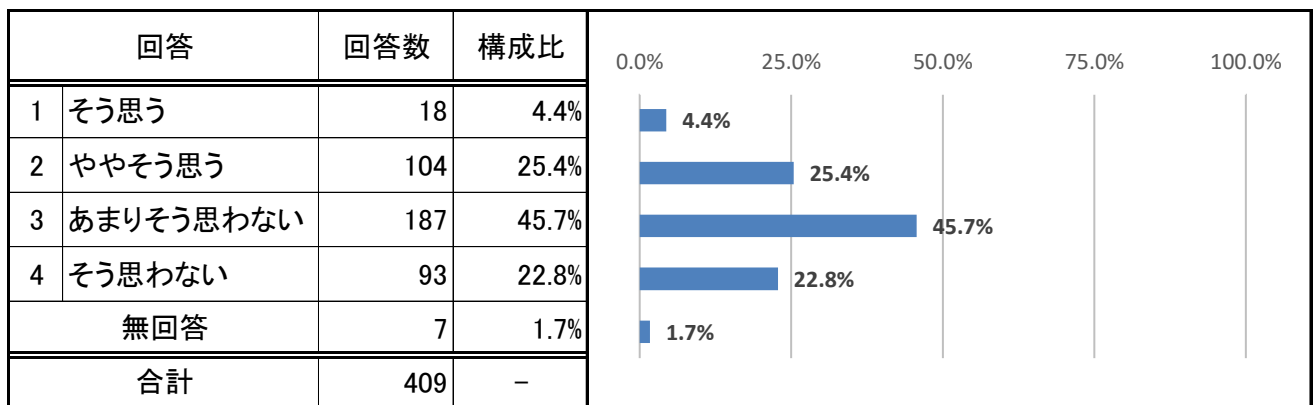


● 問21 市民と行政の協働によるまちづくりがすすめられている

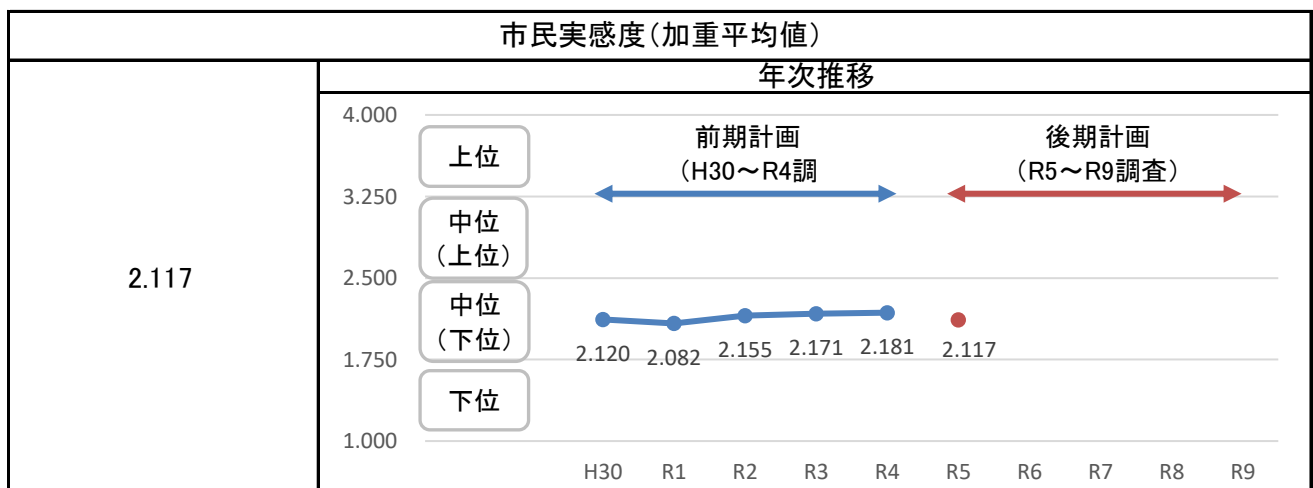
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が29.8% (122人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が68.5% (280人)となっております。

☆ 市民実感度は2.117となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した280人のうち、278人がその理由を回答しており、理由として「行政情報が分かりやすく提供されていないから」が最も多く、30.7% (86人) となっております。

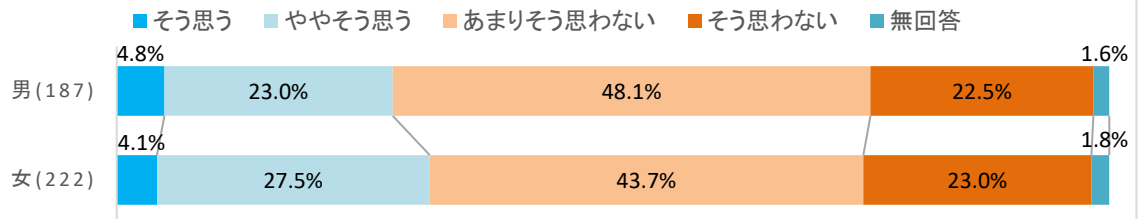


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	行政情報が分かりやすく提供されていないから	86	30.7%
2	市民がまちづくりに意見を言う機会がないから	46	16.4%
3	市民意見がまちづくりに反映されていないから	77	27.5%
4	市民のまちづくり活動への支援が十分でないから	52	18.6%
5	その他	17	6.1%
6	無回答	2	0.7%
有効回答数		280	-

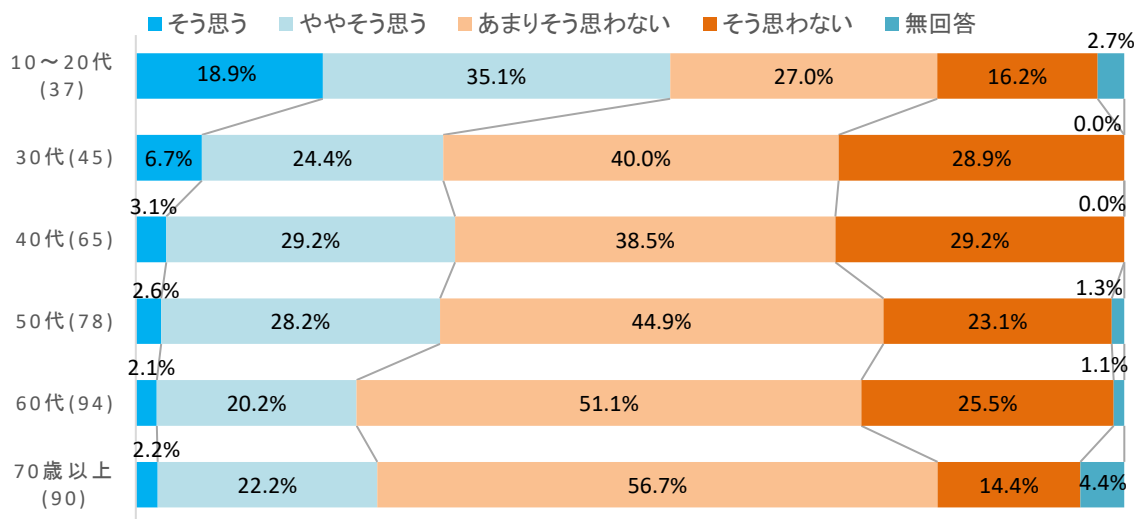


● 問21 市民と行政の協働によるまちづくりがすすめられている

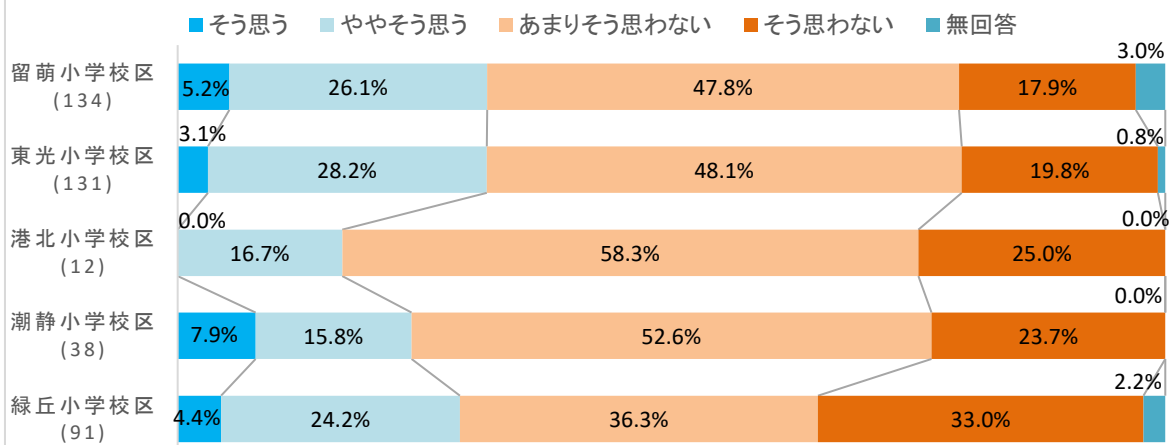
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



● 問22 男女が互いに尊重し合い、個性や能力を発揮できる

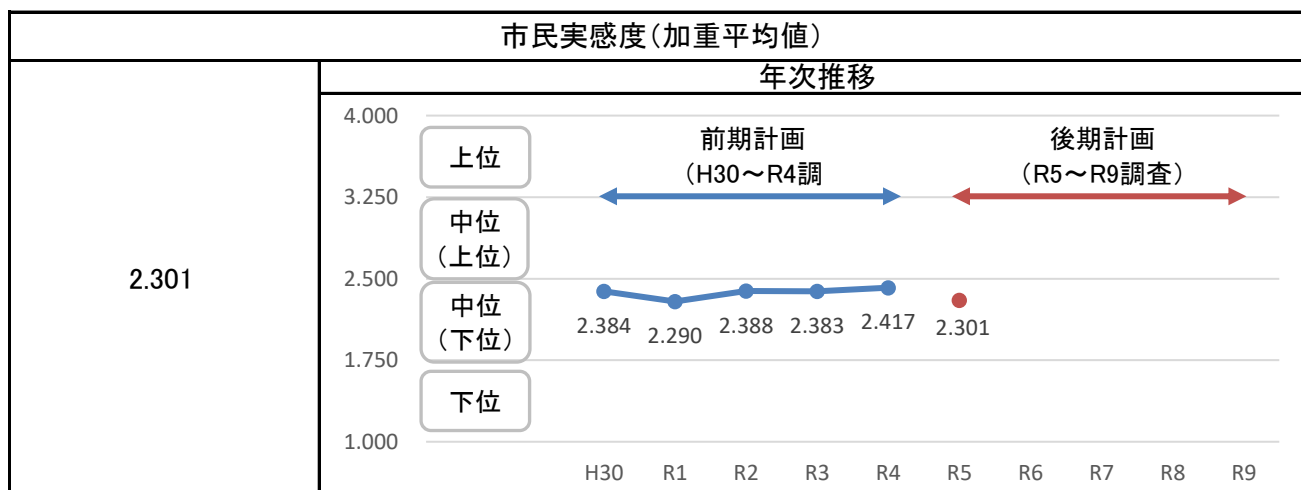
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が40.0%(164人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が56.8%(232人)となっております。

☆ 市民実感度は2.301となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した232人のうち、231人がその理由を回答しており、理由として「仕事と家庭が両立できる環境が整備されていないから」が最も多く、50.8%(118人)となっております。

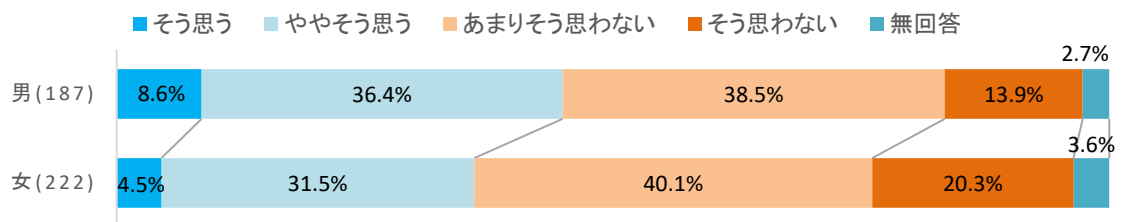
回答	回答数	構成比	
1 そう思う	26	6.3%	
2 ややそう思う	138	33.7%	
3 あまりそう思わない	161	39.4%	
4 そう思わない	71	17.4%	
無回答	13	3.2%	
合計	409	-	

上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	性別による固定的な役割分担意識や社会慣行が残っているから	76	32.8%
2	仕事と家庭が両立できる環境が整備されていないから	118	50.8%
3	女性の社会参画がすすんでいないから	22	9.5%
4	その他	15	6.5%
5	無回答	1	0.4%
有効回答数		232	-

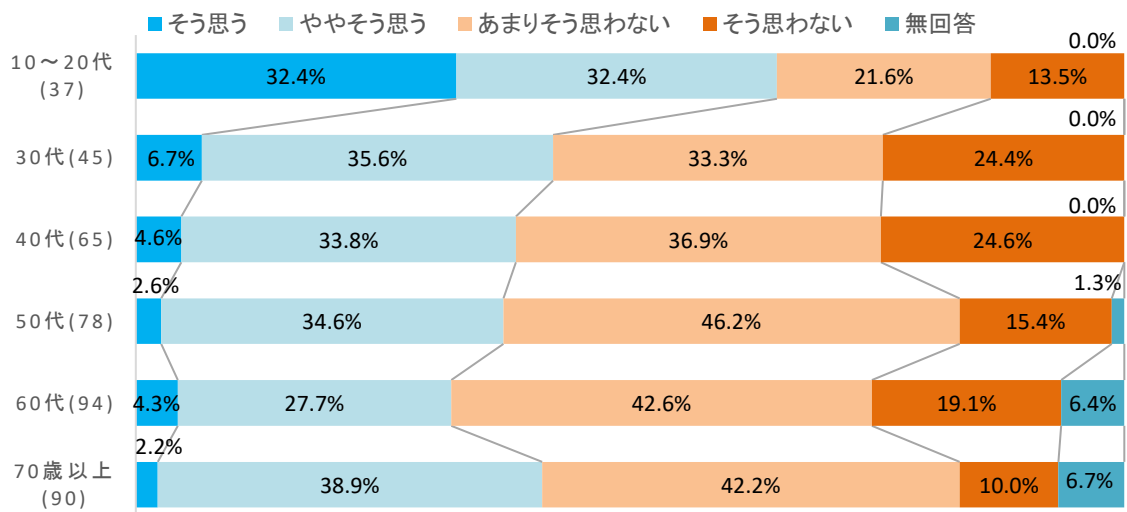


● 問22 男女が互いに尊重し合い、個性や能力を発揮できる

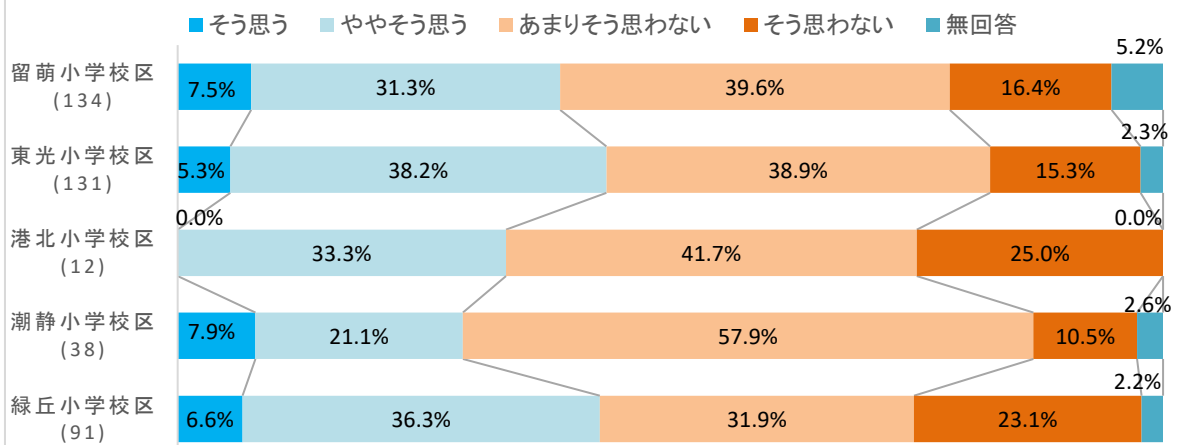
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

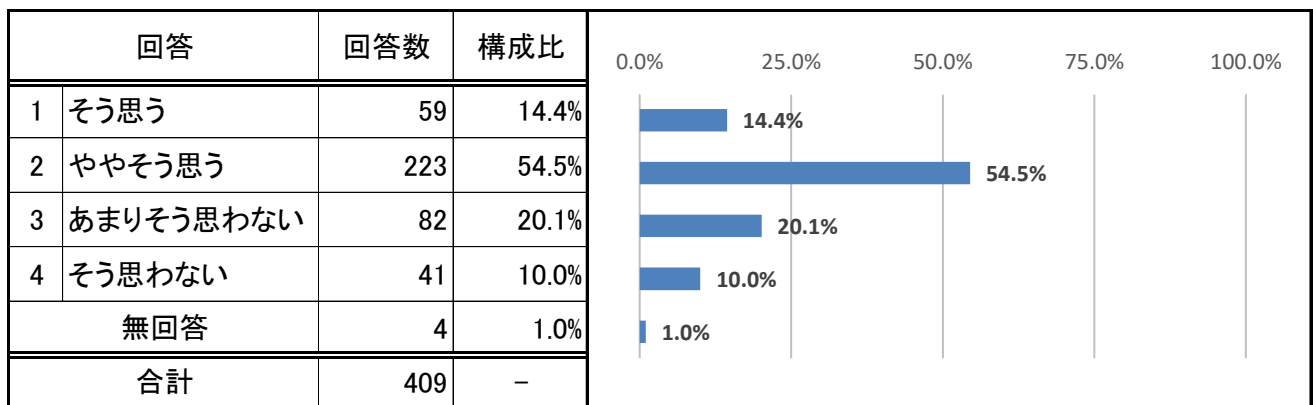


● 問23 各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる

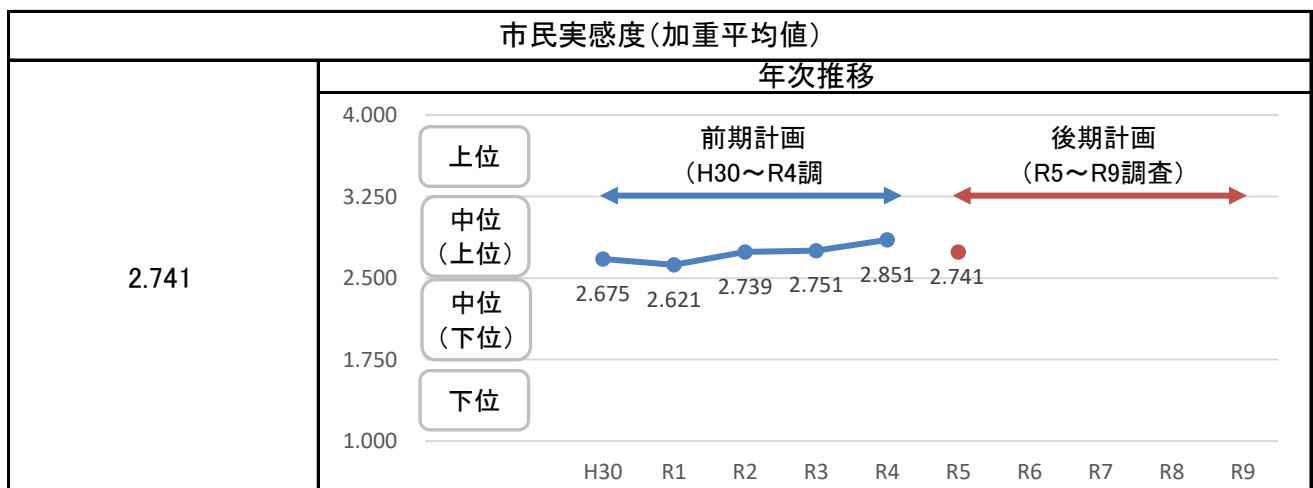
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が68.9%(282人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が30.1%(123人)となっております。

☆ 市民実感度は2.741となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した123人のうち、123人がその理由を回答しており、理由として「各種検診や健康診査を受診しやすい環境が整っていないから」が最も多く、37.4%(46人)となっております。

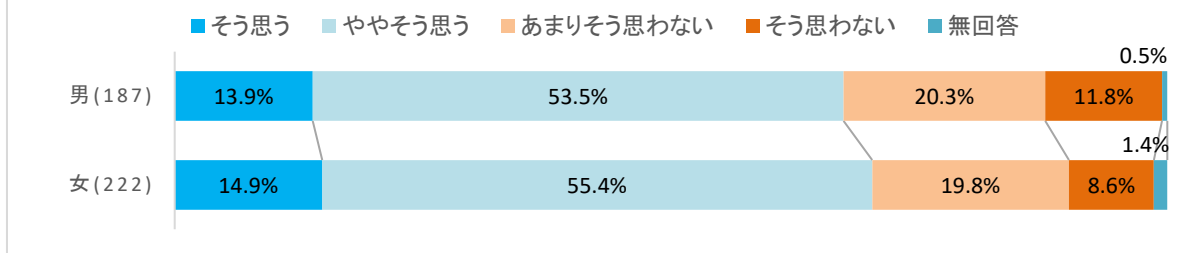


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 健康づくりに対する関心がないから	24	19.5%
2 各種検診や健康診査を受診しやすい環境が整っていないから	46	37.4%
3 予防接種が受けやすい環境が整っていないから	9	7.3%
4 気軽に健康相談できる場所がないから	29	23.6%
5 その他	15	12.2%
6 無回答	0	0.0%
有効回答数	123	-

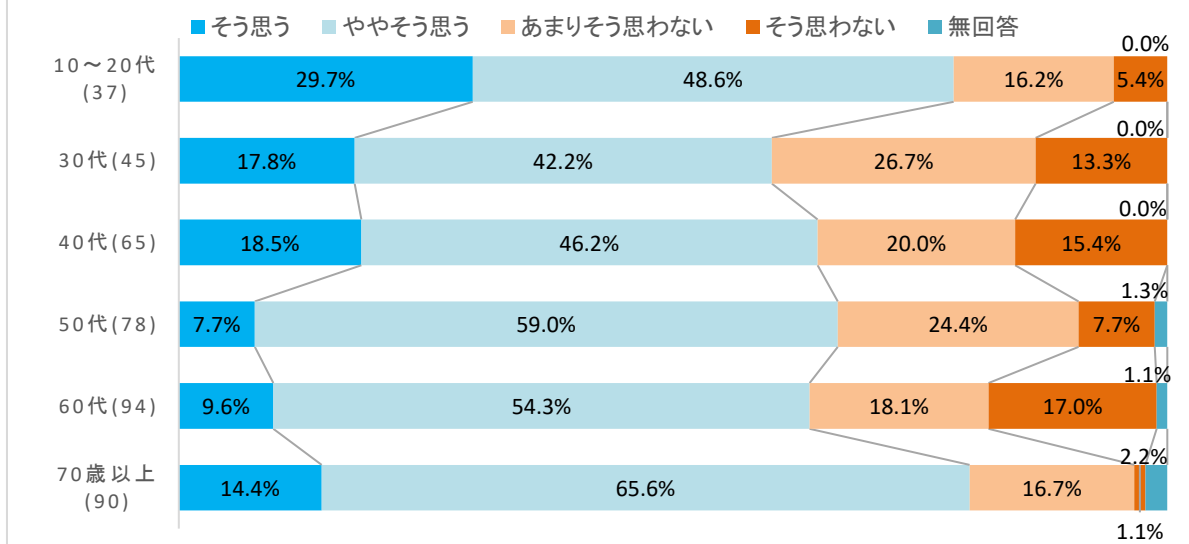


● 問23 各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる

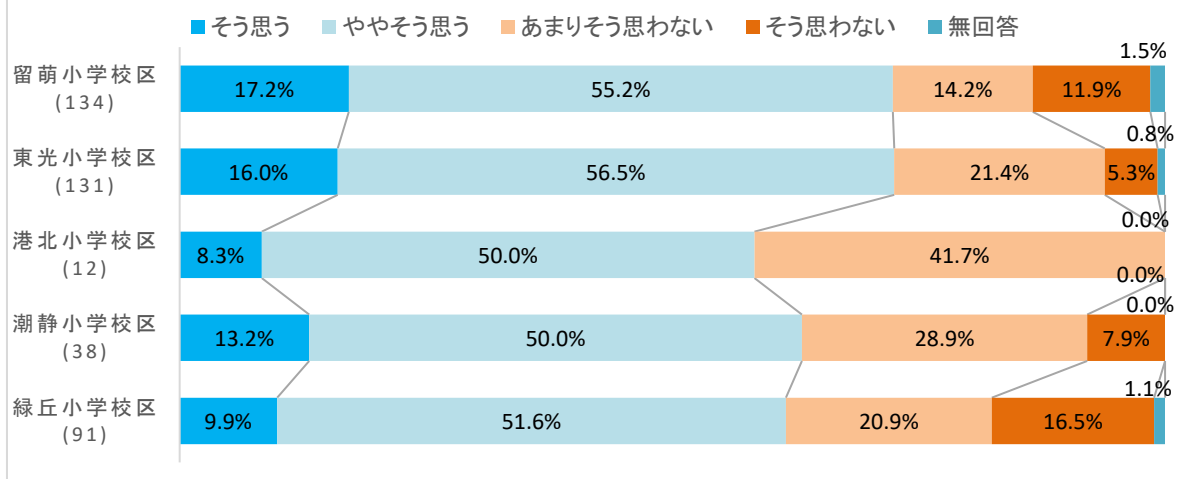
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

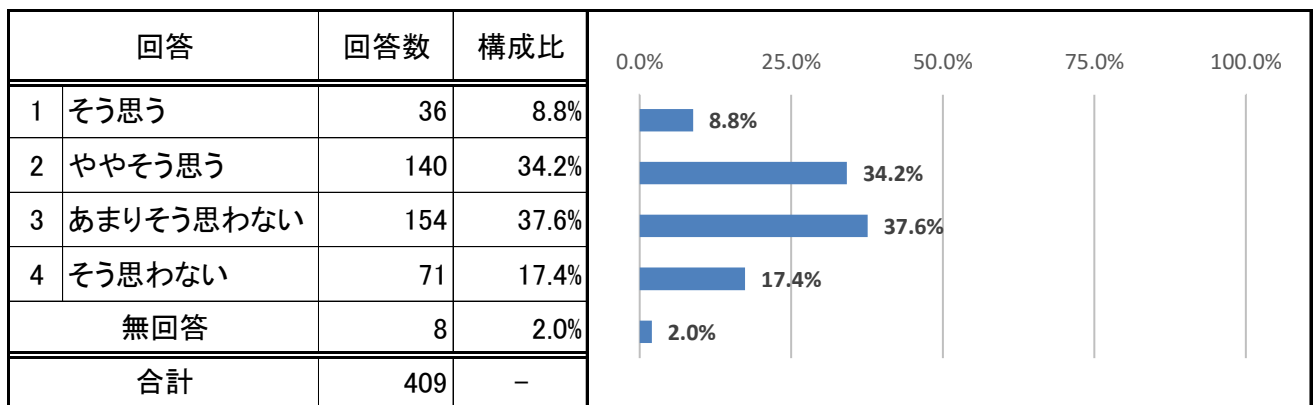


● 問24 高齢者が地域で生き生きと暮らせる

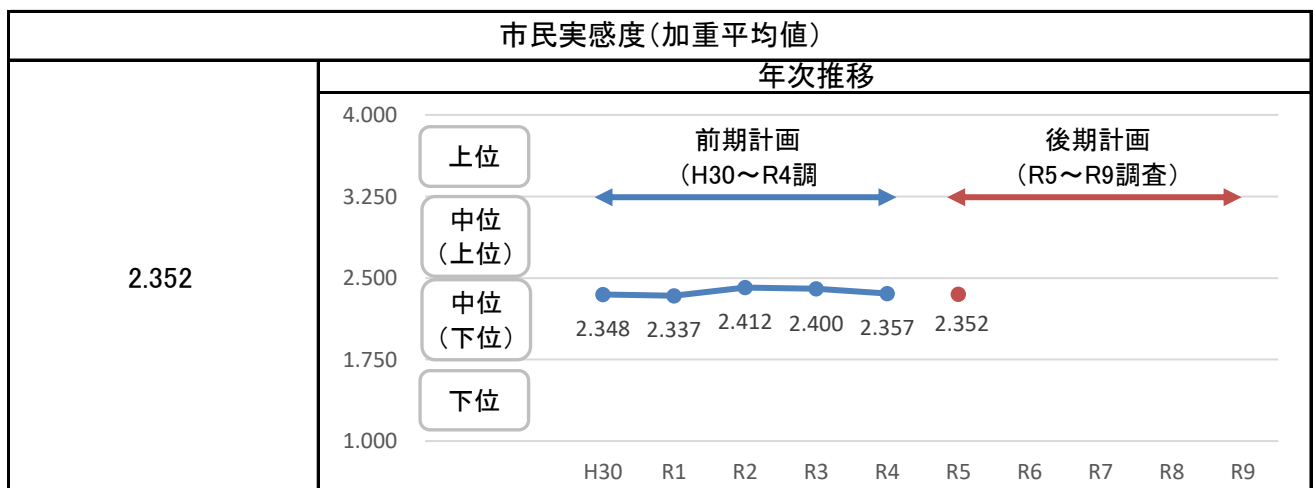
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が43.0%(176人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が55.0%(225人)となっております。

☆ 市民実感度は2.352となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した225人のうち、224人がその理由を回答しており、理由として「高齢者を地域で支える環境が整っていないから」が最も多く、45.3%(102人)となっております。

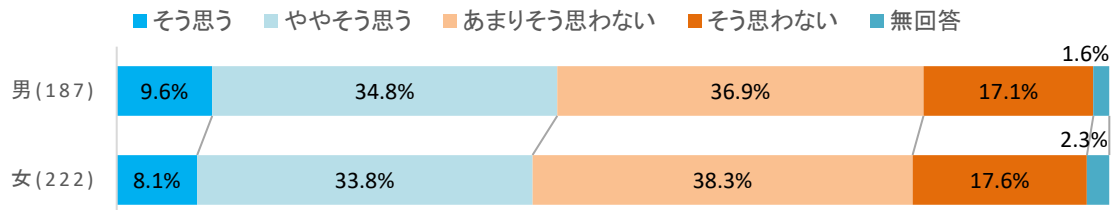


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	社会参加の機会が少ないから	33	14.7%
2	福祉サービスが十分でないから	47	20.9%
3	健康づくりの情報が十分でないから	23	10.2%
4	高齢者を地域で支える環境が整っていないから	102	45.3%
5	その他	19	8.4%
6	無回答	1	0.5%
有効回答数		225	-

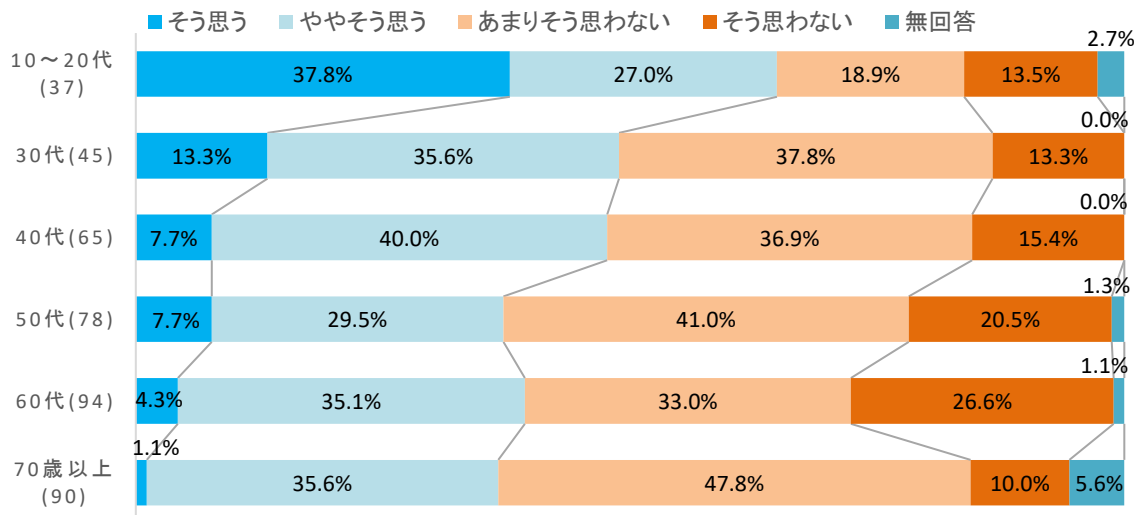


● 問24 高齢者が地域で生き生きと暮らせる

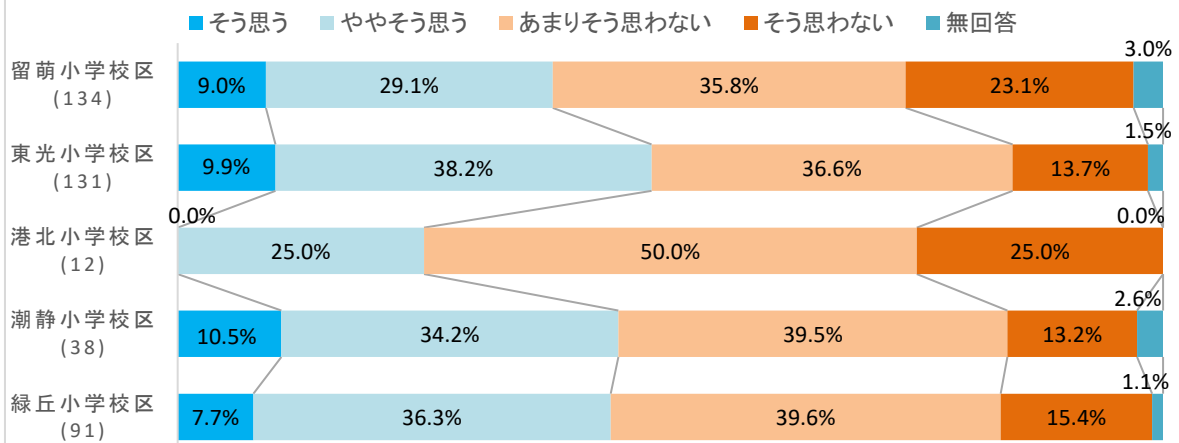
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

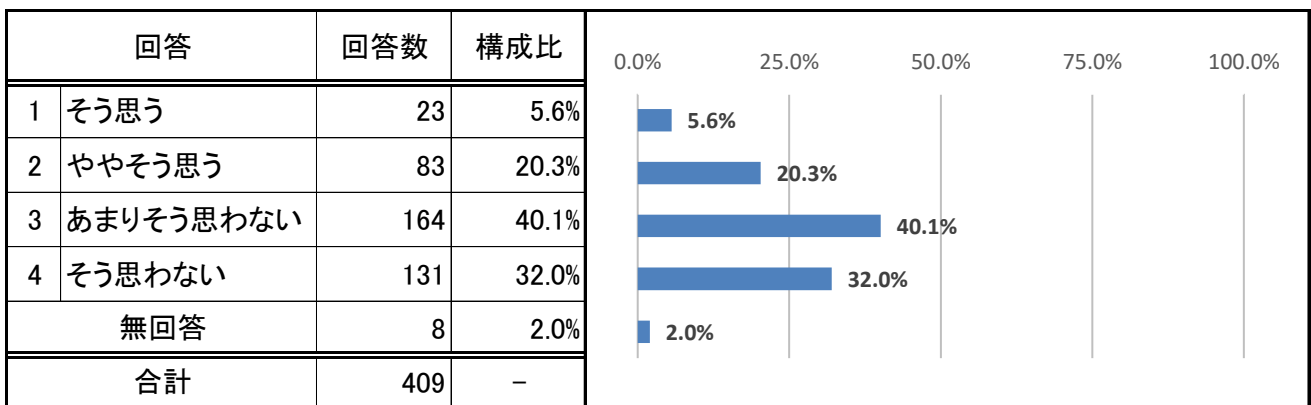


● 問25 ケガや病気のとくに安心して医療を受けられる

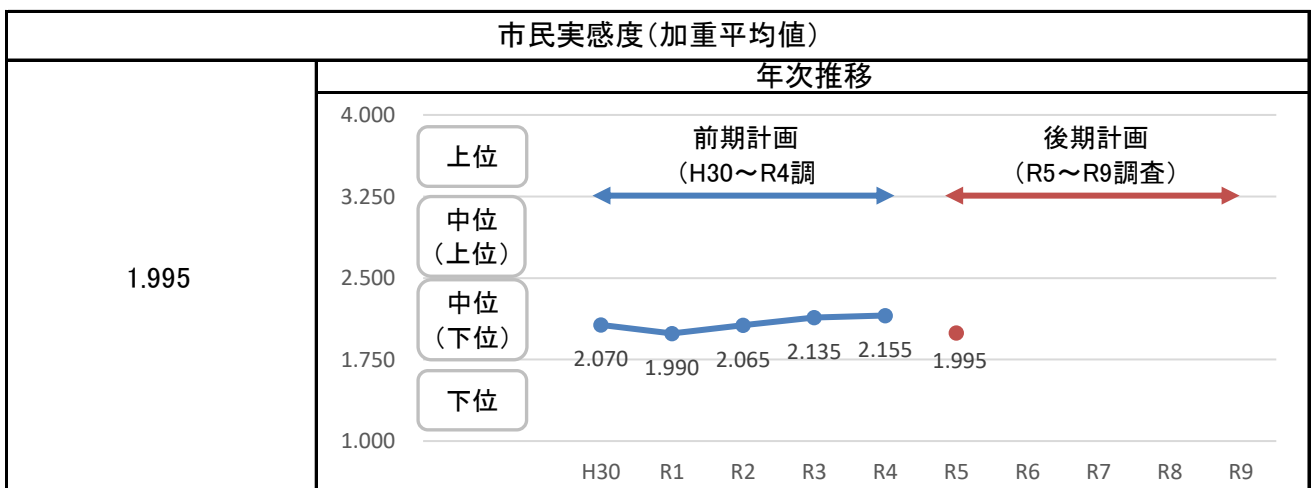
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が25.9%(106人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が72.1%(295人)となっております。

☆ 市民実感度は1.995となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した295人のうち、294人がその理由を回答しており、理由として「高度な医療を受けることができないから」が最も多く、45.8%(135人)となっております。

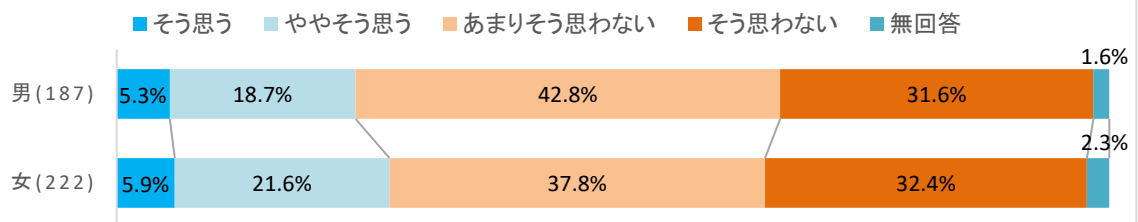


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	病院や診療所の数が不足しているから	31	10.5%
2	診療科目が不足しているから	80	27.1%
3	高度な医療を受けることができないから	135	45.8%
4	緊急時の医療機関の情報が十分でないから	24	8.2%
5	その他	24	8.1%
6	無回答	1	0.3%
有効回答数		295	-

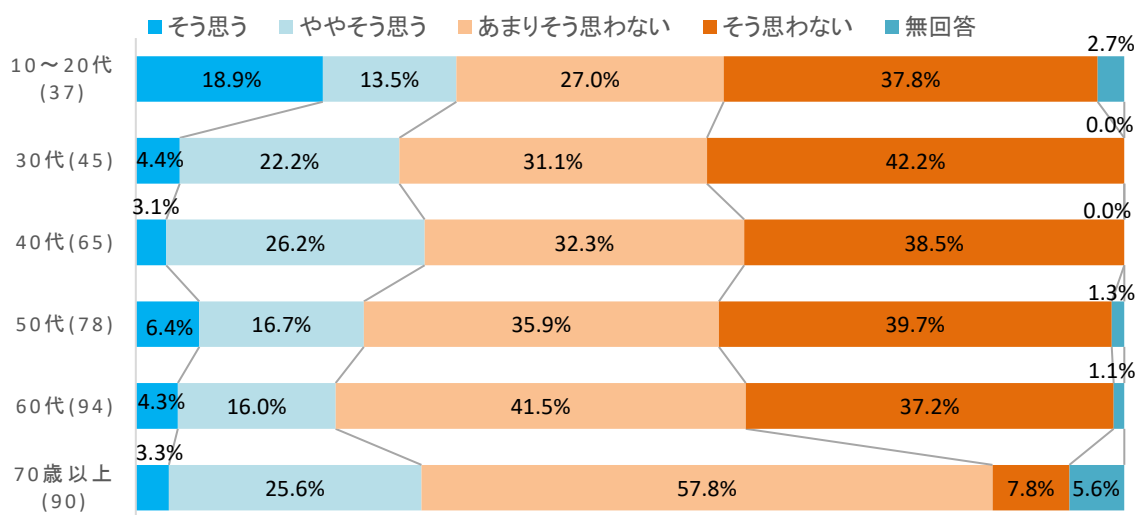


● 問25 ケガや病気のとくに安心して医療を受けられる

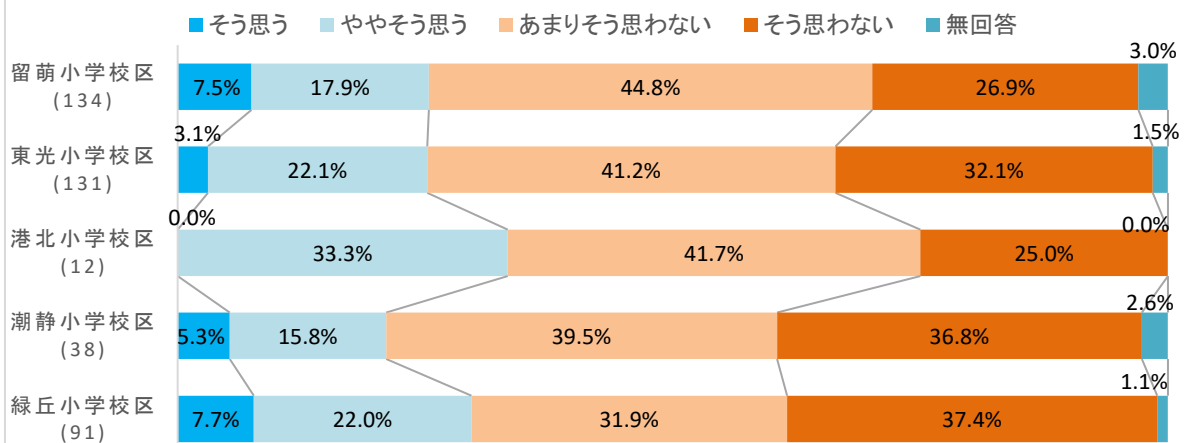
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

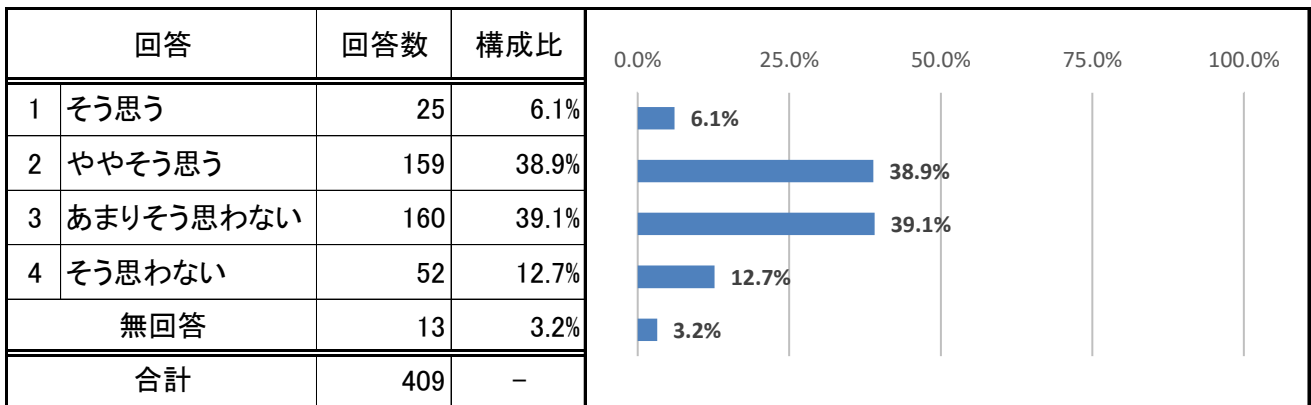


● 問26 地域の支え合いにより、安心して暮らせる

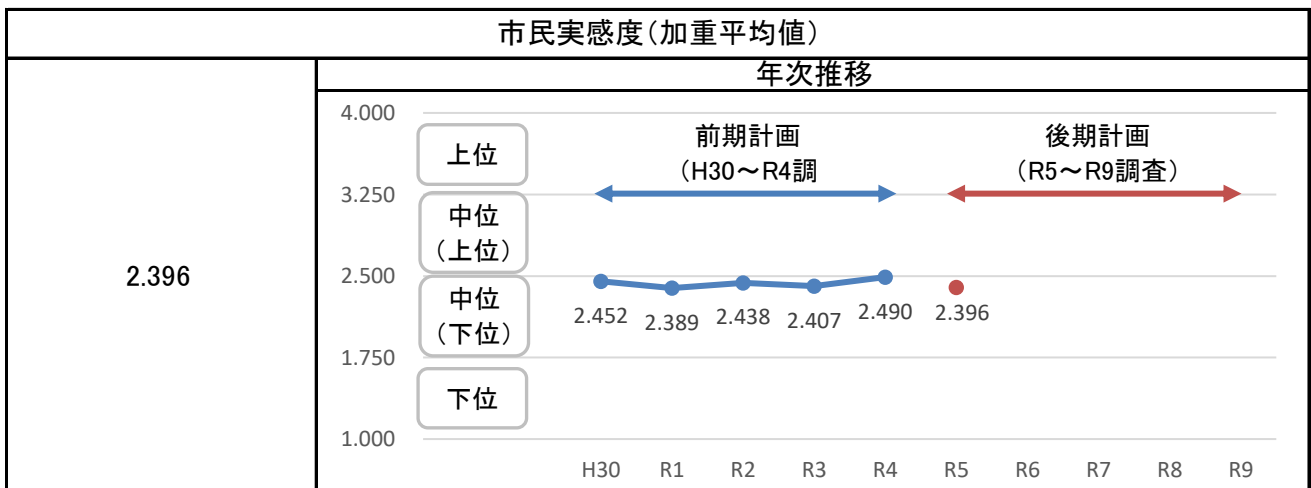
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が45.0%(184人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が51.8%(212人)となっております。

☆ 市民実感度は2.396となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した212人のうち、211人がその理由を回答しており、理由として「地域住民の互いに支え合う意識が低いから」が最も多く、51.4%(109人)となっております。

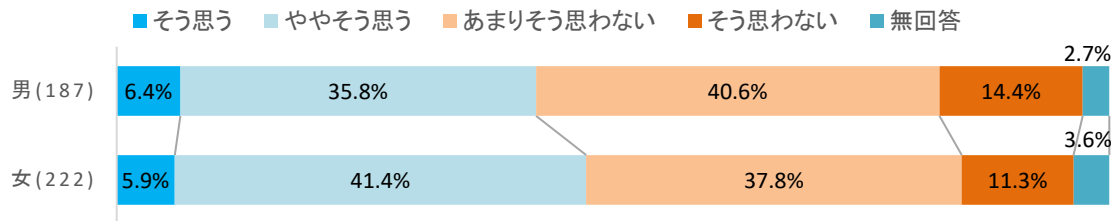


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	地域住民の互いに支え合う意識が低いから	109	51.4%
2	不安や心配ごとを地域で相談できる場所がないから	41	19.3%
3	福祉ボランティア等の活動が活発でないから	19	9.0%
4	町内会への加入者が減少しているから	27	12.7%
5	その他	15	7.1%
6	無回答	1	0.5%
有効回答数		212	-

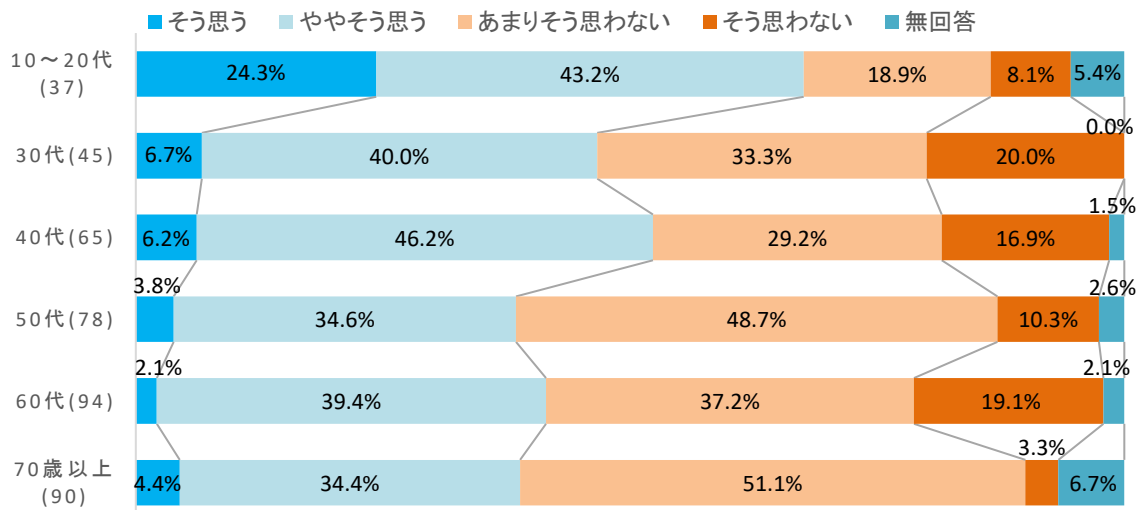


● 問26 地域の支え合いにより、安心して暮らせる

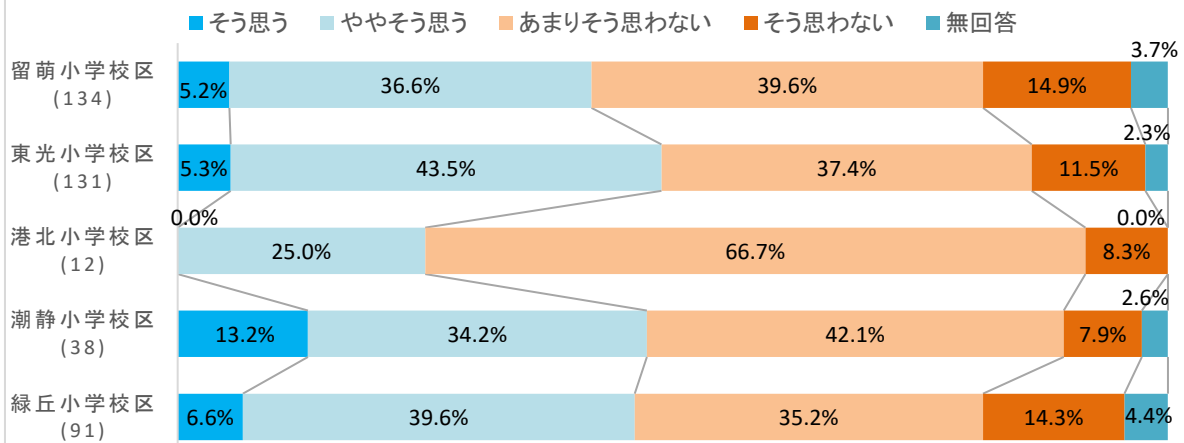
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

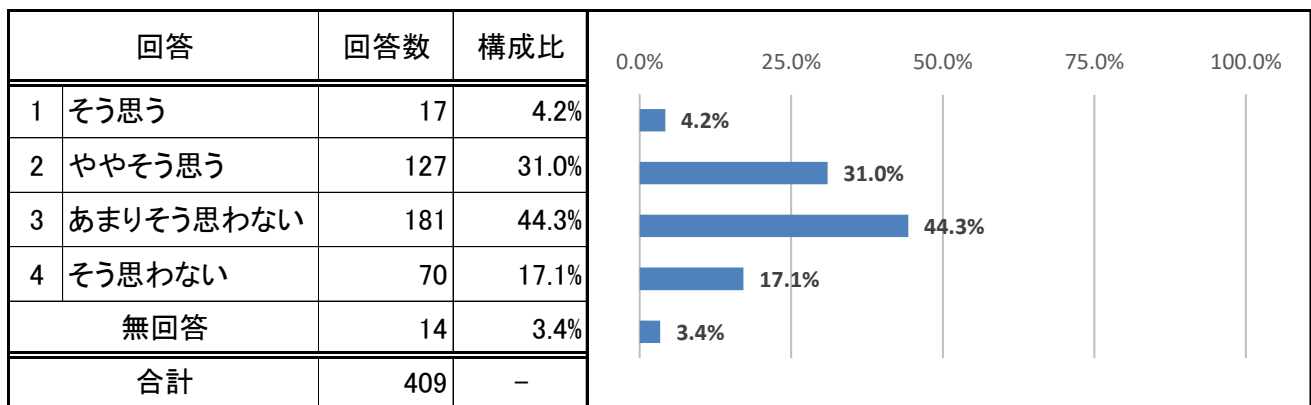


● 問27 障がいのある人が地域で自立して暮らせる

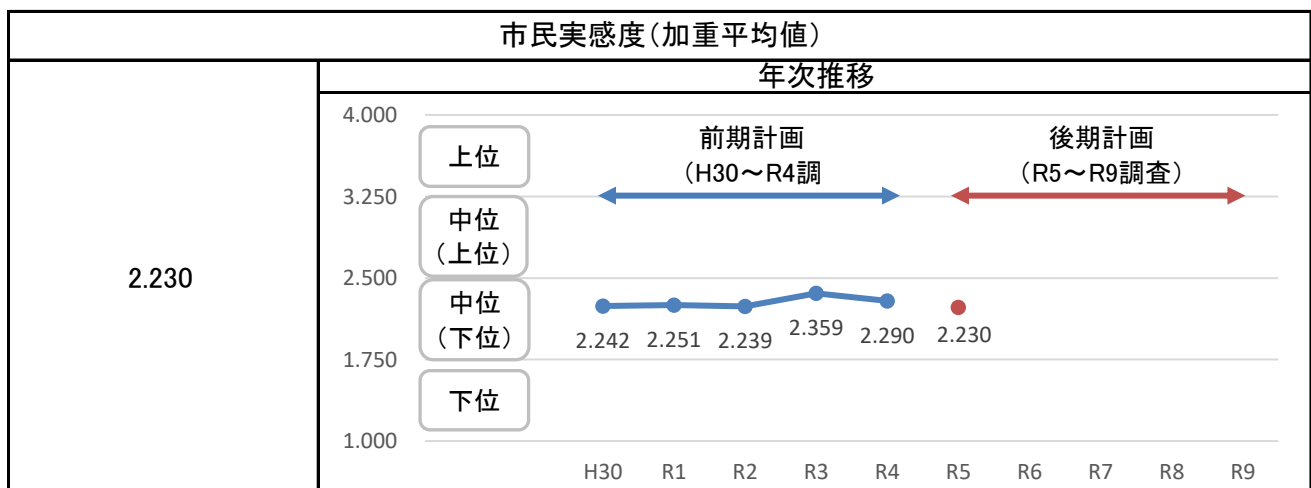
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が35.2% (144人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が61.4%(251人)となっております。

☆ 市民実感度は2.230となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した251人のうち、249人がその理由を回答しており、理由として「障がいに対する市民一人ひとりの理解が不十分だから」が最も多く、26.4%(66人)となっております。

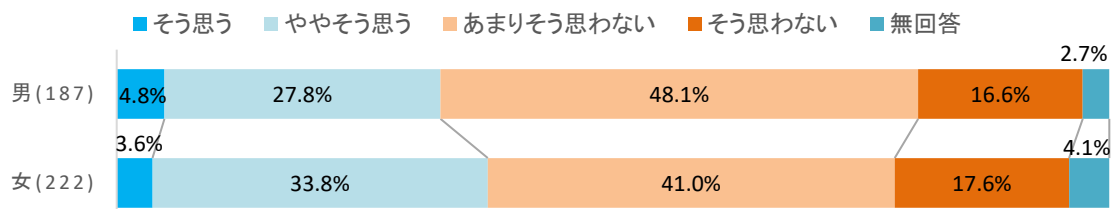


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	障がいに対する市民一人ひとりの理解が不十分だから	66	26.4%
2	障がいのある人を地域で支え合う市民一人ひとりの意識が低いから	63	25.2%
3	障がい福祉サービスが十分でないから	48	19.2%
4	障がいのある人が働くことができる環境が整っていないから	58	23.2%
5	その他	14	5.6%
6	無回答	2	0.4%
有効回答数		251	-

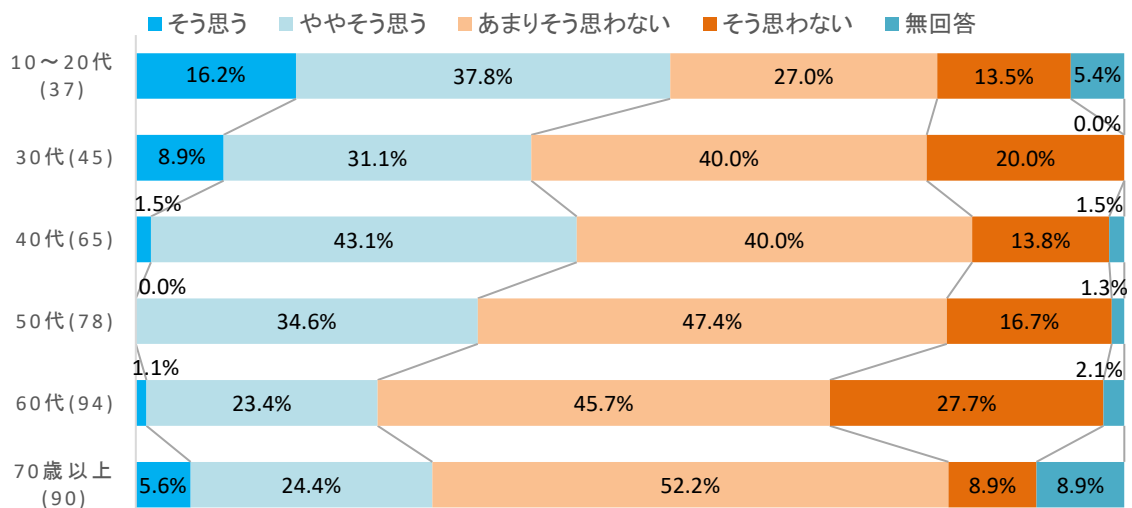


● 問27 障がいのある人が地域で自立して暮らせる

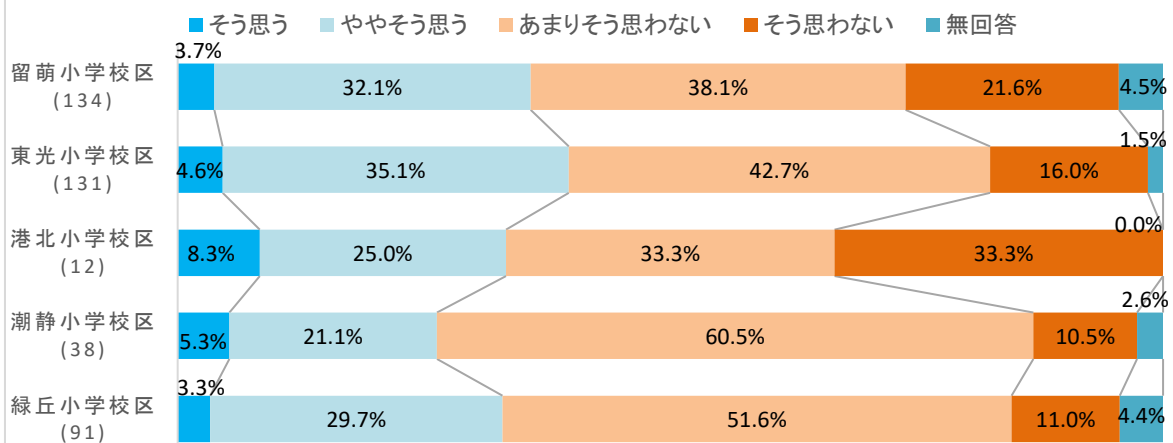
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

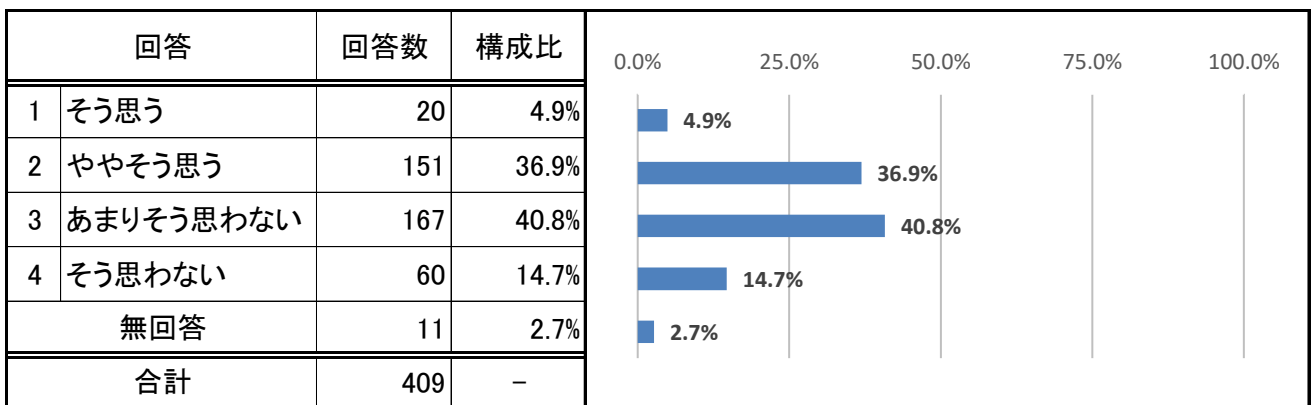


● 問28 社会保障制度の周知や適切な運用が行われている

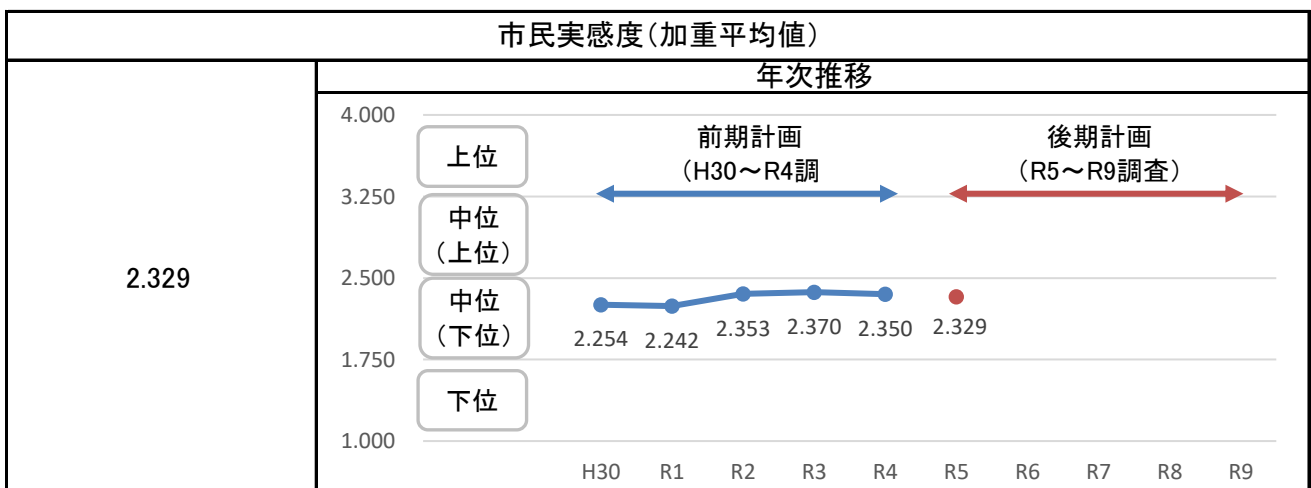
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が41.8%(171人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が55.5%(227人)となっております。

☆ 市民実感度は2.329となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した227人のうち、224人がその理由を回答しており、理由として「社会保障にかかる家計の負担が大きいから」が最も多く、45.4%(103人)となっております。

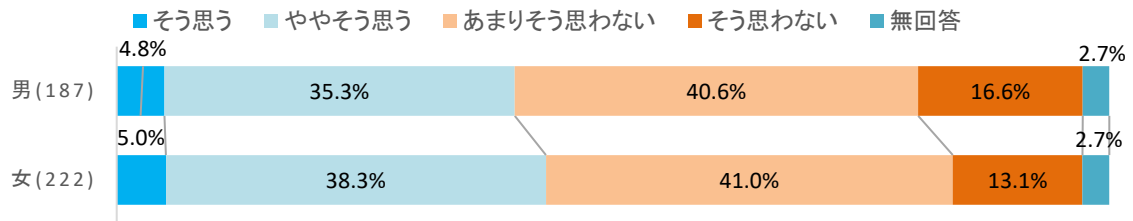


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	制度のしくみに疑問を感じるから	25	11.0%
2	給付が増大していて、安定的な運営に不安を感じるから	30	13.2%
3	社会保障にかかる家計の負担が大きいから	103	45.4%
4	制度の周知が十分でないから	61	26.9%
5	その他	5	2.2%
6	無回答	3	1.3%
有効回答数		227	-

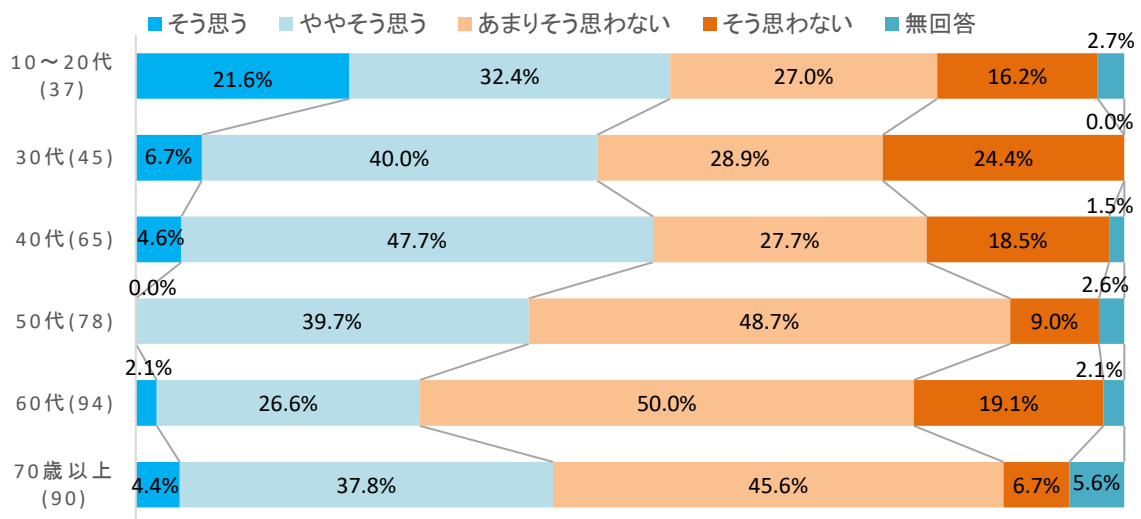


● 問28 社会保障制度の周知や適切な運用が行われている

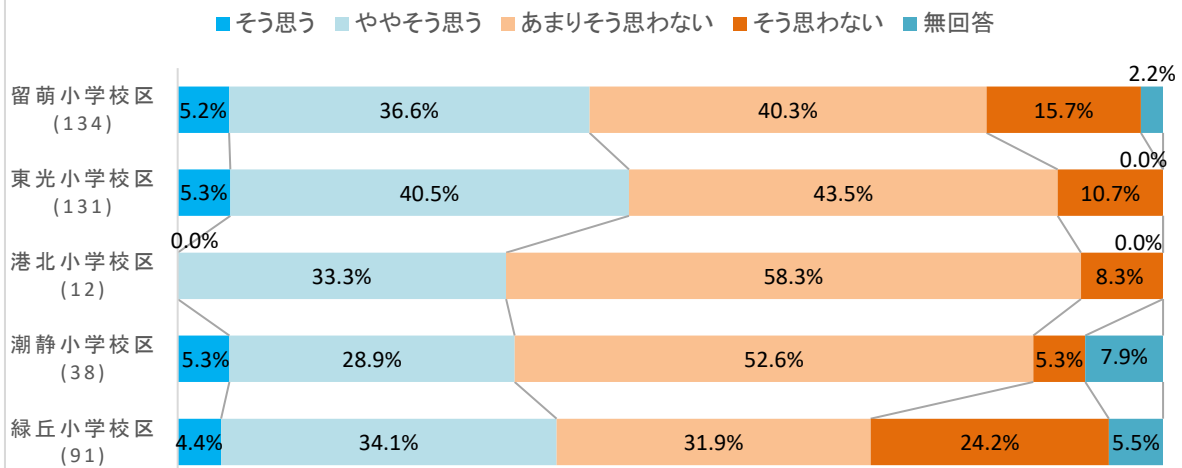
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

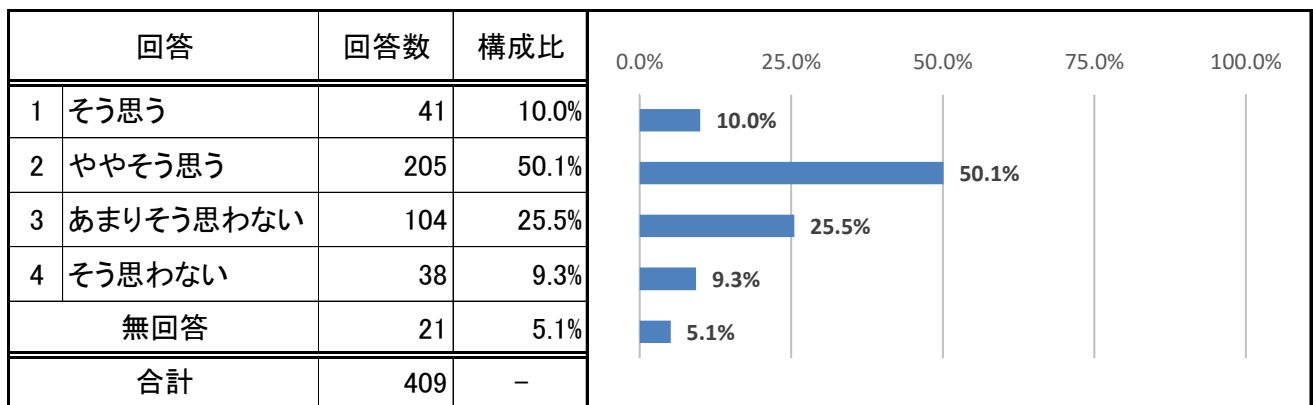


● 問29 子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている

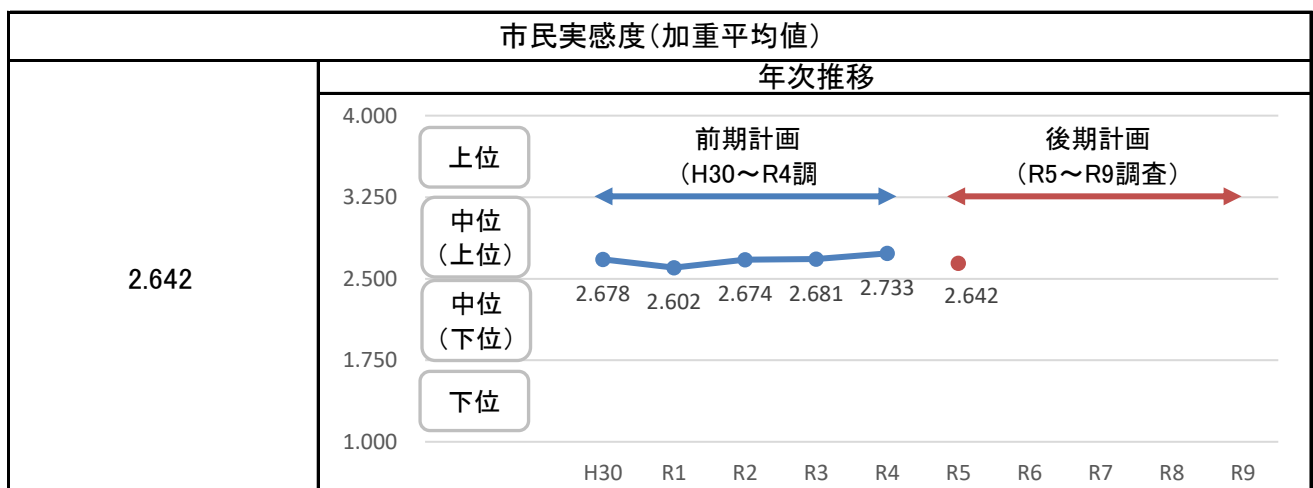
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が60.1%(246人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が34.8%(142人)となっております。

☆ 市民実感度は2.642となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した142人のうち、140人がその理由を回答しており、理由として「学校の情報が、地域や保護者に十分提供されていないから」が最も多く、44.4%(63人)となっております。

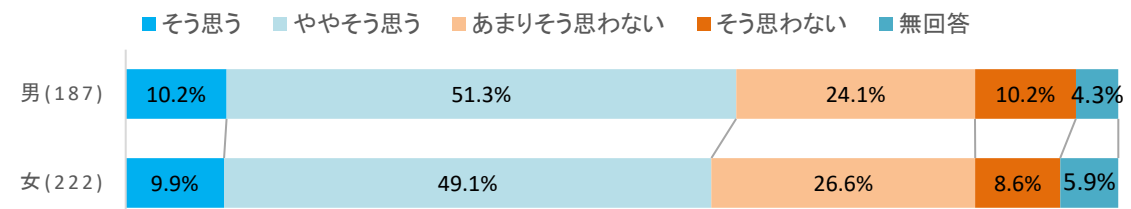


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	学校施設の改修等がすすんでいないから	30	21.1%
2	教材や教育用機器などの整備が不十分だから	20	14.1%
3	学校給食における食物アレルギーへの対応が十分でないから	7	4.9%
4	学校の情報が、地域や保護者に十分提供されていないから	63	44.4%
5	その他	20	14.1%
6	無回答	2	1.4%
有効回答数		142	-

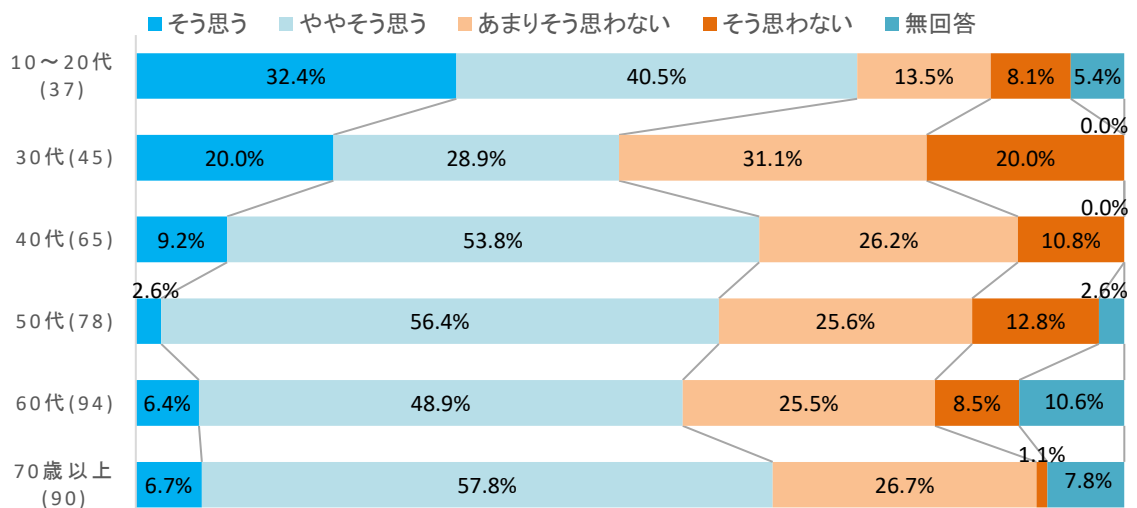


● 問29 子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている

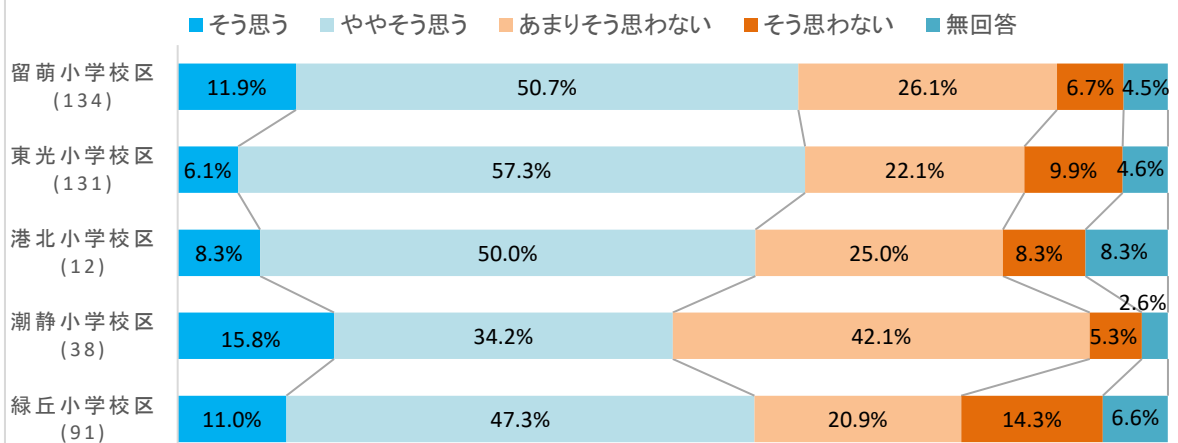
○男女別で比較○



○年齢別で比較○

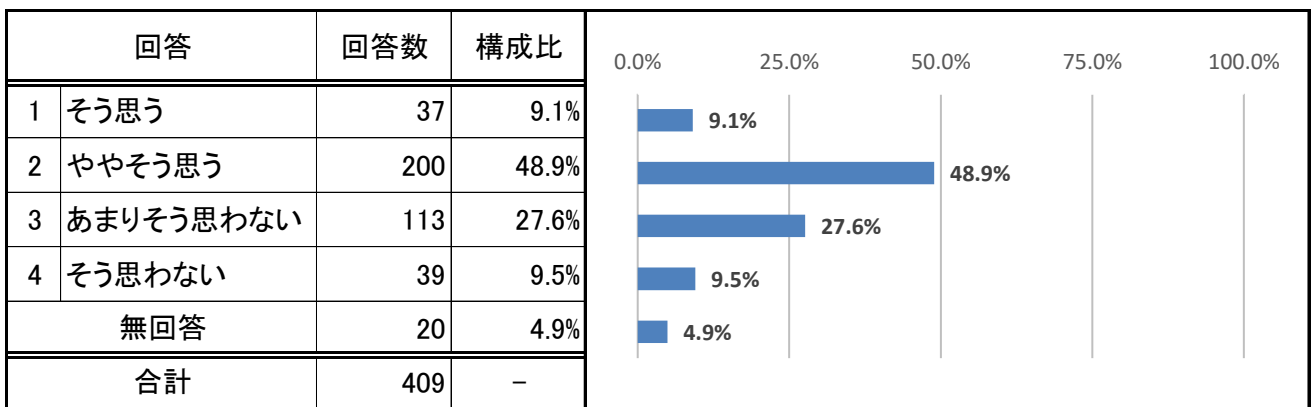


○地区別で比較○

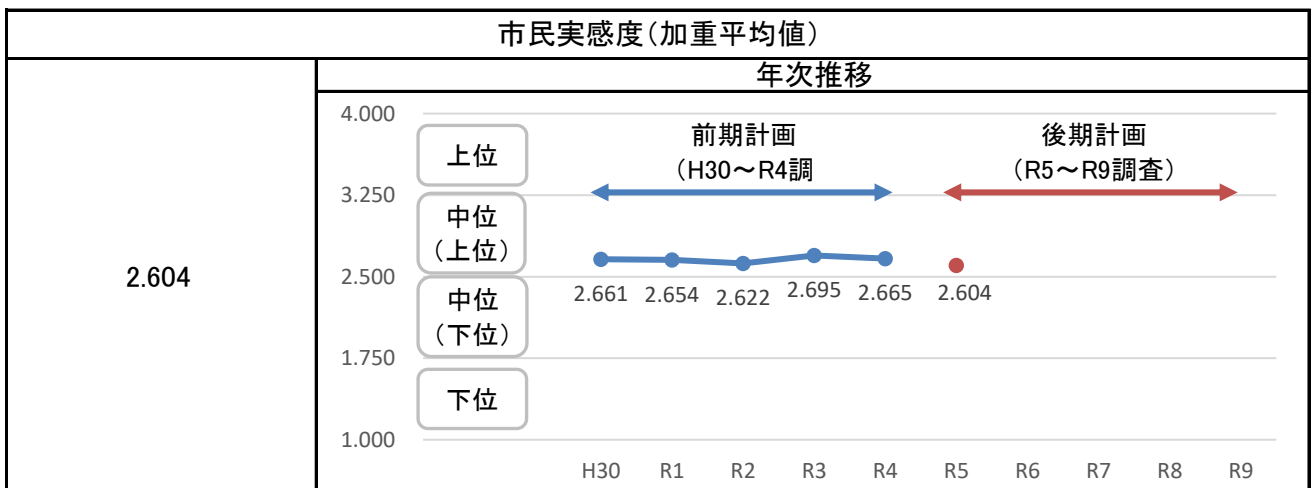


● 問30 小・中学校において充実した教育が行われている

- ☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が58.0%(237人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が37.1%(152人)となっております。
- ☆ 市民実感度は2.604となっております。
- ☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した152人のうち、152人がその理由を回答しており、理由として「特別な支援が必要な子どもたちの教育環境が十分でないから」が最も多く、31.6%(48人)となっております。

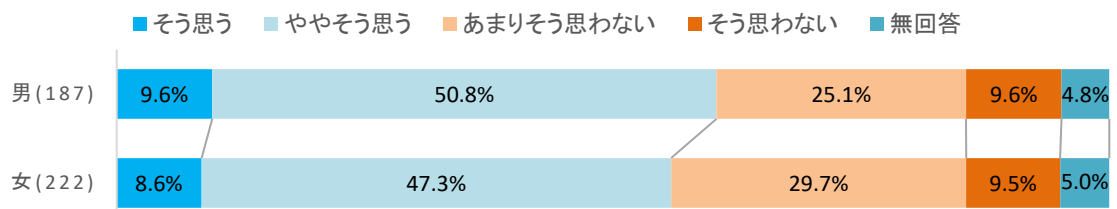


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	子どもの学力が低下しているから	45	29.6%
2	子どもの体力が低下しているから	40	26.3%
3	特別な支援が必要な子どもたちの教育環境が十分でないから	48	31.6%
4	その他	19	12.5%
5	無回答	0	0.0%
有効回答数		152	-

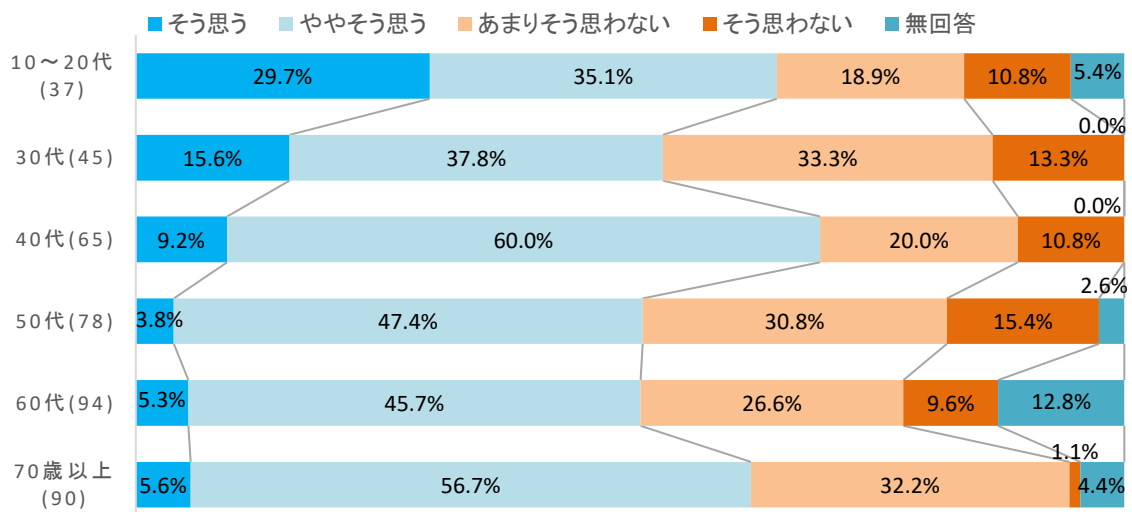


● 問30 小・中学校において充実した教育が行われている

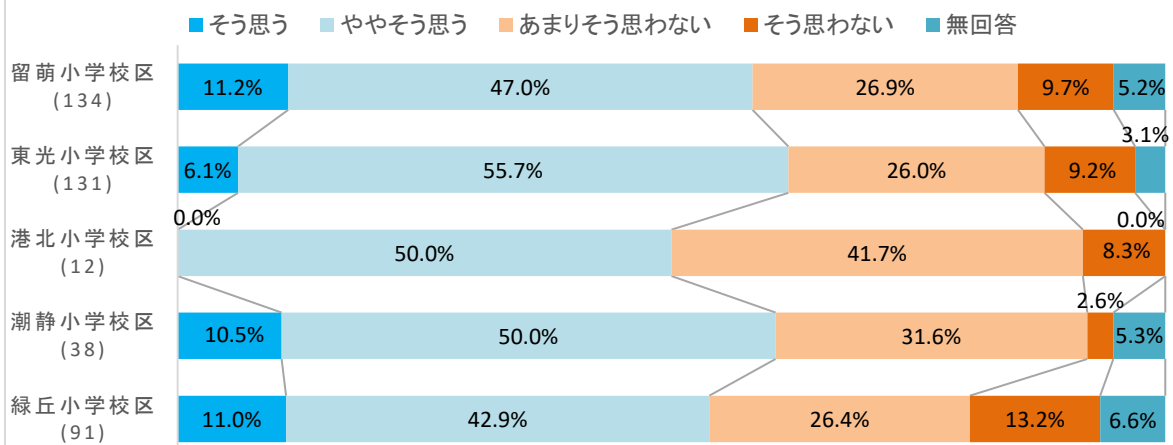
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

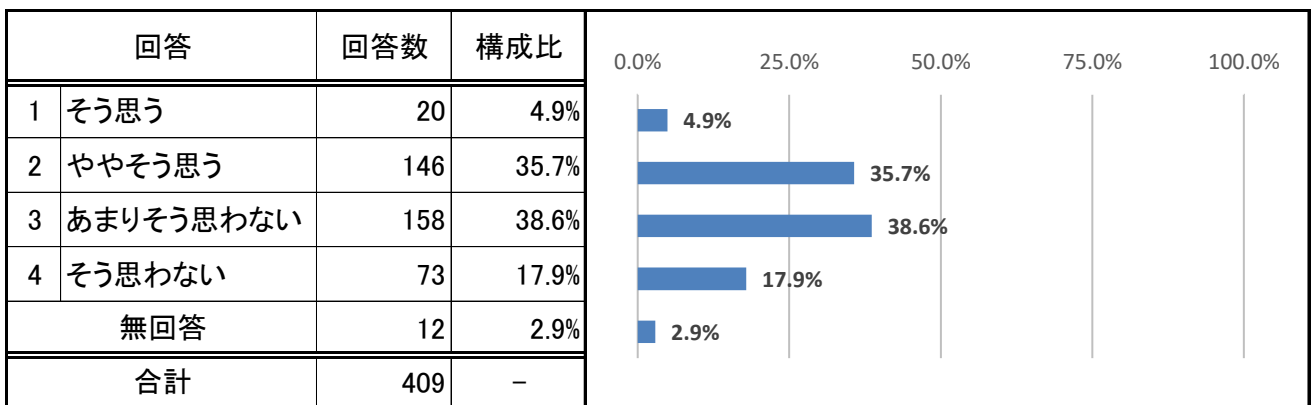


● 問31 生涯にわたって学ぶことができる環境が整っている

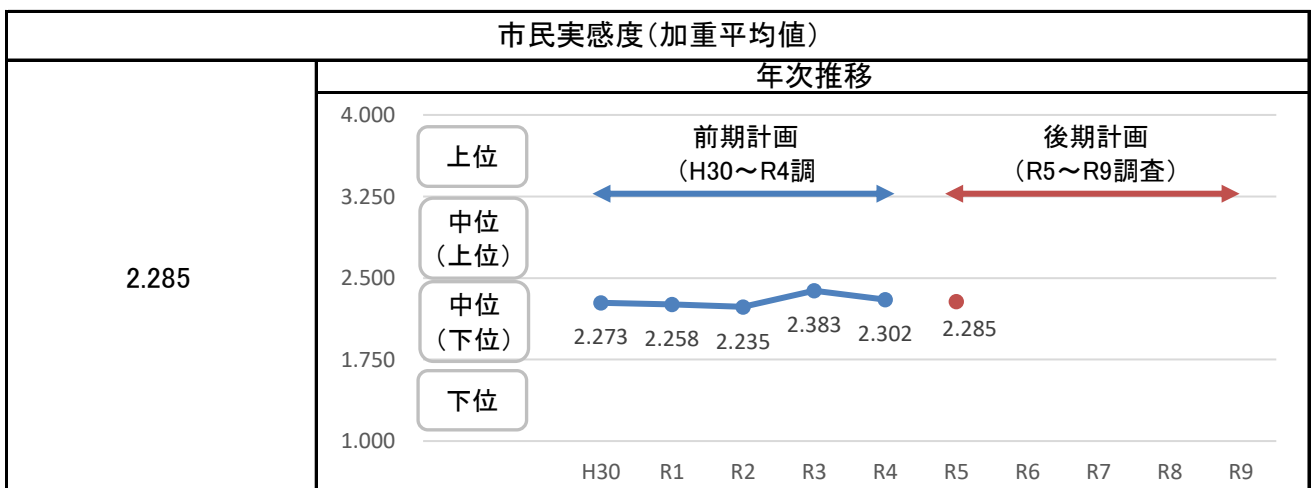
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が40.6% (166人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が56.5% (231人)となっております。

☆ 市民実感度は2.285となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した231人のうち、231人がその理由を回答しており、理由として「参加したいと思う講座が少ないから」が最も多く、29.8% (69人)となっております。

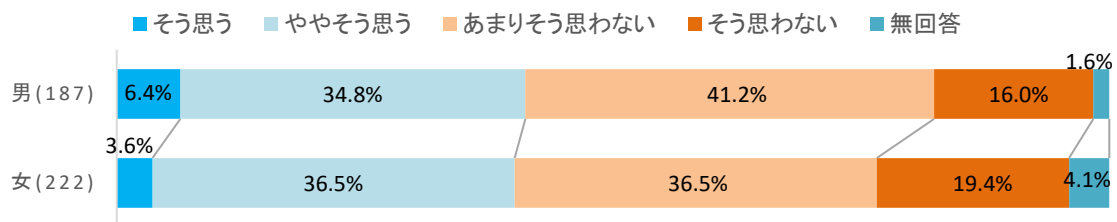


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 参加したいと思う講座が少ないから	69	29.8%
2 学習に関する情報が少ないから	54	23.4%
3 社会教育施設に魅力がないから	60	26.0%
4 学習成果を活かす機会が少ないから	33	14.3%
5 その他	15	6.5%
6 無回答	0	0.0%
有効回答数	231	-

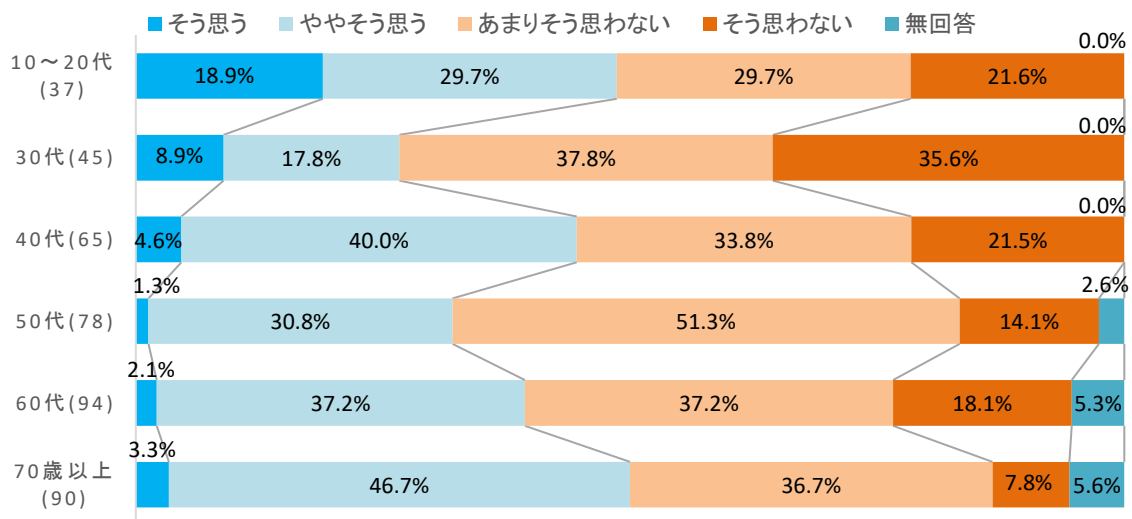


● 問31 生涯にわたって学ぶことができる環境が整っている

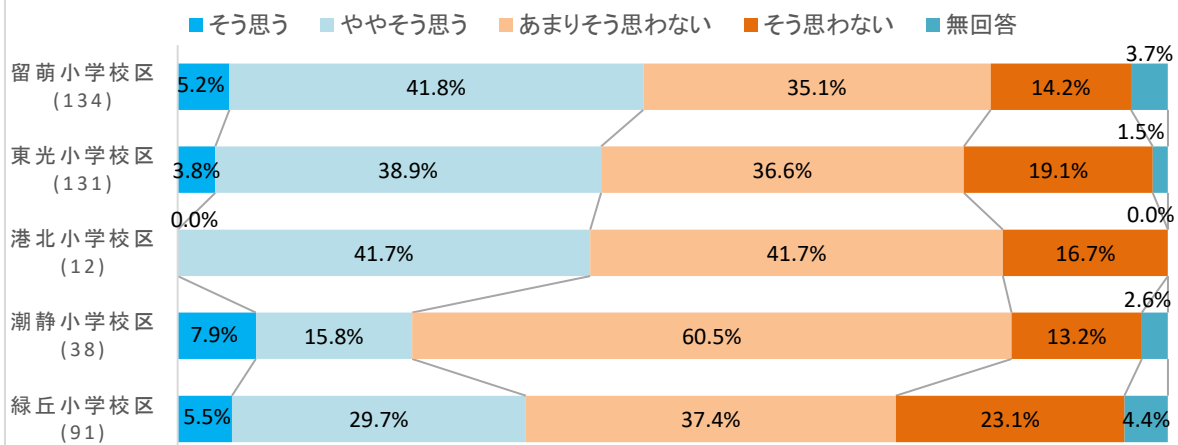
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

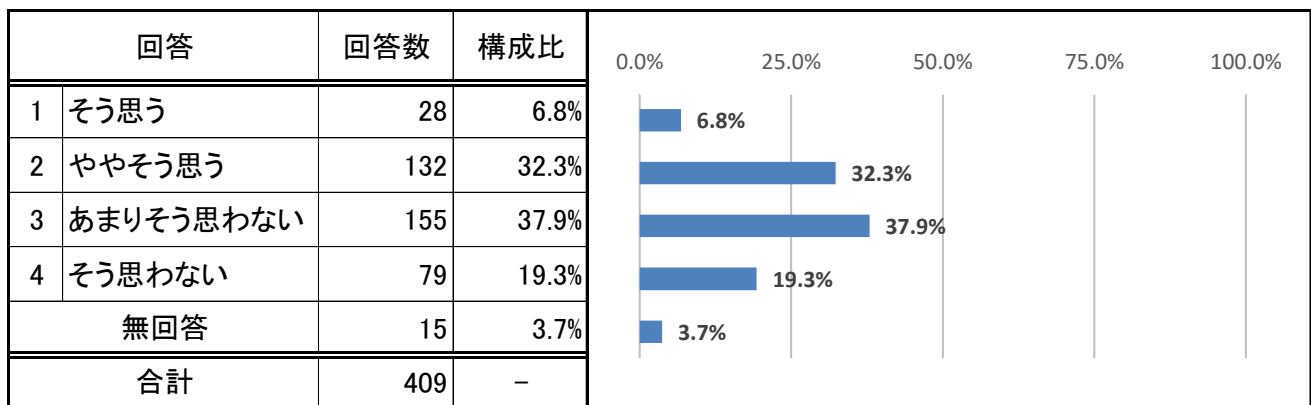


● 問32 スポーツを楽しむことができる環境が整っている

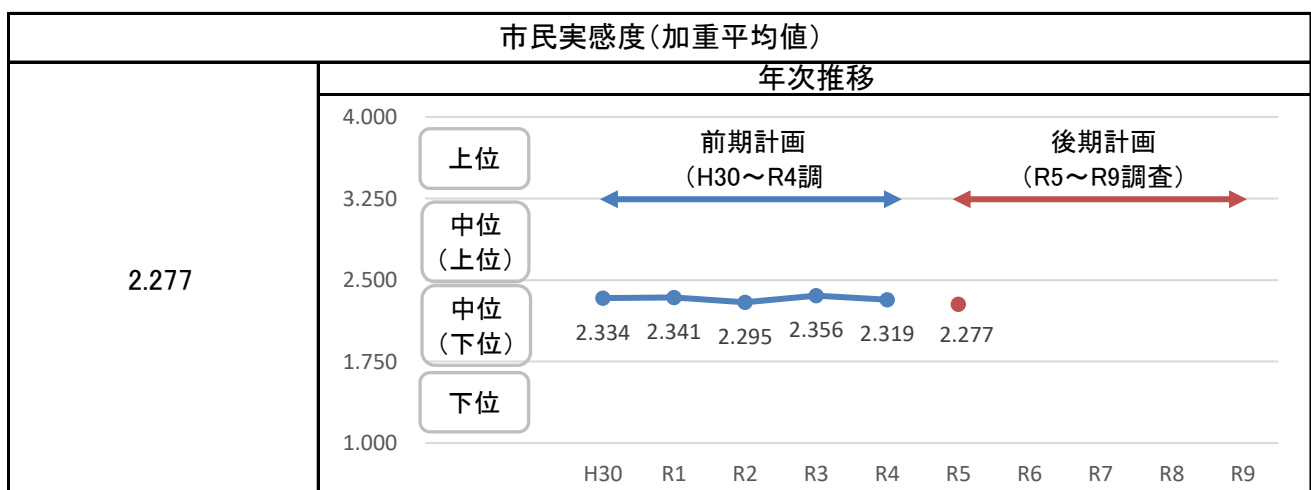
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が39.1%(160人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が57.2%(234人)となっております。

☆ 市民実感度は2.277となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した234人のうち、234人がその理由を回答しており、理由として「スポーツ施設が利用しにくいから」が最も多く、43.2%(101人)となっております。

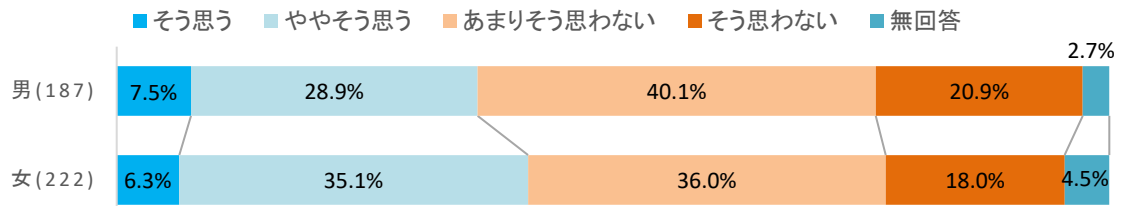


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	スポーツに親しむことができる機会が少ないから	84	35.9%
2	スポーツ教室・講習会などに魅力がないから	20	8.5%
3	スポーツ施設が利用しにくいから	101	43.2%
4	一流選手が出場する大会などが少ないから	8	3.4%
5	その他	21	9.0%
6	無回答	0	0.0%
有効回答数		234	-

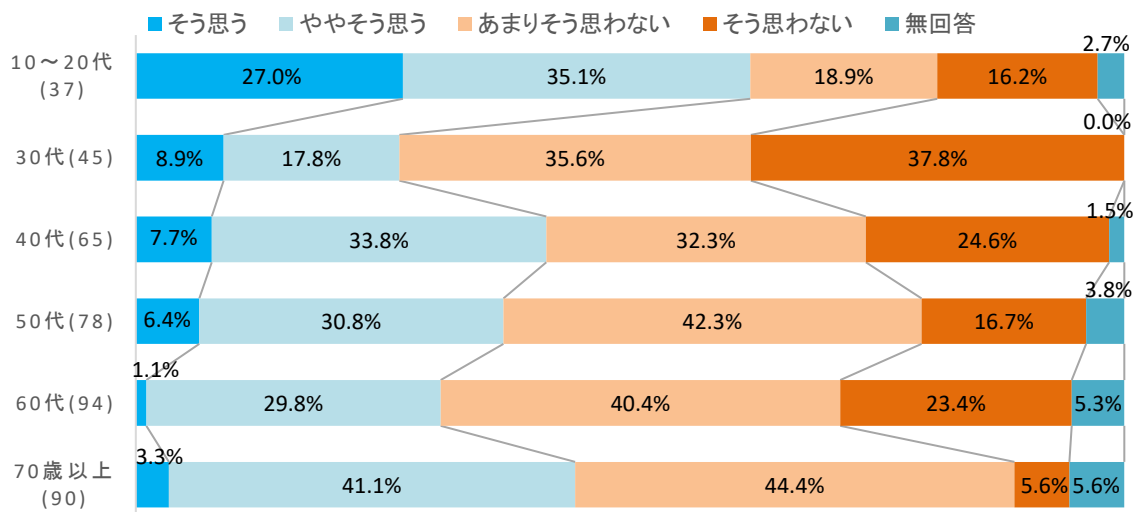


● 問32 スポーツを楽しむことができる環境が整っている

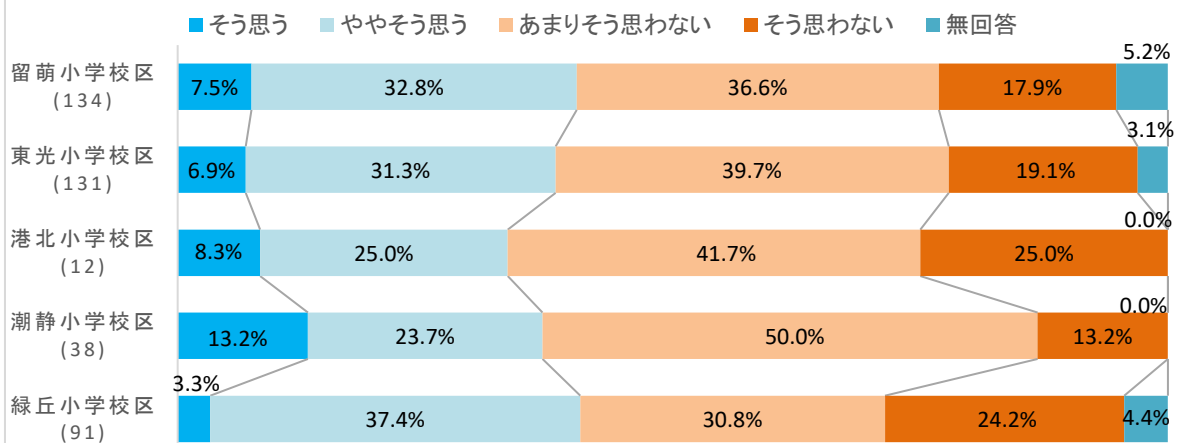
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

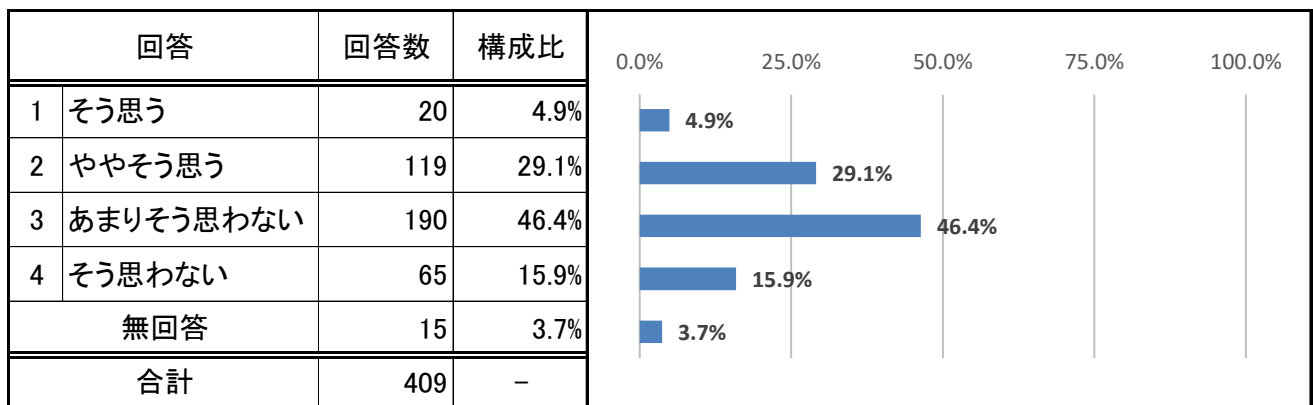


● 問33 芸術や文化に親しむことができる環境が整っている

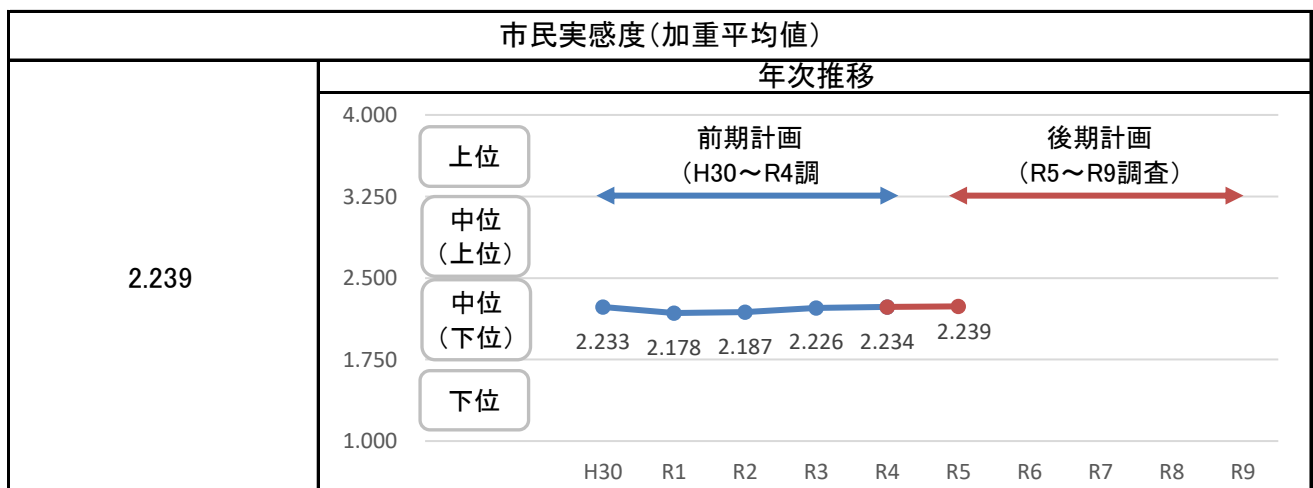
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が34.0%(139人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が62.3%(255人)となっております。

☆ 市民実感度は2.239となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した255人のうち、254人がその理由を回答しており、理由として「芸術・文化に関する情報が十分でないから」が最も多く、38.4%(98人)となっております。

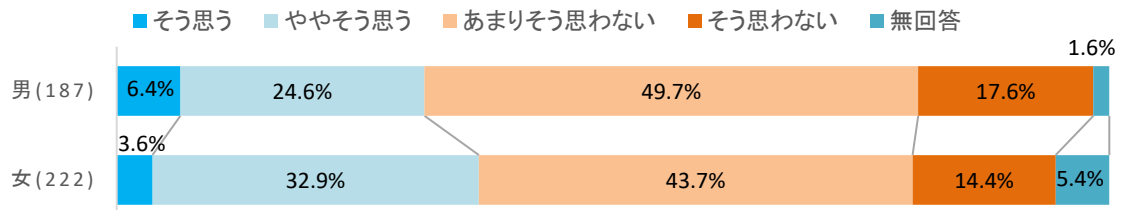


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	芸術・文化の発表や活動の場が少ないから	67	26.3%
2	芸術・文化に関する情報が十分でないから	98	38.4%
3	芸術・文化に親しむ時間がないから	49	19.2%
4	芸術・文化に関する指導者が少ないから	32	12.6%
5	その他	8	3.1%
6	無回答	1	0.4%
有効回答数		255	-

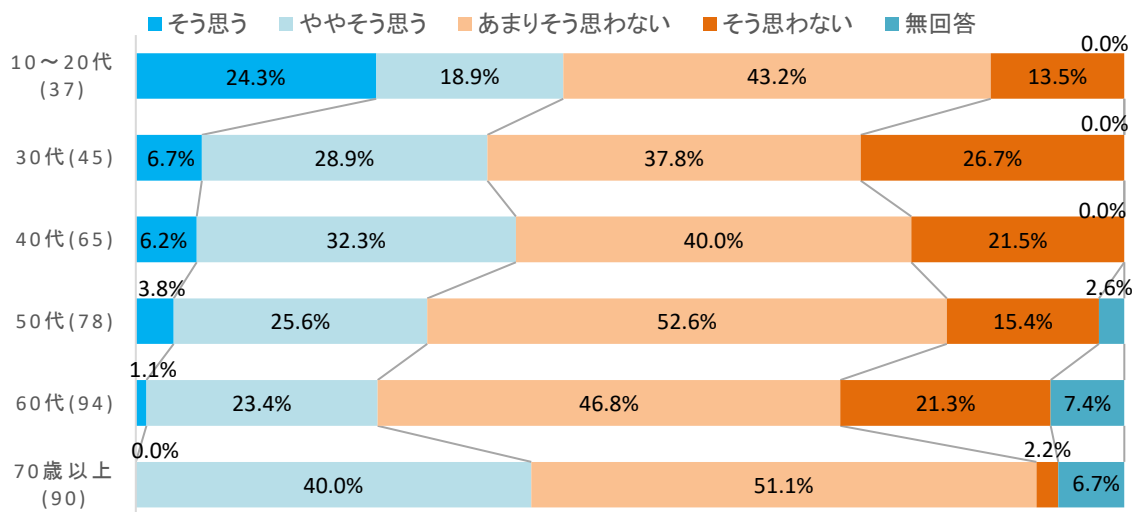


● 問33 芸術や文化に親しむことができる環境が整っている

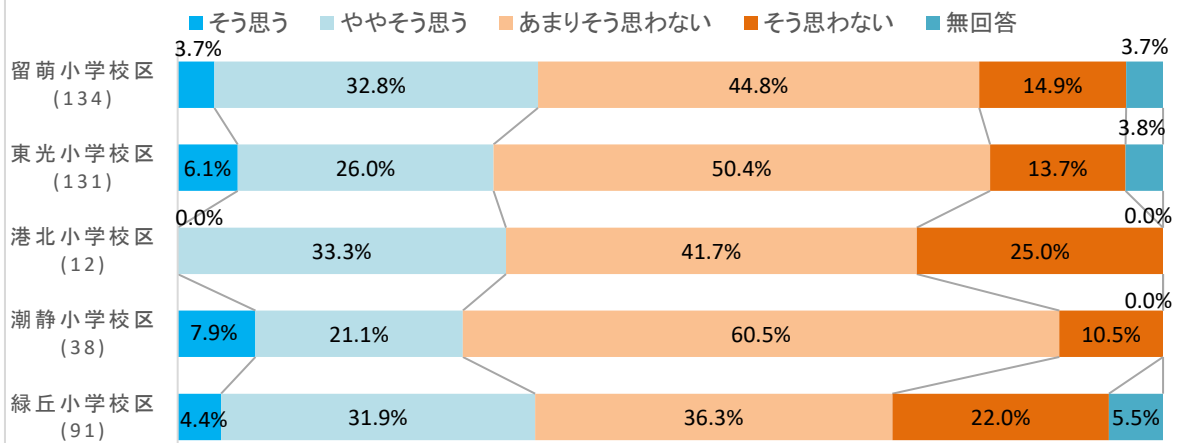
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



● 問34 安心して子どもを育てることができる

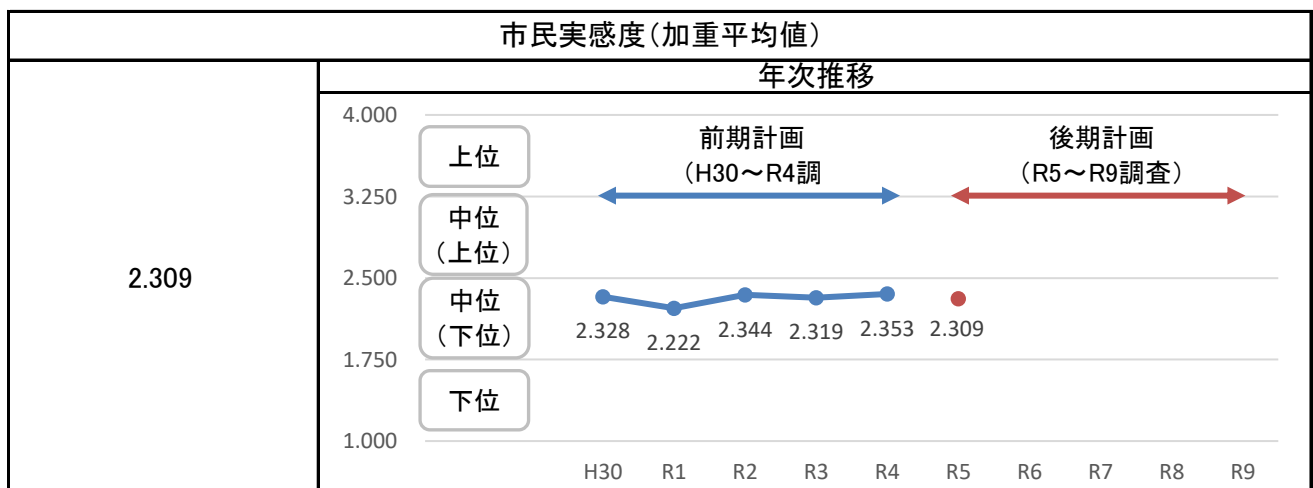
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が39.1%(160人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が53.6%(219人)となっております。

☆ 市民実感度は2.309となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した219人のうち、218人がその理由を回答しており、理由として「子育てと仕事を両立できる職場環境が整っていないから」が最も多く、36.1%(79人)となっております。

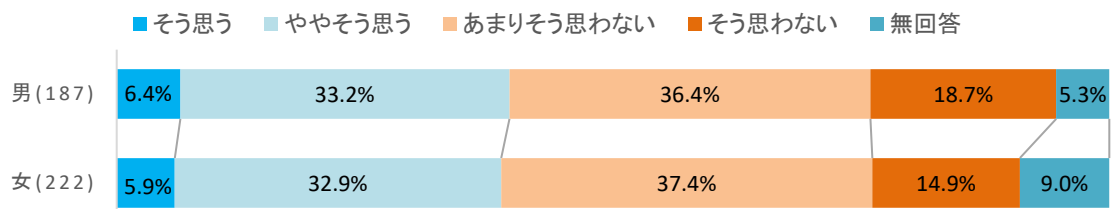
回答	回答数	構成比	0.0%	25.0%	50.0%	75.0%	100.0%
1 そう思う	25	6.1%	6.1%				
2 ややそう思う	135	33.0%	33.0%				
3 あまりそう思わない	151	36.9%	36.9%				
4 そう思わない	68	16.7%	16.7%				
無回答	30	7.3%	7.3%				
合計	409	-					

上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	利用したい保育サービスが受けられないから	23	10.5%
2	子育てに関する情報が不足しているから	22	10.0%
3	子育てと仕事を両立できる職場環境が整っていないから	79	36.1%
4	経済的な不安があるから	73	33.3%
5	その他	21	9.6%
6	無回答	1	0.5%
有効回答数		219	-

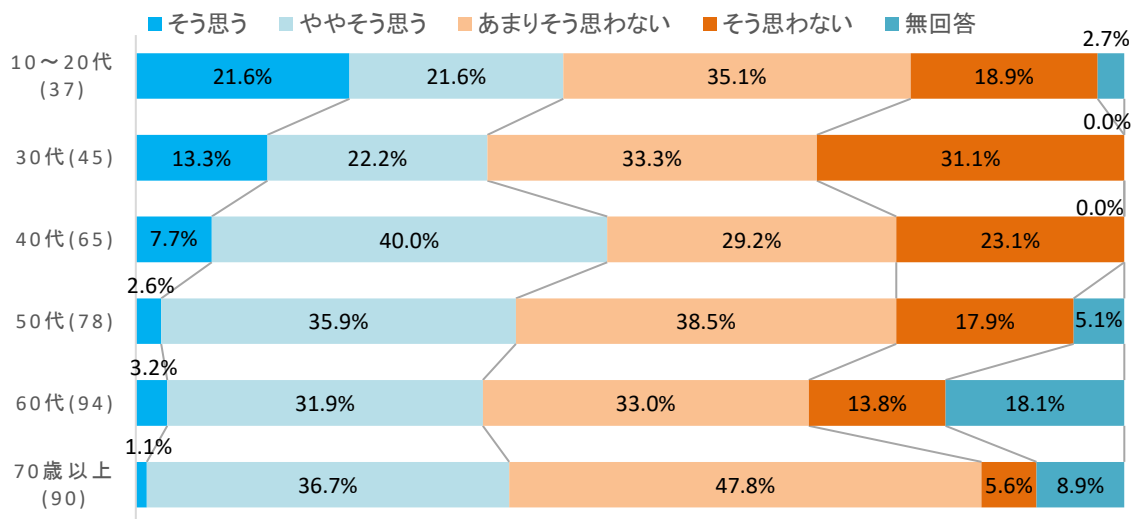


● 問34 安心して子どもを産み育てることができる

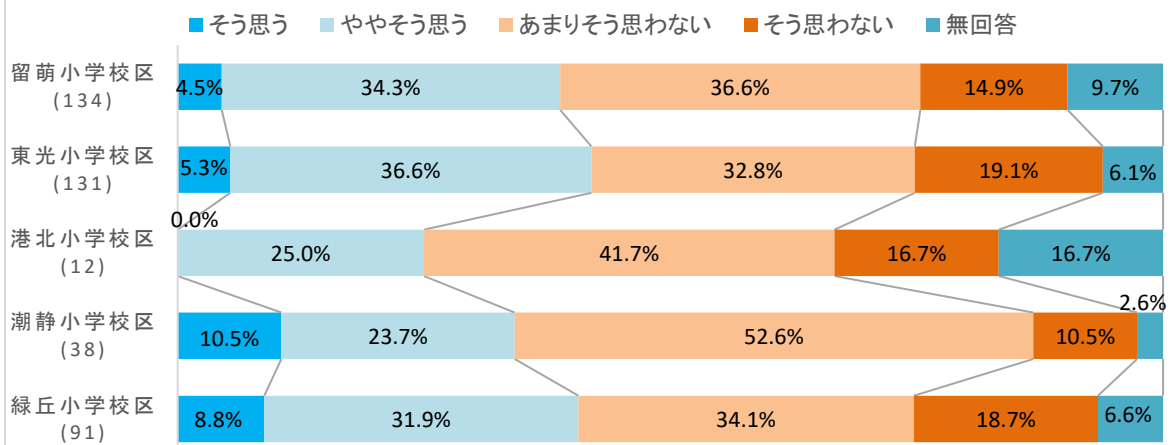
○男女別で比較○



○年齢別で比較○

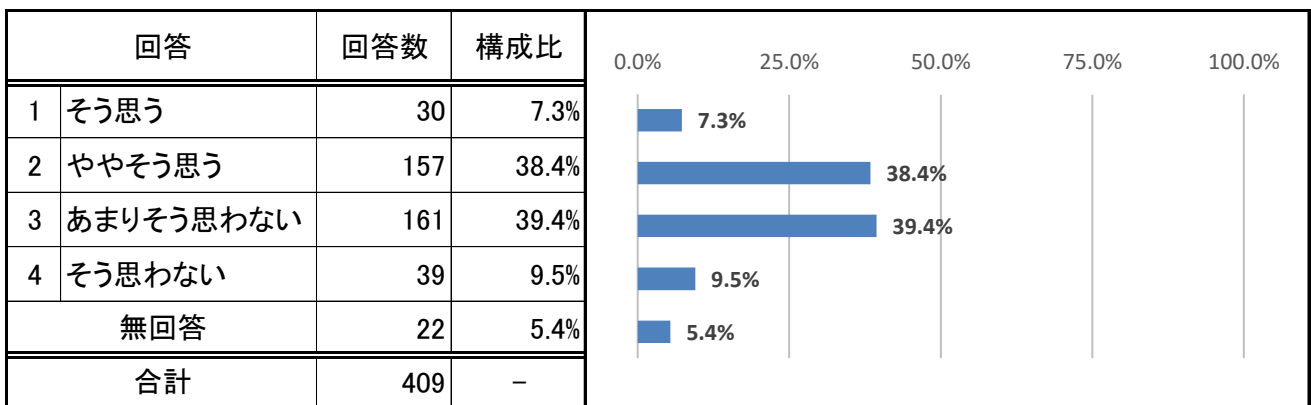


○地区別で比較○

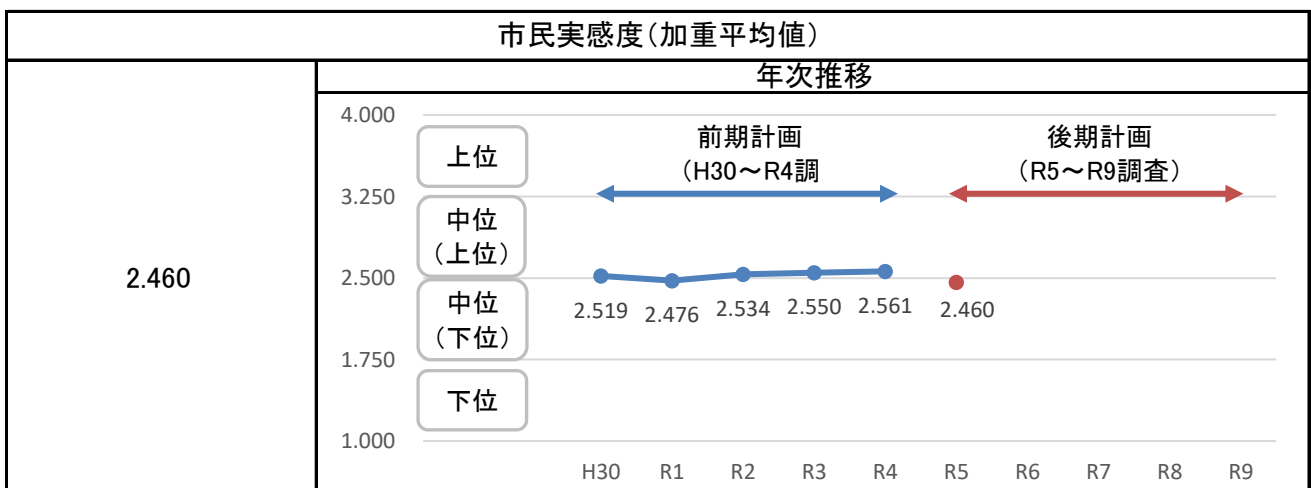


● 問35 青少年が健全に育つ環境が整っている

- ☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が45.7% (187人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が48.9%(200人)となっております。
- ☆ 市民実感度は2.460となっております。
- ☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した200人のうち、200人がその理由を回答しており、理由として「有害な情報が氾濫するなど、子どもを取り巻く社会環境が悪化しているから」が最も多く、29.5%(59人)となっております。

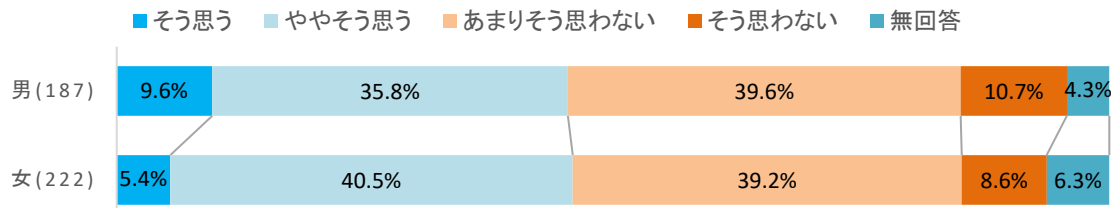


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 家庭や地域における子どものしつけが不足しているから	35	17.5%
2 家庭、地域、学校が連携した活動が不足しているから	44	22.0%
3 青少年の体験活動や社会参加する機会が不足しているから	51	25.5%
4 有害な情報が氾濫するなど、子どもを取り巻く社会環境が悪化しているから	59	29.5%
5 その他	11	5.5%
6 無回答	0	0.0%
有効回答数	200	-

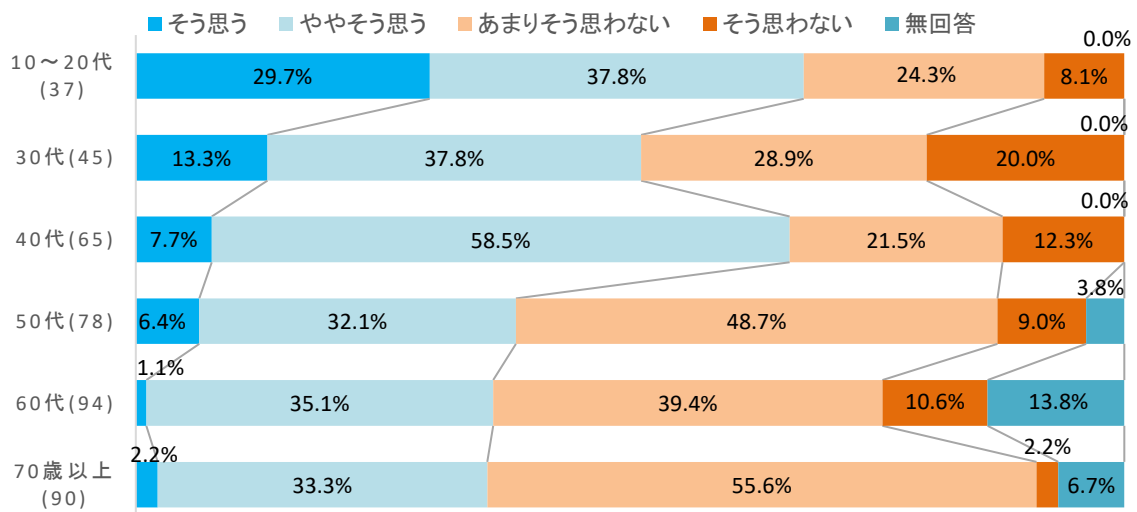


● 問35 青少年が健全に育つ環境が整っている

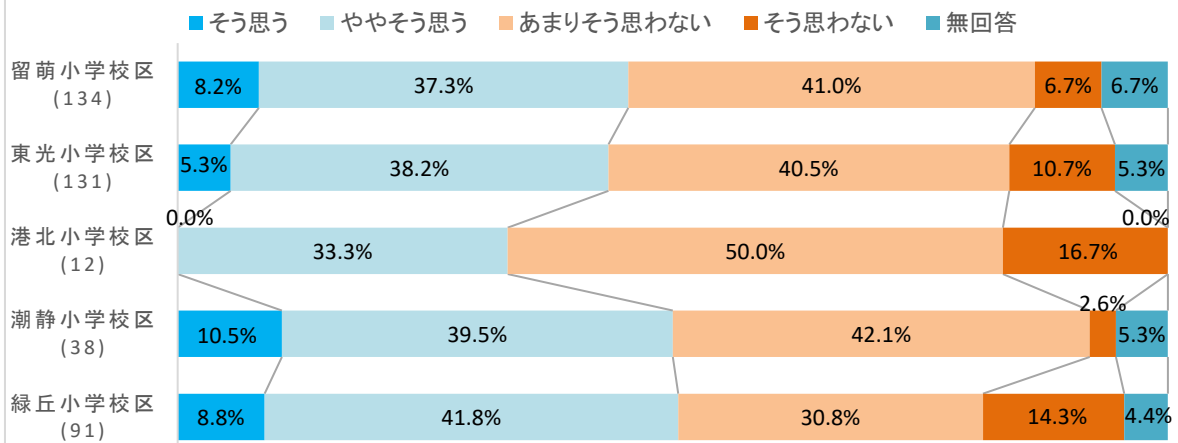
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

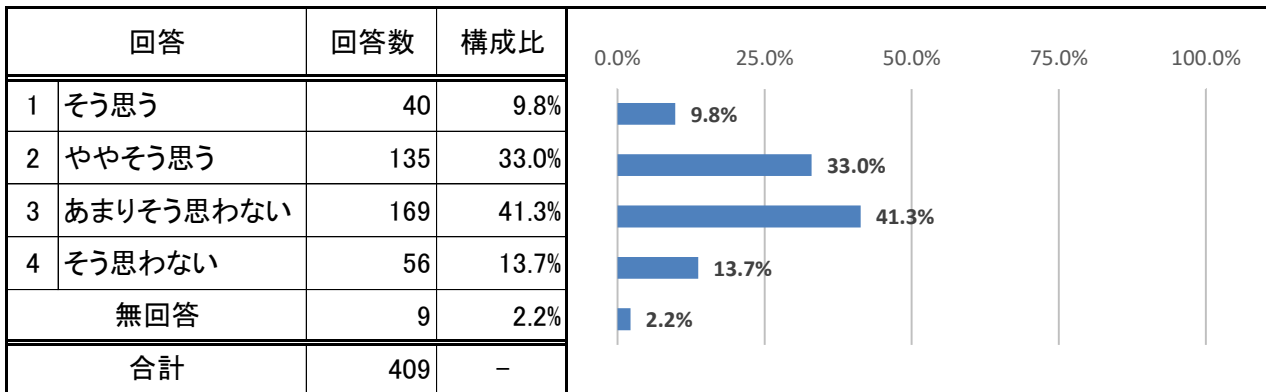


● 問36 地震や水害など、災害への備えが整っている

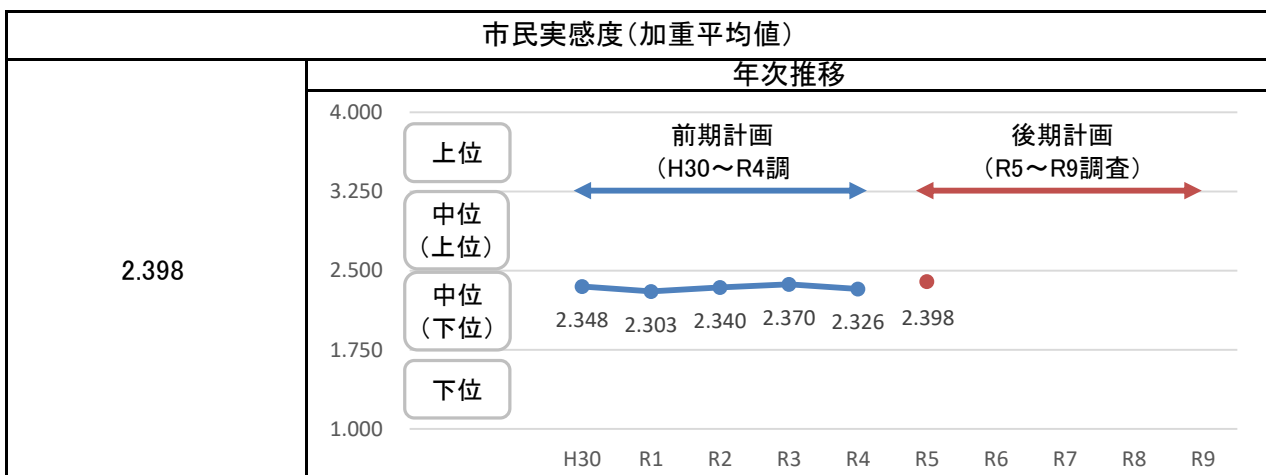
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が42.8%(175人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が55.0%(225人)となっております。

☆ 市民実感度は2.398となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した225人のうち、224人がその理由を回答しており、理由として「防災に関する市民一人ひとりの意識が低いから」が最も多く、30.2%(68人)となっております。

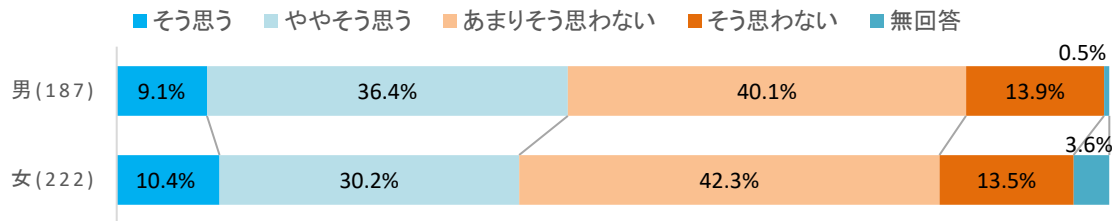


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 防災に関する市民一人ひとりの意識が低いから	68	30.2%
2 行政の取り組みや周知が十分でないから	43	19.1%
3 河川・ダム of 整備・管理が行き届いていないから	11	4.9%
4 自宅・避難所の耐震性が不安だから	51	22.7%
5 災害時に地域で助け合う仕組みが整っていないから	43	19.1%
6 その他	8	3.6%
7 無回答	1	0.4%
有効回答数	225	-

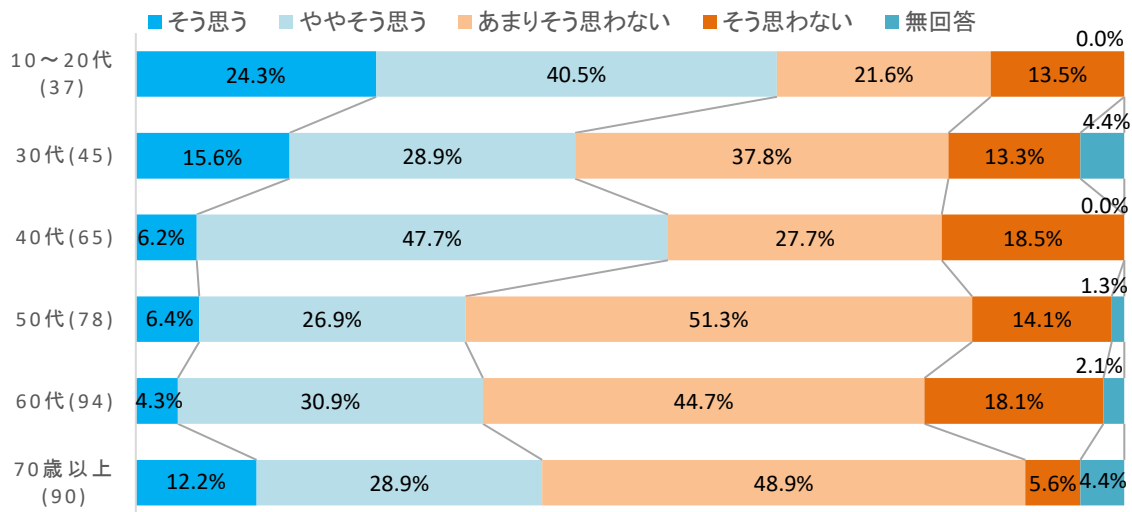


● 問36 地震や水害など、災害への備えが整っている

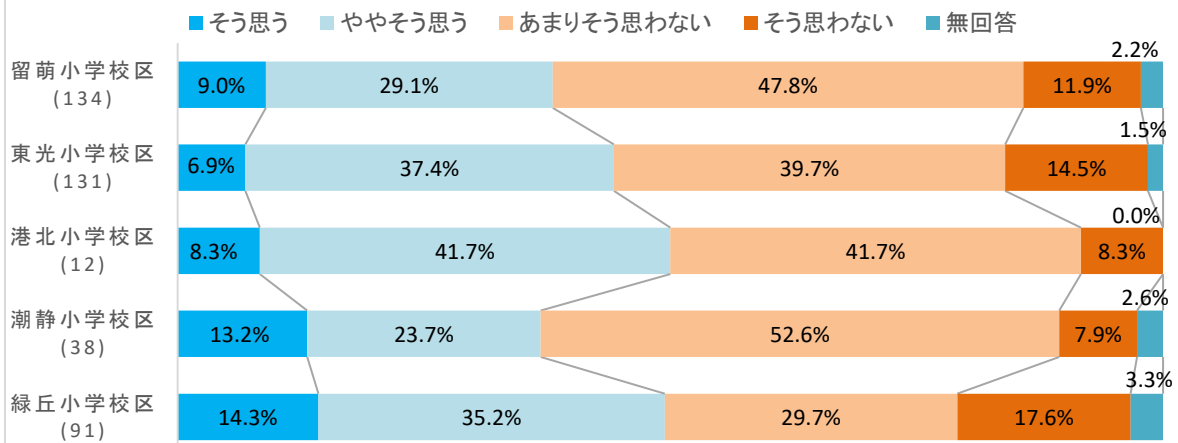
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

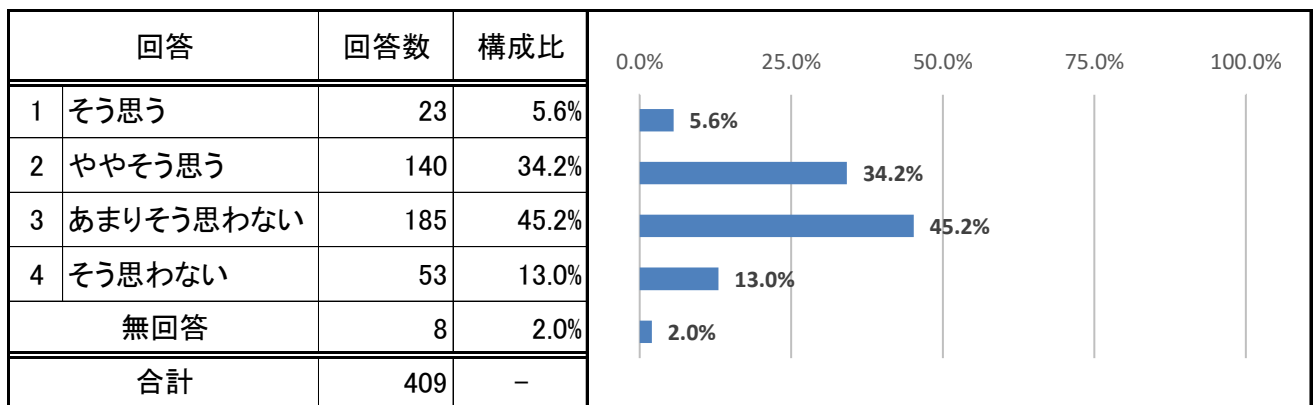


● 問37 市民相談が充実しており、安心して暮らすことができる

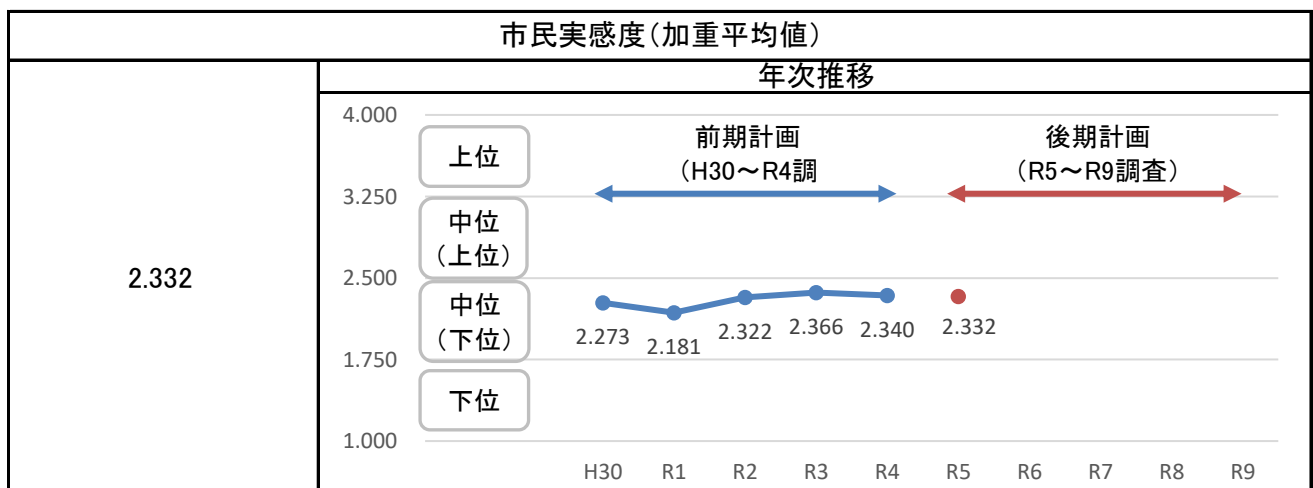
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が39.8%(163人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が58.2%(238人)となっております。

☆ 市民実感度は2.332となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した238人のうち、235人がその理由を回答しており、理由として「市民相談があることを知らなかったから」が最も多く、37.0%(88人)となっております。

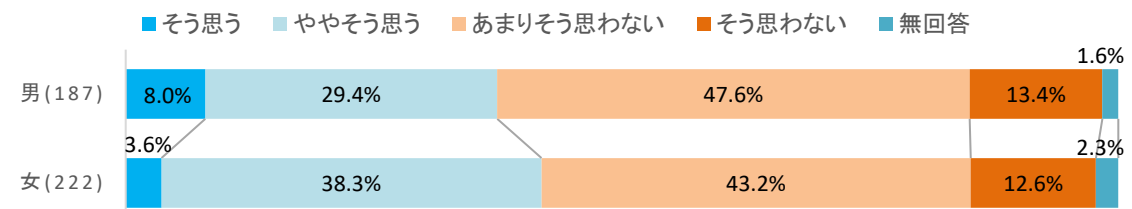


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	利用したいが方法がわからないから	62	26.1%
2	相談体制が不十分だから	53	22.3%
3	市民相談があることを知らなかったから	88	37.0%
4	利用する必要があるから	25	10.5%
5	その他	7	2.9%
6	無回答	3	1.2%
有効回答数		238	-

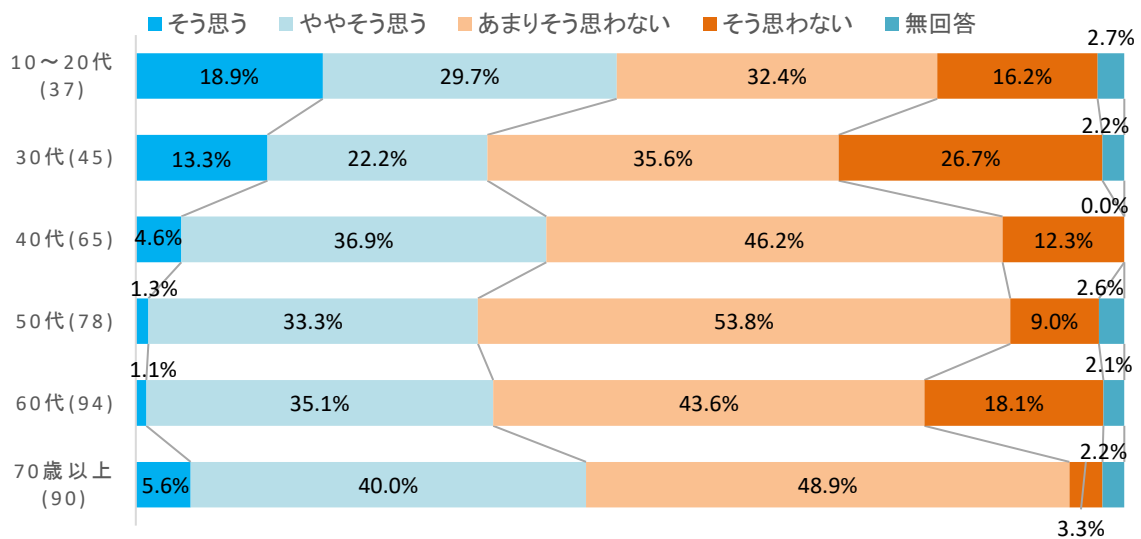


● 問37 市民相談が充実しており、安心して暮らすことができる

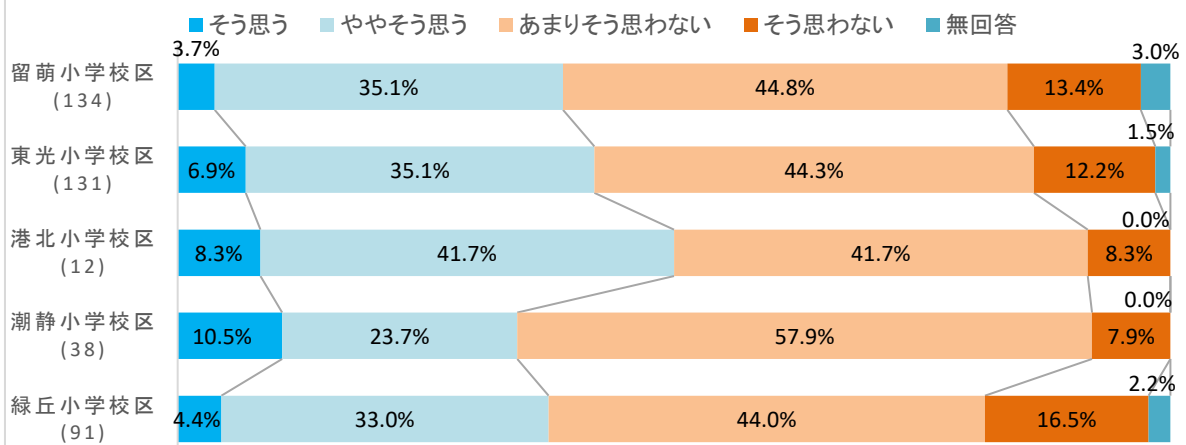
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

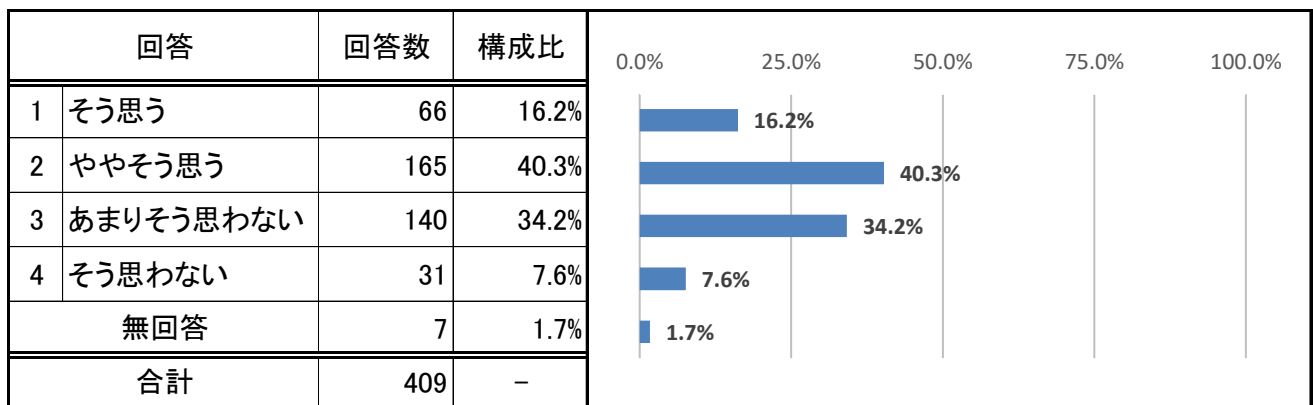


● 問38 日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる

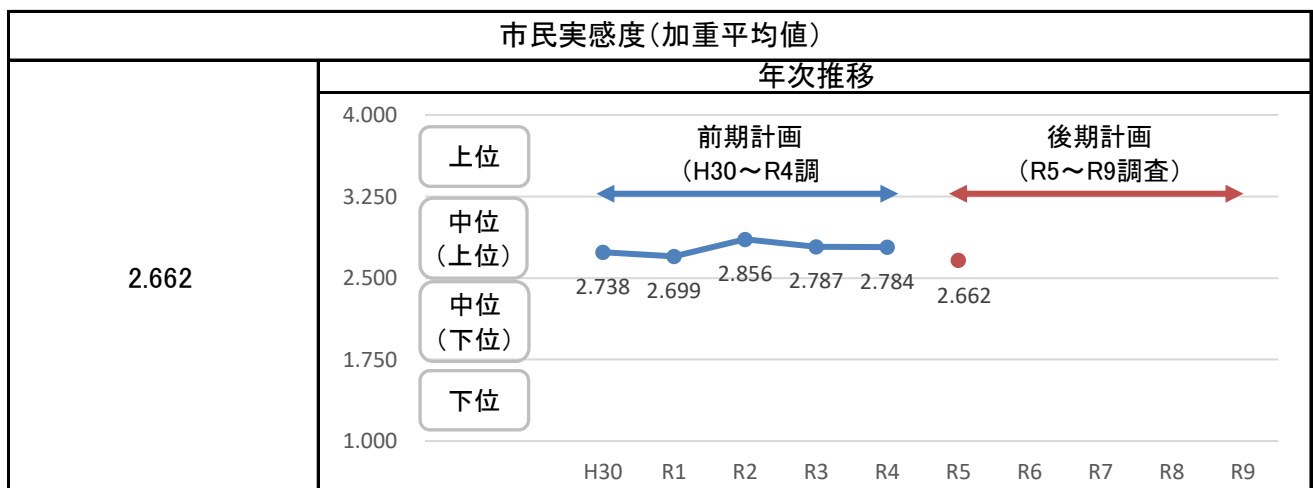
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が56.5%(231人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が41.8%(171人)となっております。

☆ 市民実感度は2.662となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した171人のうち、171人がその理由を回答しており、理由として「暗がりや人目につきにくい場所があるから」が最も多く、50.9%(87人)となっております。

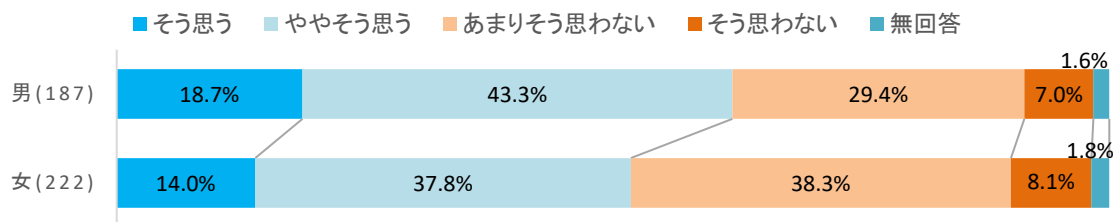


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	まち全体の防犯に関する意識が低いから	27	15.8%
2	暗がりや人目につきにくい場所があるから	87	50.9%
3	身近なところで不審者や空き巣などが発生しているから	22	12.9%
4	地域で見守る防犯活動が十分でないから	29	16.9%
5	その他	6	3.5%
6	無回答	0	0.0%
有効回答数		171	-

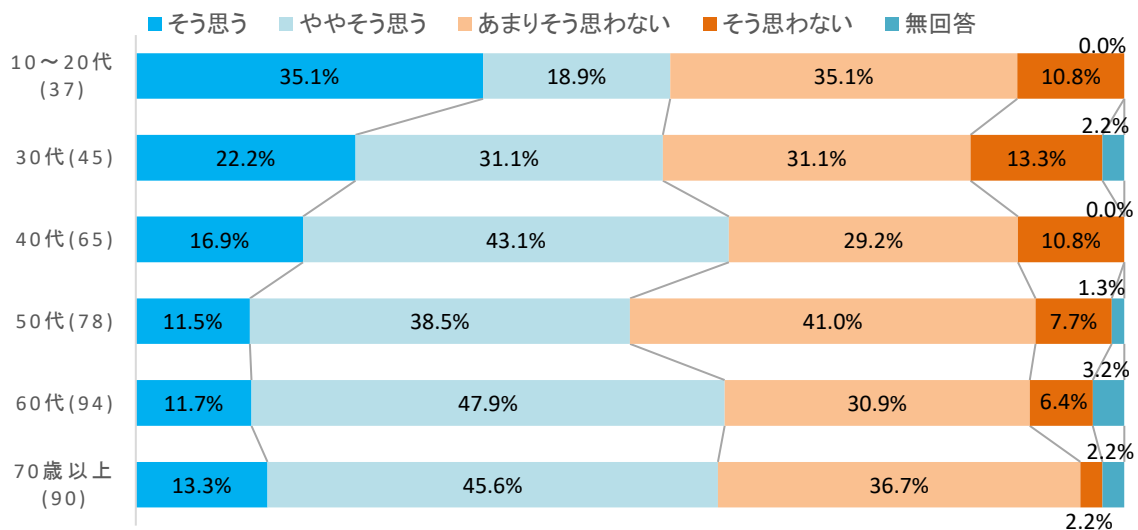


● 問38 日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる

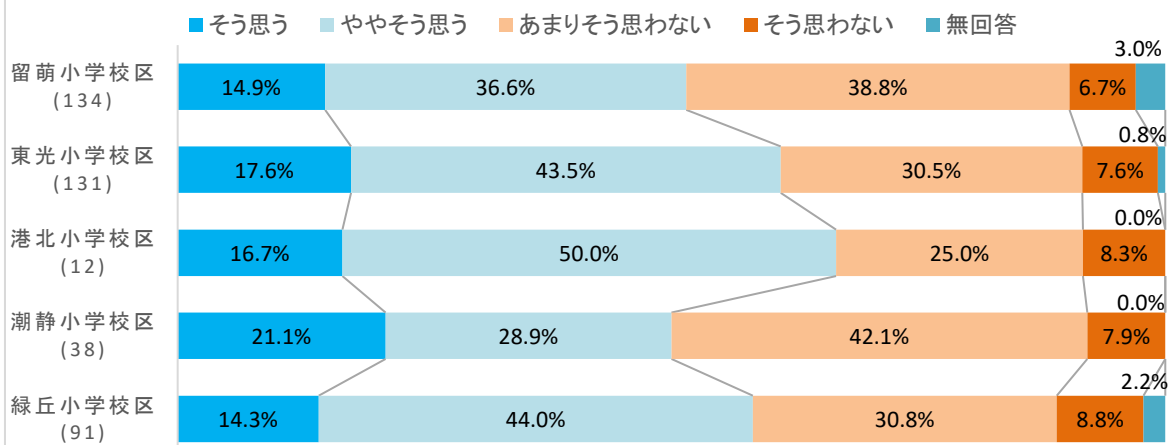
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

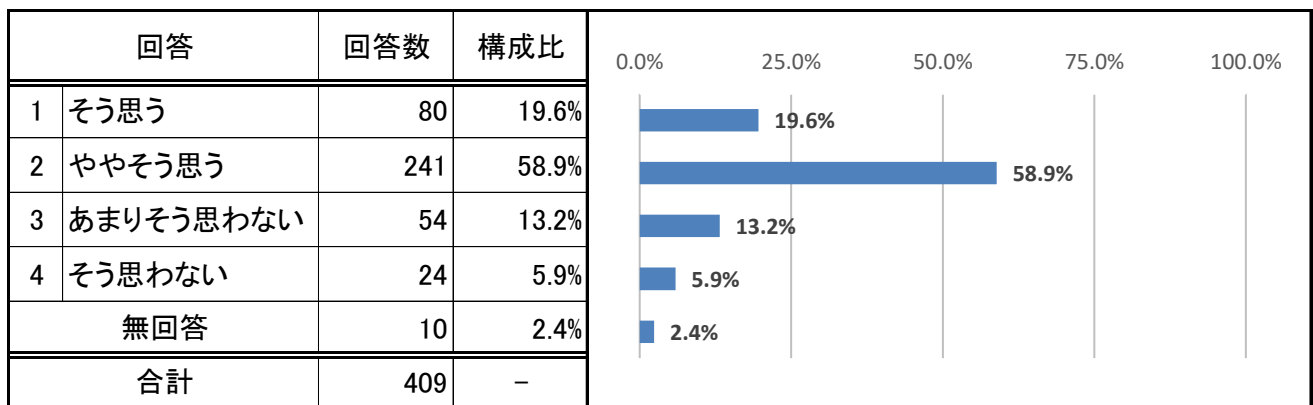


● 問39 消火活動や救急活動が迅速に行われている

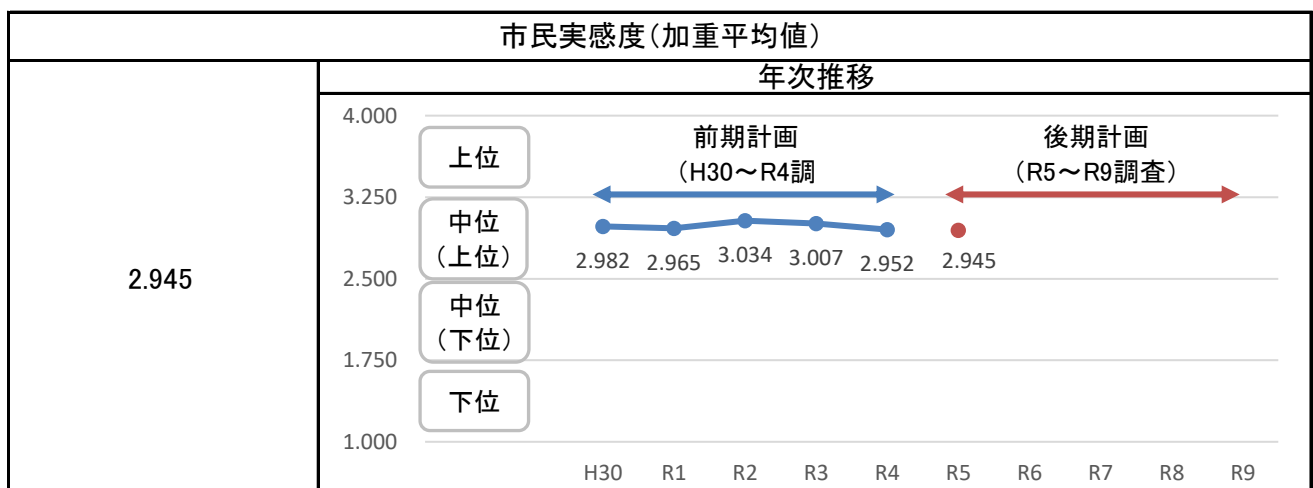
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が78.5%(321人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が19.1%(78人)となっております。

☆ 市民実感度は2.945となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した78人のうち、77人がその理由を回答しており、理由として「応急手当てができる市民が少ないから」が最も多く、32.1%(25人)となっております。

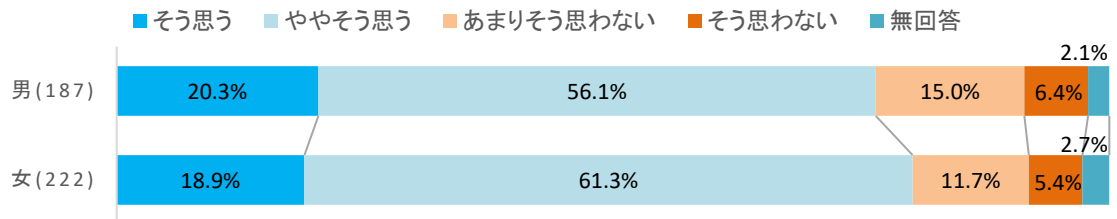


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	消火や防火の取組が十分でないから	15	19.2%
2	救急車や消防車の到着時間が遅いから	12	15.4%
3	救急車による病院までの搬送がスムーズでないから	14	17.9%
4	応急手当てができる市民が少ないから	25	32.1%
5	その他	11	14.1%
6	無回答	1	1.3%
有効回答数		78	-

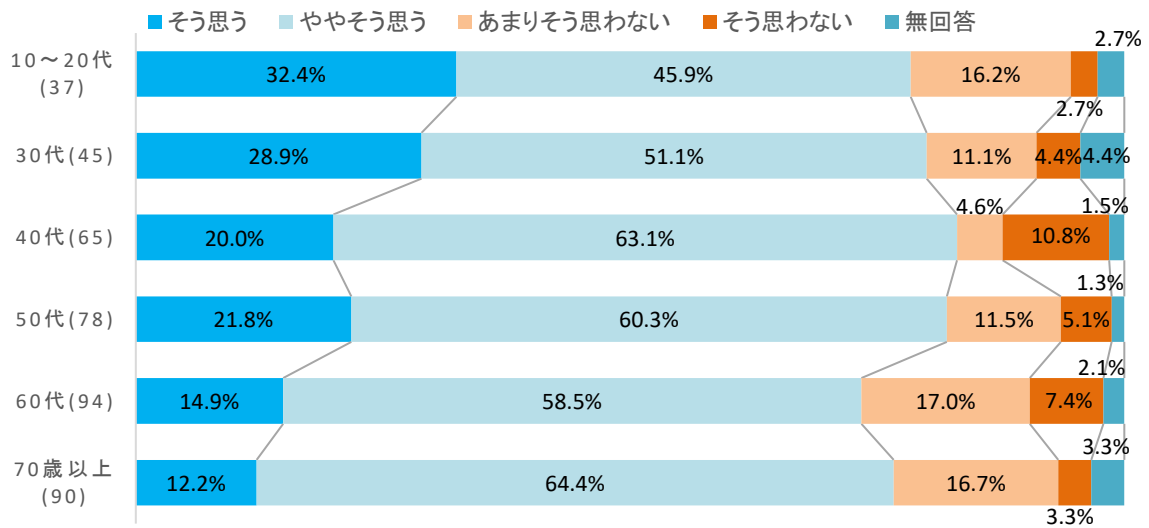


● 問39 消火活動や救急活動が迅速に行われている

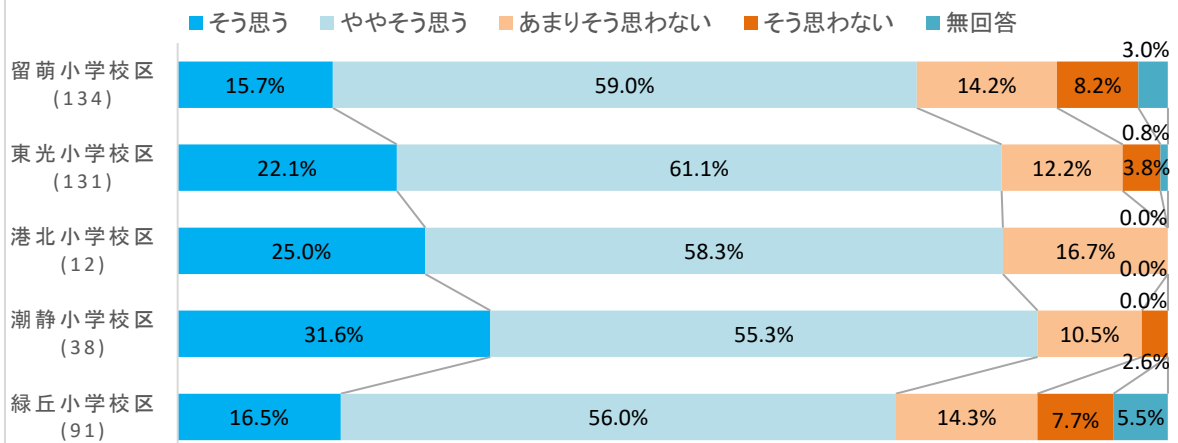
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

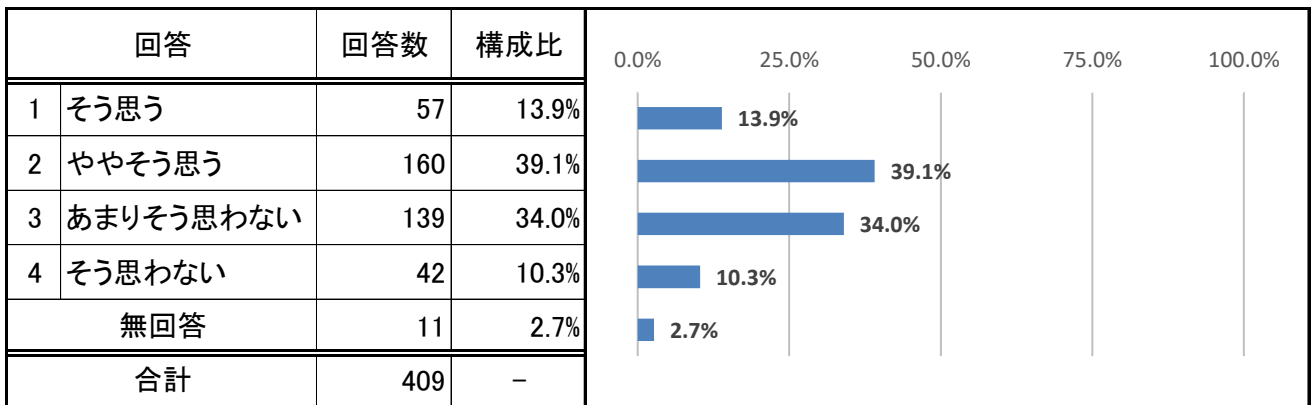


● 問40 日常生活において、交通事故にあうことなく安心して暮らせる

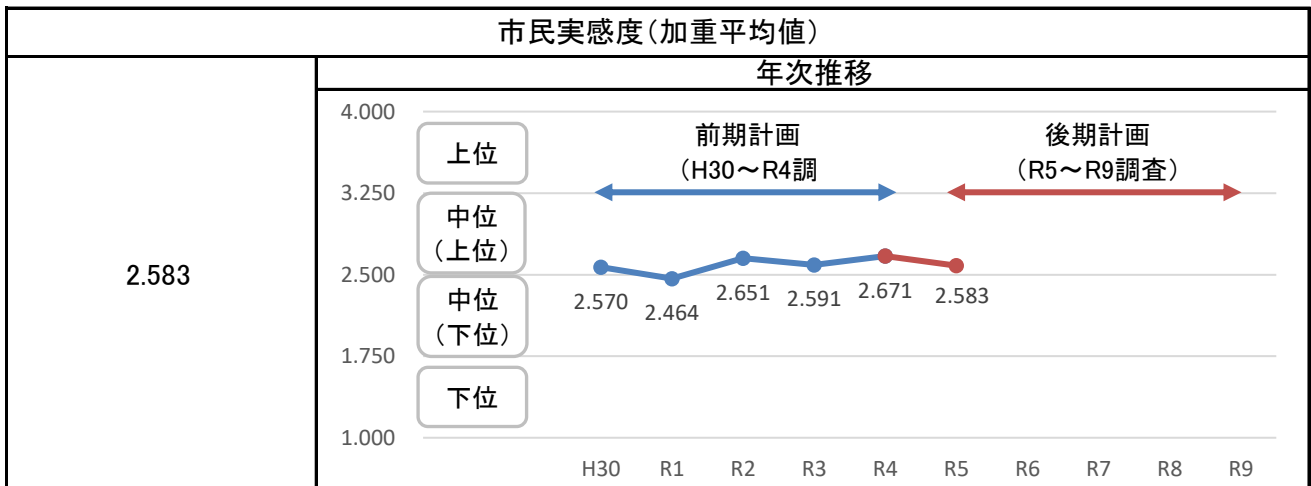
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が53.0% (217人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が44.3%(181人)となっております。

☆ 市民実感度は2.583となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した181人のうち、181人がその理由を回答しており、理由として「車や自転車を運転する人のマナーが悪いから」が最も多く、45.3%(82人)となっております。

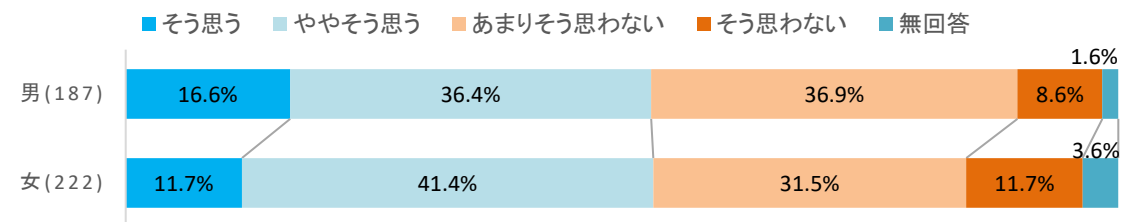


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 交通ルールを守らない歩行者がいるから	48	26.5%
2 車や自転車を運転する人のマナーが悪いから	82	45.3%
3 危ない道路や交差点があるから	35	19.4%
4 その他	16	8.8%
5 無回答	0	0.0%
有効回答数	181	-

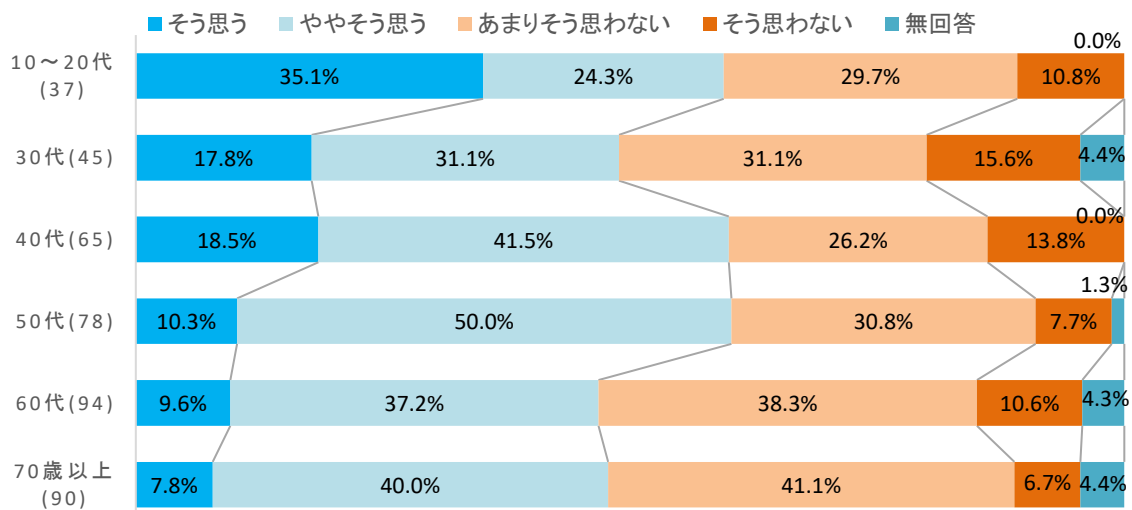


● 問40 日常生活において、交通事故にあうことなく安心して暮らせる

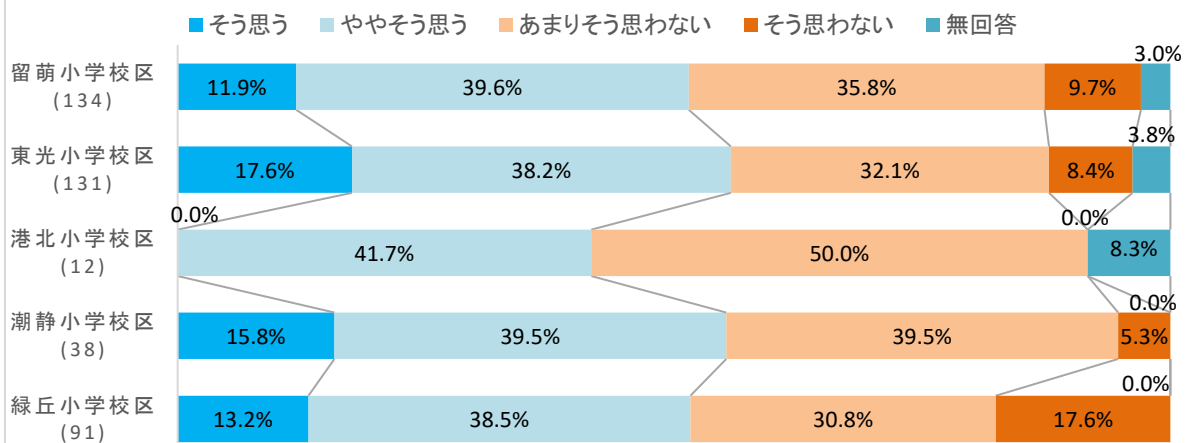
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



● 問41 幹線道路や生活道路が整備されており、安全に通行できる

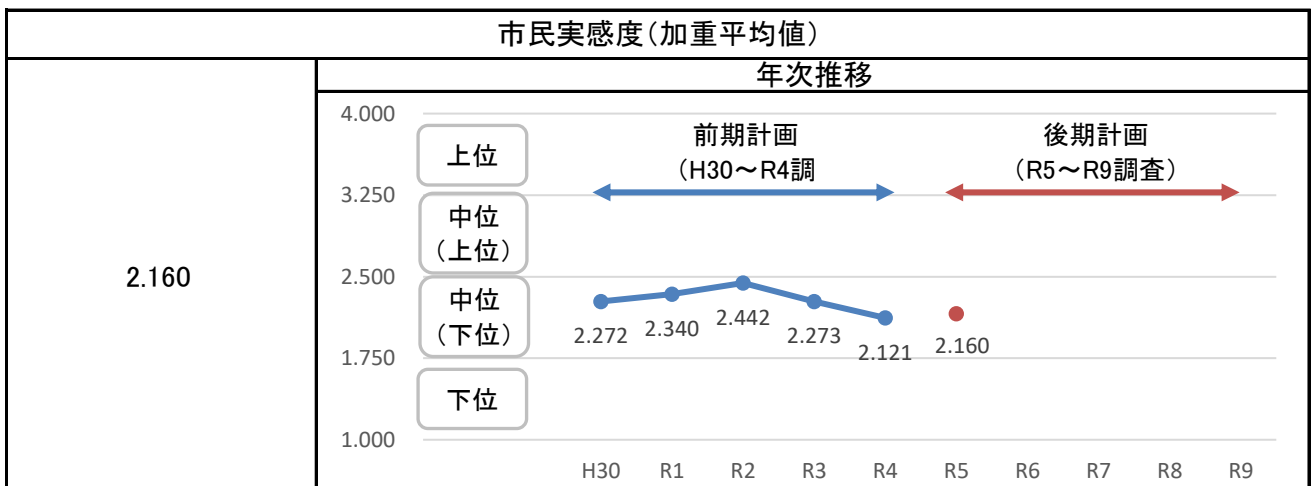
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が33.8%(138人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が63.8%(261人)となっております。

☆ 市民実感度は2.160となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した261人のうち、261人がその理由を回答しており、理由として「除排雪において道路や歩道の幅が十分に確保されていないから」が最も多く、68.2%(178人)となっております。

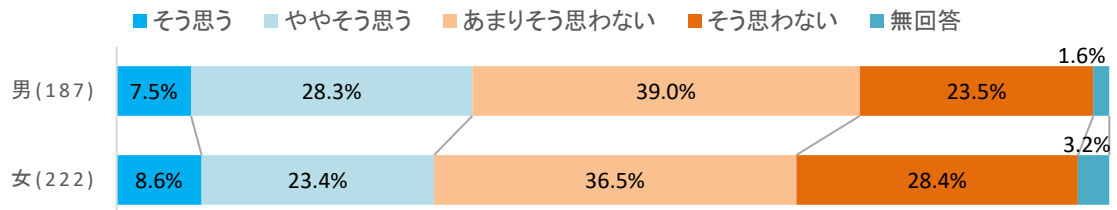
回答	回答数	構成比
1 そう思う	33	8.1%
2 ややそう思う	105	25.7%
3 あまりそう思わない	154	37.6%
4 そう思わない	107	26.2%
無回答	10	2.4%
合計	409	-

上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 整備されていない道路があるから	31	11.9%
2 道路が適切に維持管理されていないから	42	16.1%
3 除排雪において道路や歩道の幅が十分に確保されていないから	178	68.2%
4 その他	10	3.8%
5 無回答	0	0.0%
有効回答数	261	-

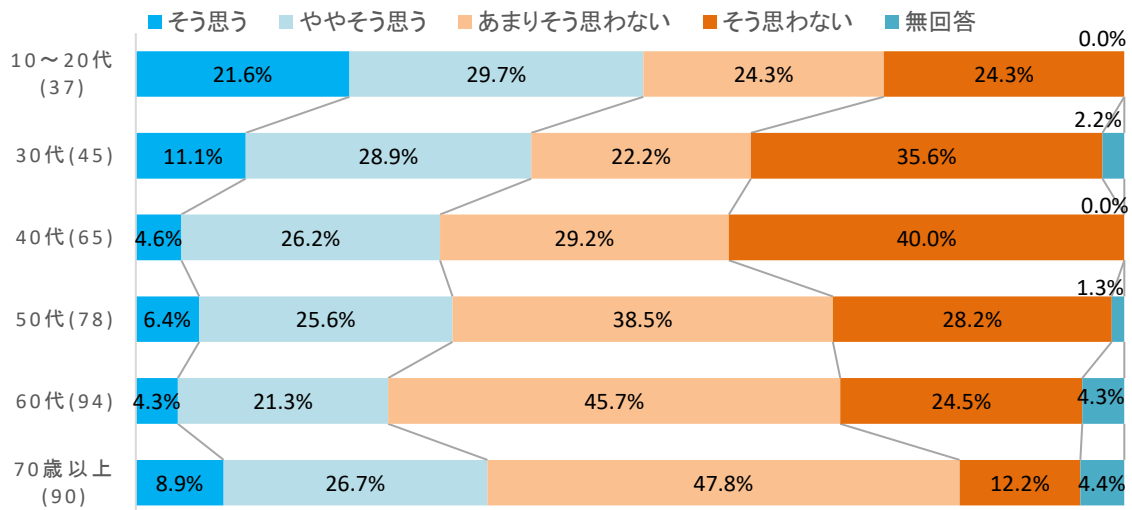


● 問41 幹線道路や生活道路が整備されており、安全に通行できる

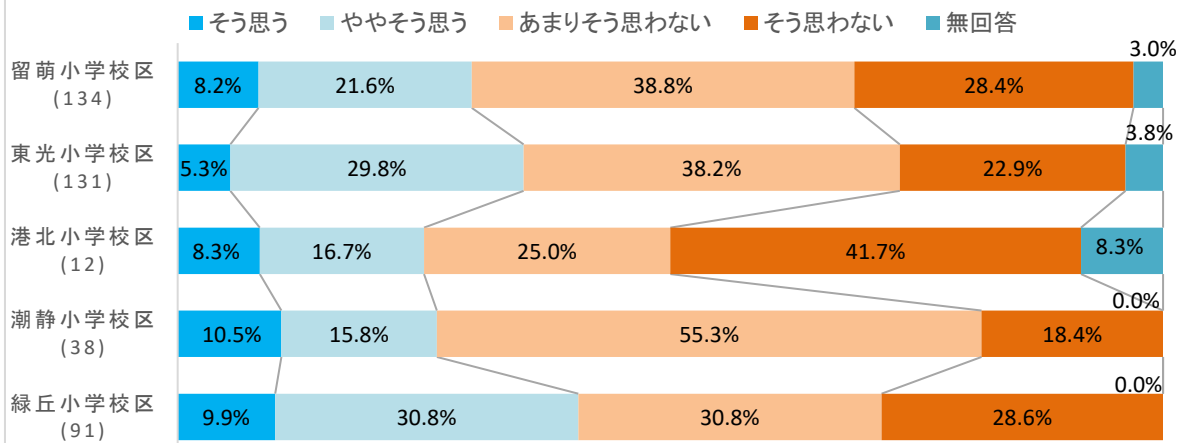
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○



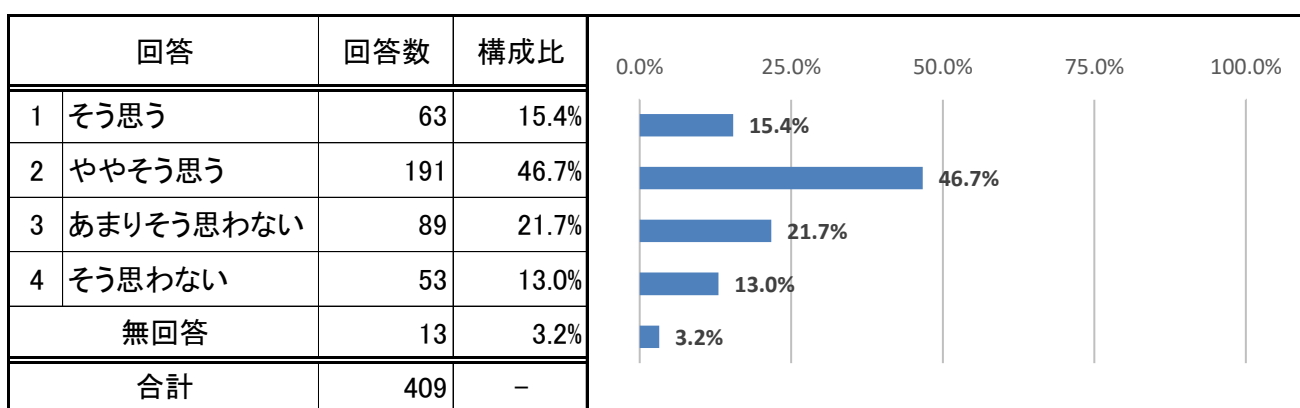
● 問42

自然環境が保全され、ごみの減量やリサイクルなど廃棄物の適正な処理が行われている

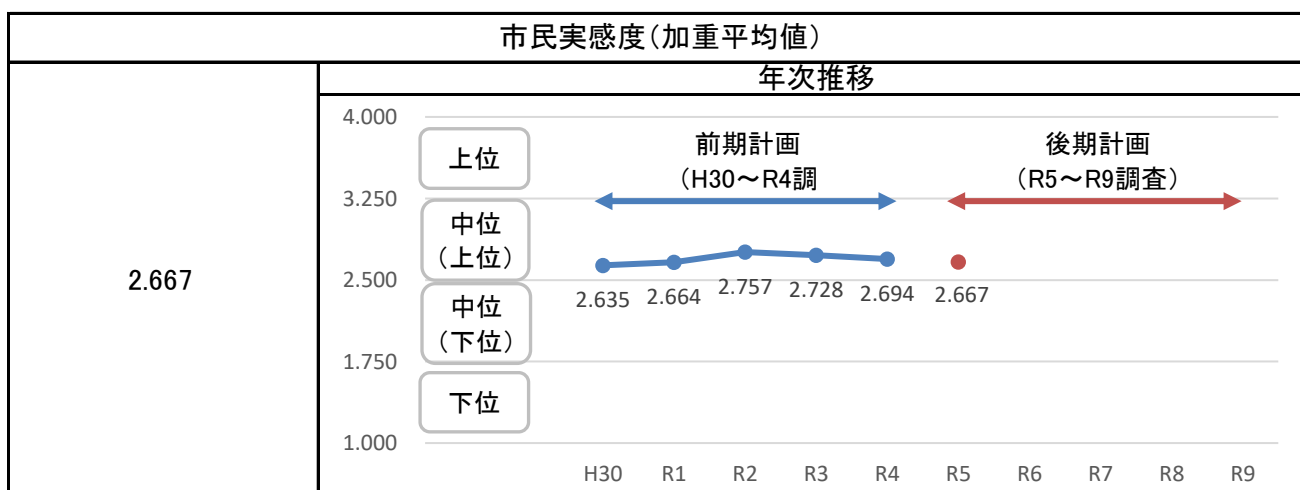
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が62.1%(254人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が34.7%(142人)となっております。

☆ 市民実感度は2.667となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した142人のうち、141人がその理由を回答しており、理由として「ごみの分別や排出日が守られていないから」が最も多く、26.1%(37人)となっております。



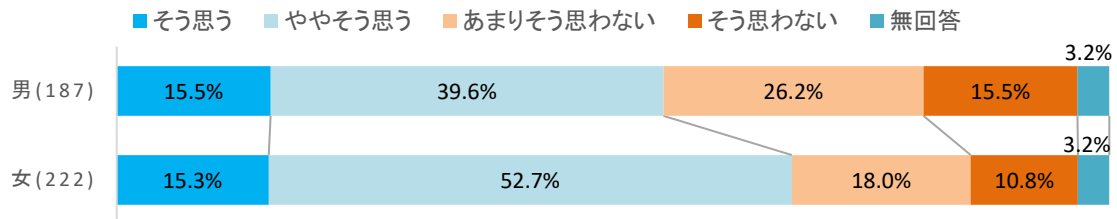
上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	環境保全に関する意識が低いから	31	21.8%
2	公共施設における新エネルギー・省エネルギー機器の導入がすすんでいないから	20	14.1%
3	ごみの分別や排出日が守られていないから	37	26.1%
4	行政の取り組みや周知が十分でないから	22	15.5%
5	その他	31	21.8%
6	無回答	1	0.7%
有効回答数		142	-



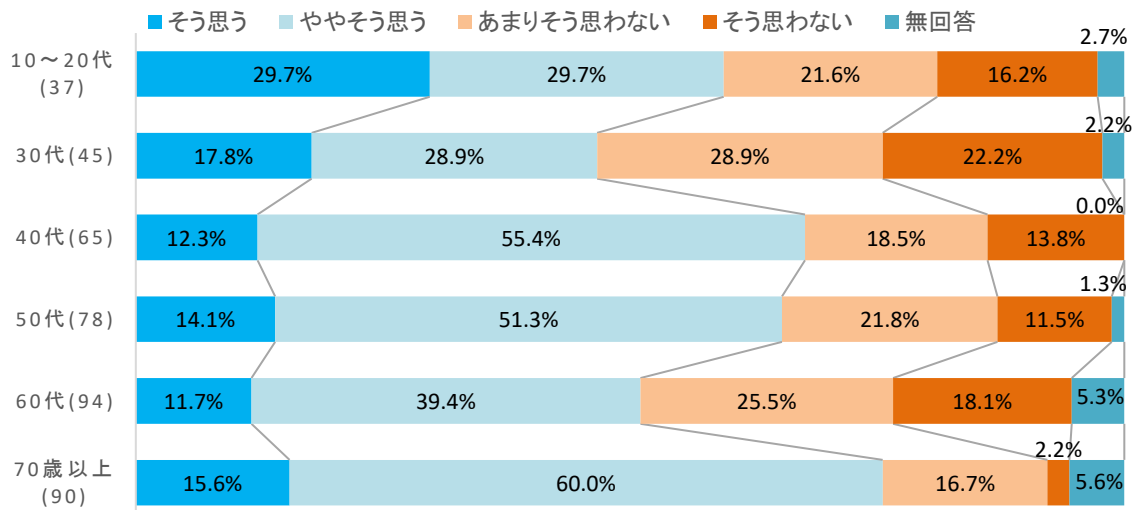
● 問42

自然環境が保全され、ごみの減量やリサイクルなど廃棄物の適正な処理が行われている

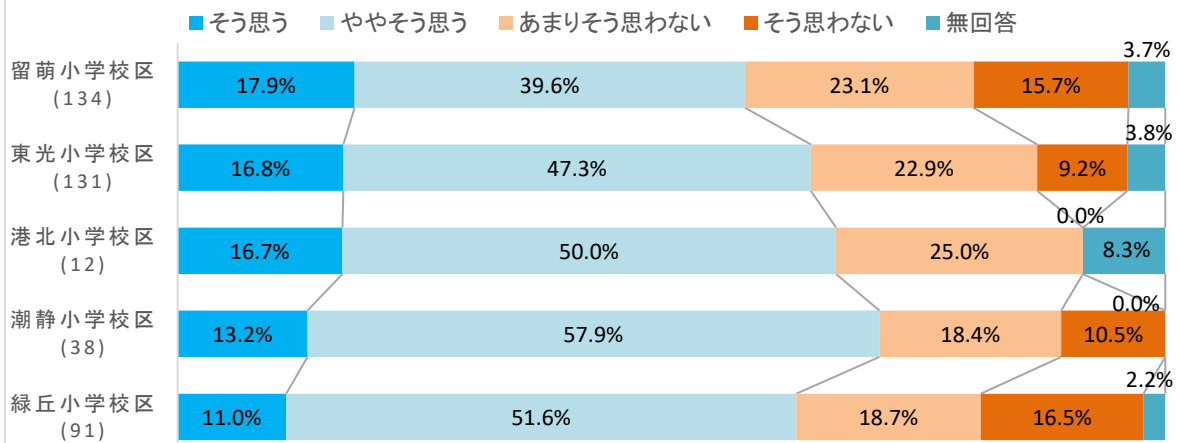
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

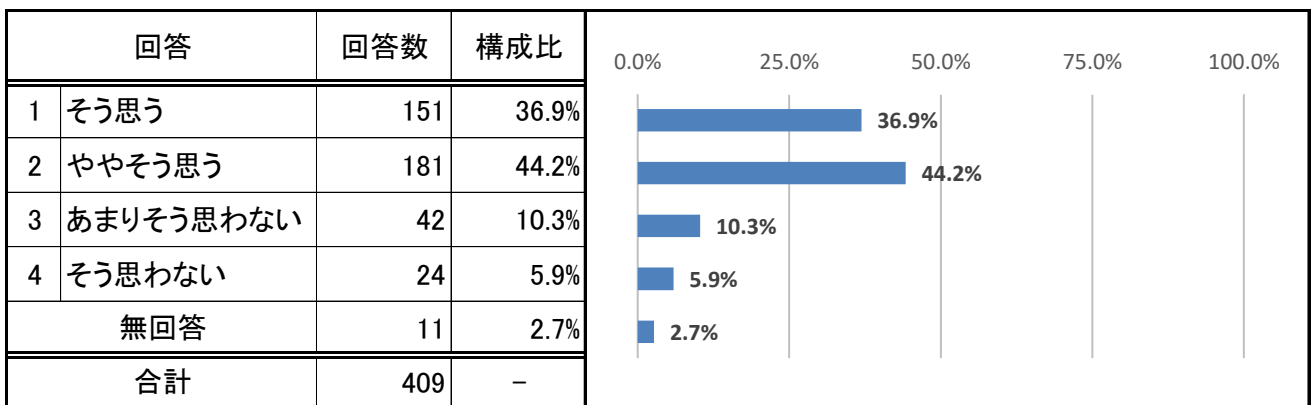


● 問43 水道が、いつでも安心して利用できる

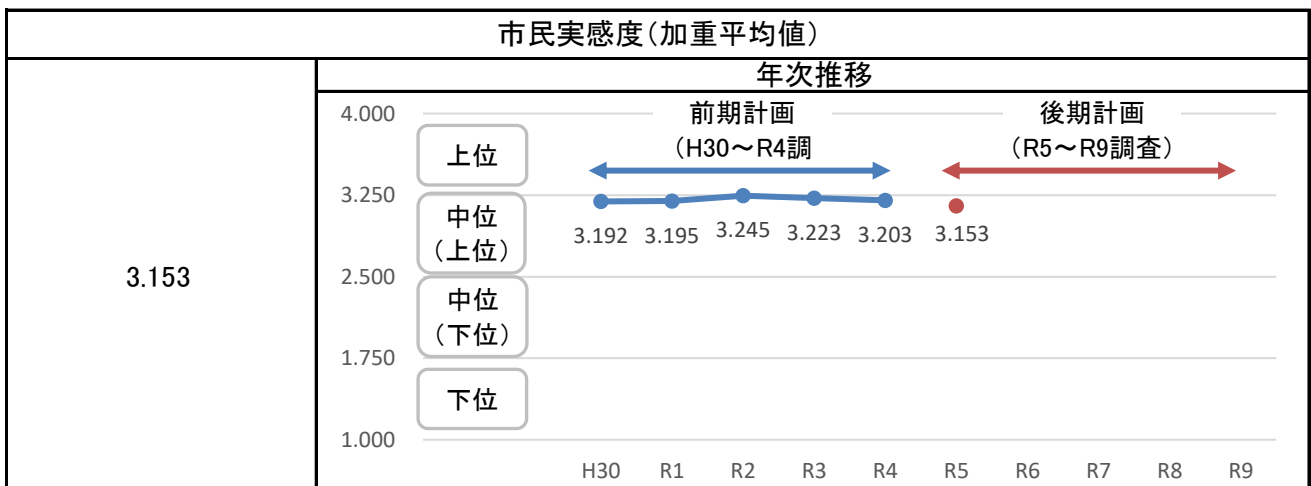
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が81.1%(332人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が16.2%(66人)となっております。

☆ 市民実感度は3.153となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した66人のうち、66人がその理由を回答しており、理由として「災害時の不安があるから」が最も多く、39.4%(26人)となっております。

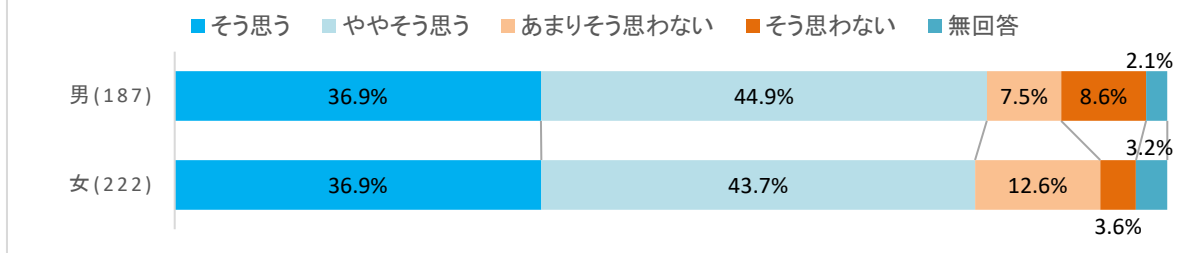


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 断水や濁水などが発生することがあるから	7	10.6%
2 災害時の不安があるから	26	39.4%
3 施設が老朽化しているから	26	39.4%
4 その他	7	10.6%
5 無回答	0	0.0%
有効回答数	66	-

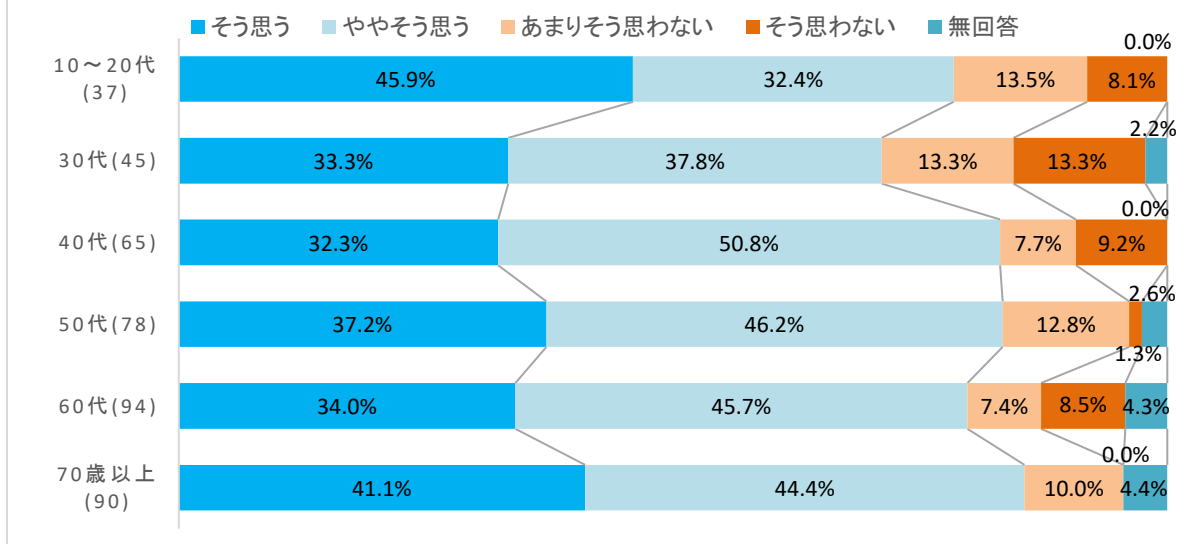


● 問43 おいしい水道水が、いつでも安心して利用できる

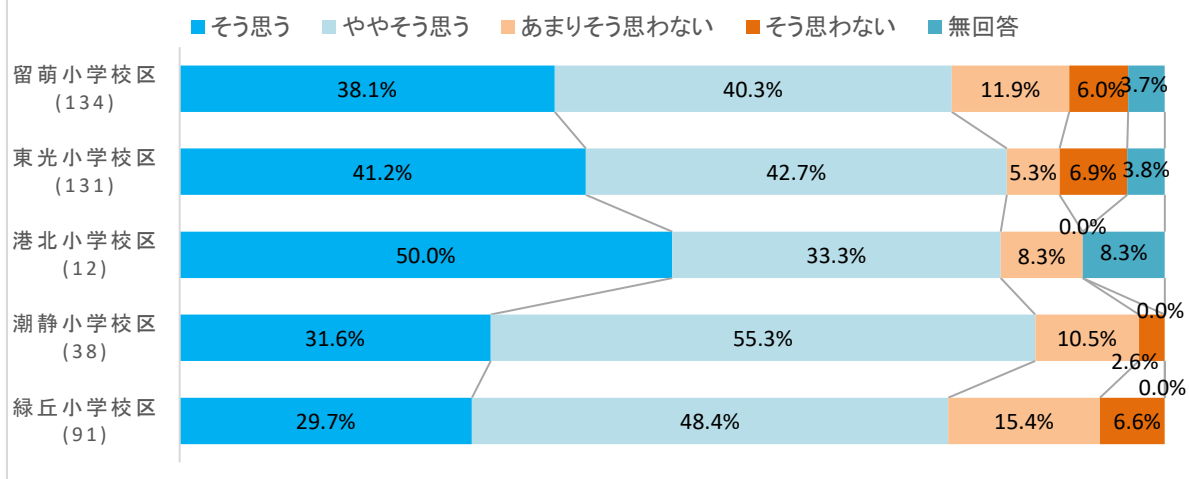
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

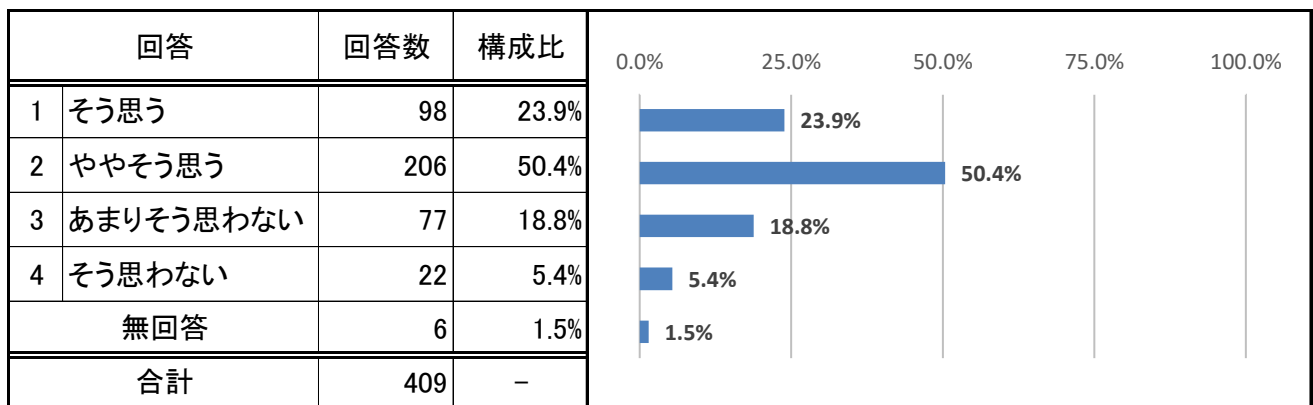


● 問44 生活排水や雨水が適切に処理されている

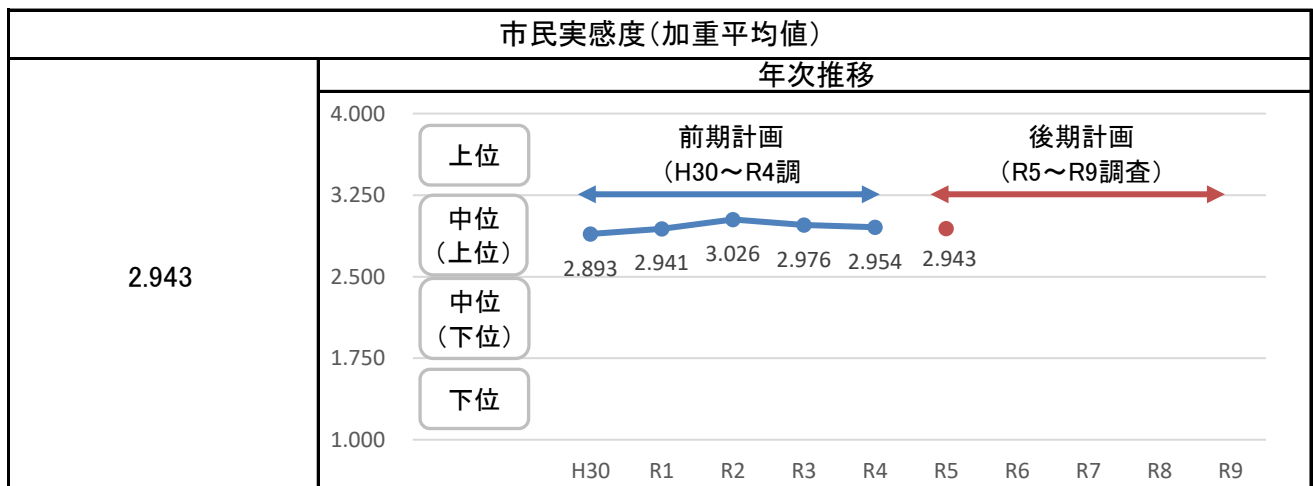
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が74.3%(304人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が24.2%(99人)となっております。

☆ 市民実感度は2.943となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した99人のうち、98人がその理由を回答しており、理由として「下水道が普及していないところがあるから」が最も多く、40.4%(40人)となっております。

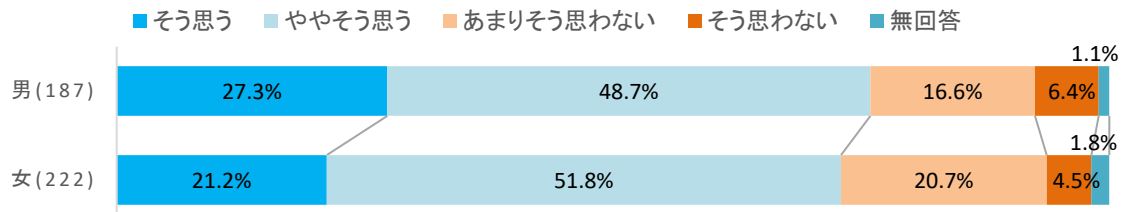


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 下水道が普及していないところがあるから	40	40.4%
2 降雨時に浸水するところがあるから	20	20.2%
3 施設の老朽化による不安があるから	35	35.4%
4 その他	3	3.0%
5 無回答	1	1.0%
有効回答数	99	-

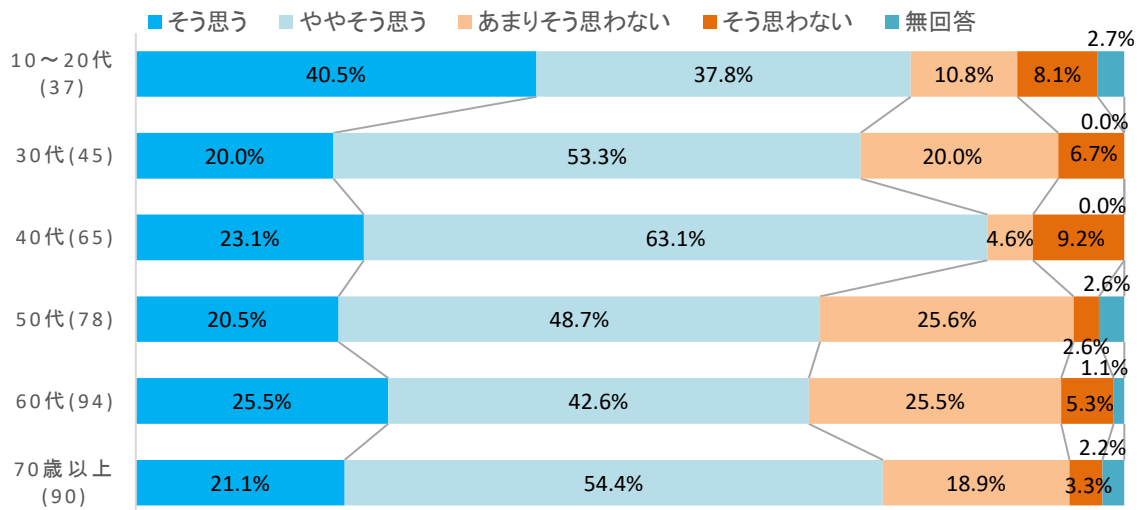


● 問44 生活排水や雨水が適切に処理されている

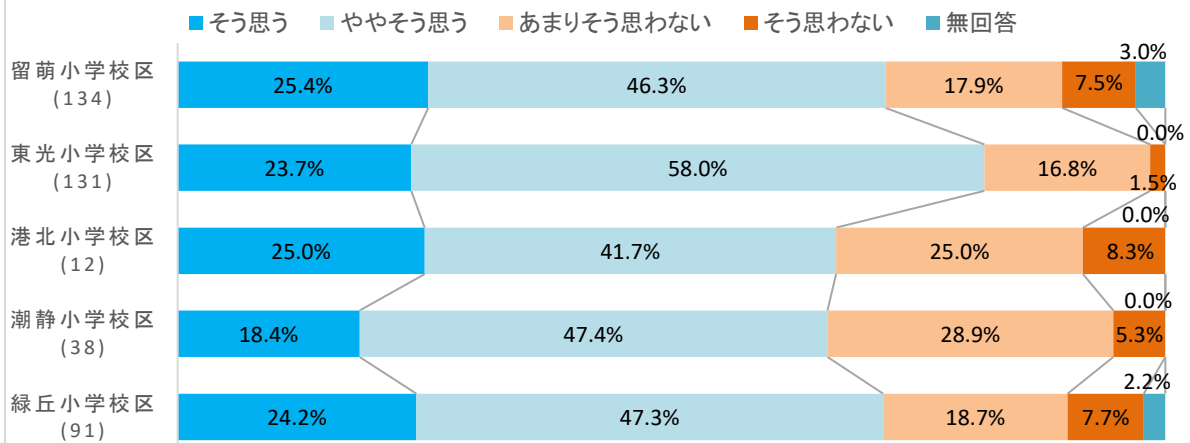
○男女別で比較○



○年齢別で比較○

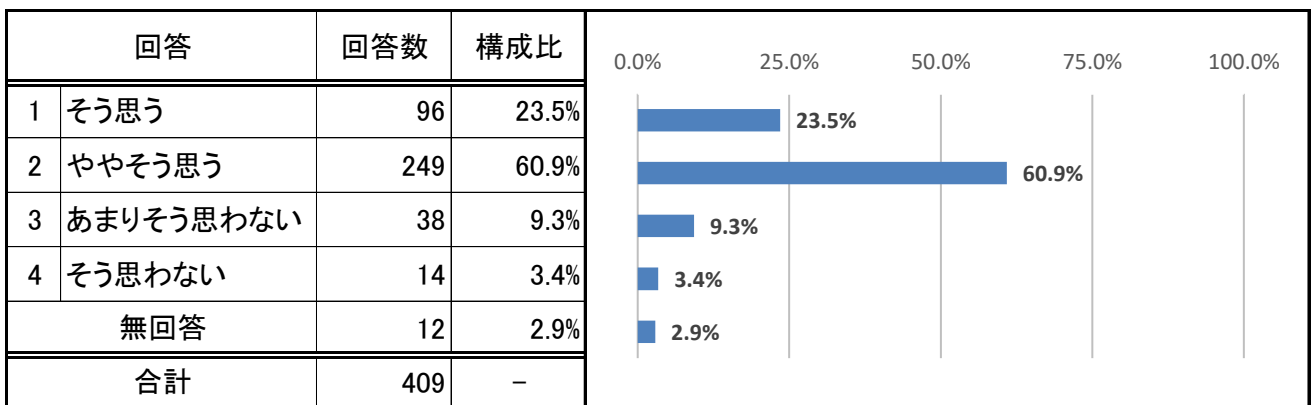


○地区別で比較○

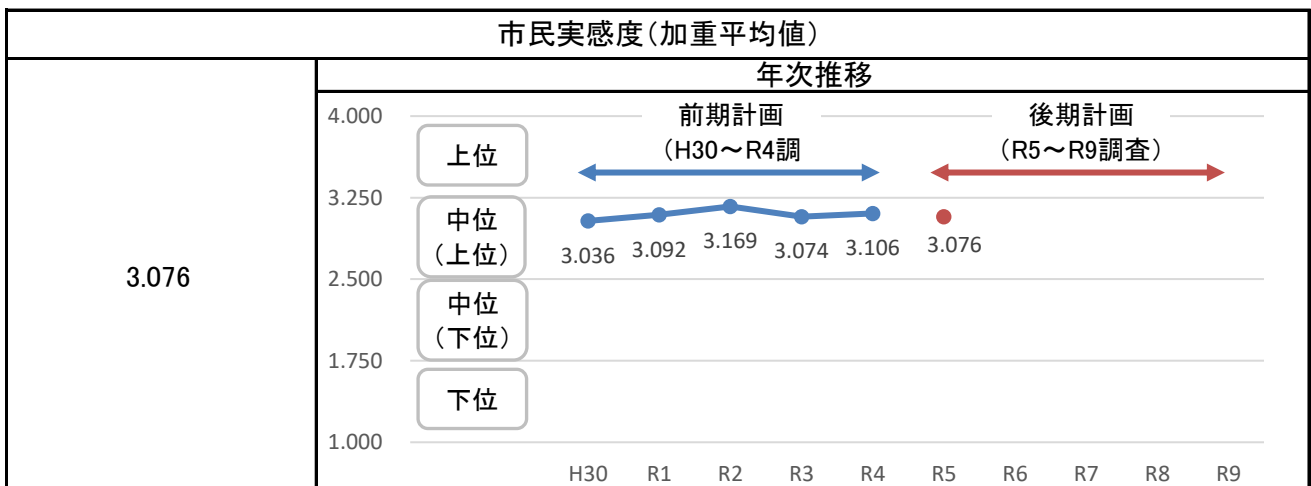


● 問45 墓地の整備や火葬場の運営管理が適切に行われている

- ☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が84.4% (345人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が12.7%(52人)となっております。
- ☆ 市民実感度は3.076となっております。
- ☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した52人のうち、51人がその理由を回答しており、理由として「市民ニーズに対応した墓地が提供されていないから」が最も多く、44.3%(23人)となっております。

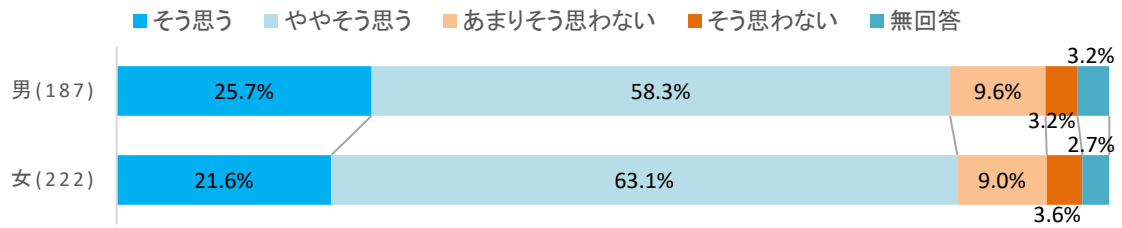


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	市民ニーズに対応した墓地が提供されていないから	23	44.3%
2	墓地の管理が十分でないから	18	34.6%
3	火葬場の管理が十分でないから	1	1.9%
4	その他	9	17.3%
5	無回答	1	1.9%
有効回答数		52	-

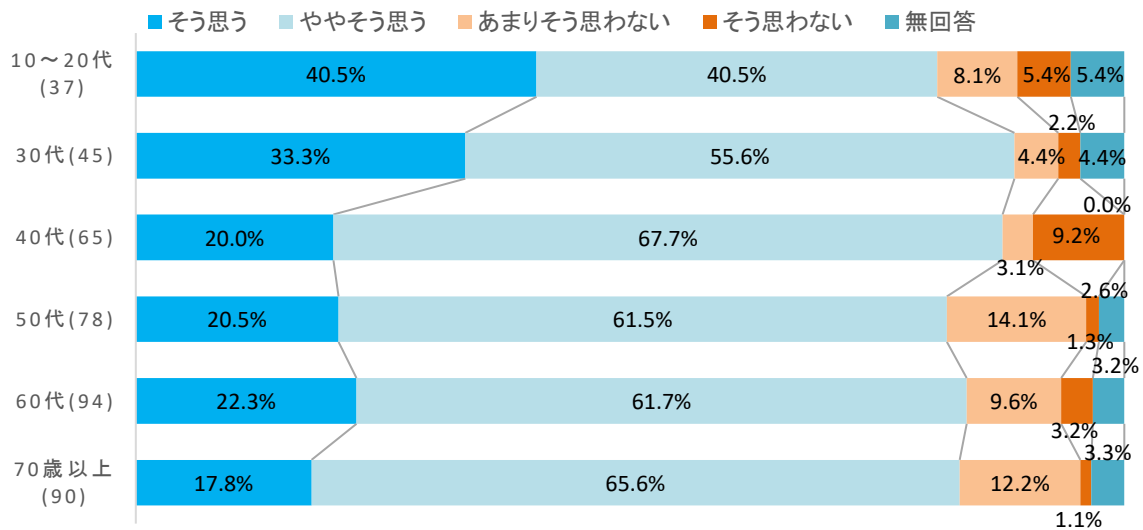


● 問45 墓地の整備や火葬場の運営管理が適切に行われている

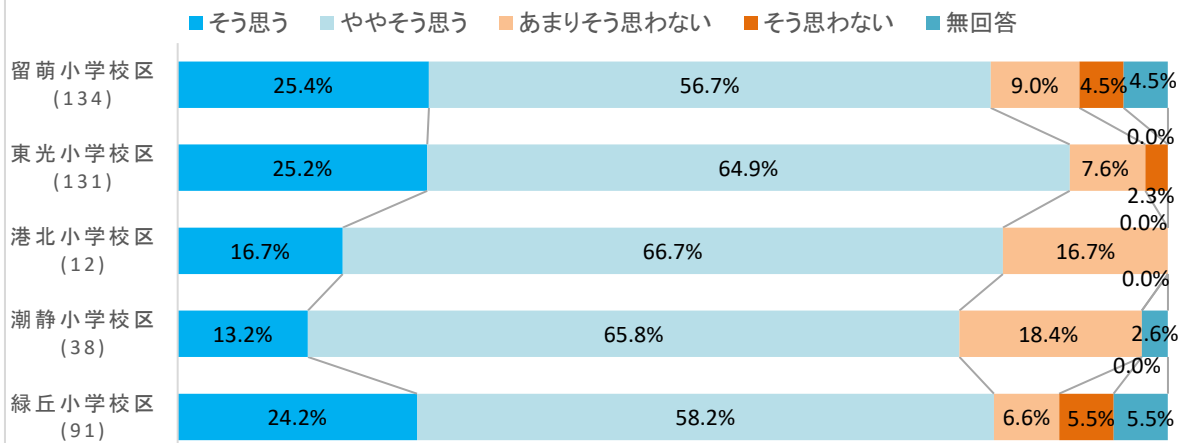
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

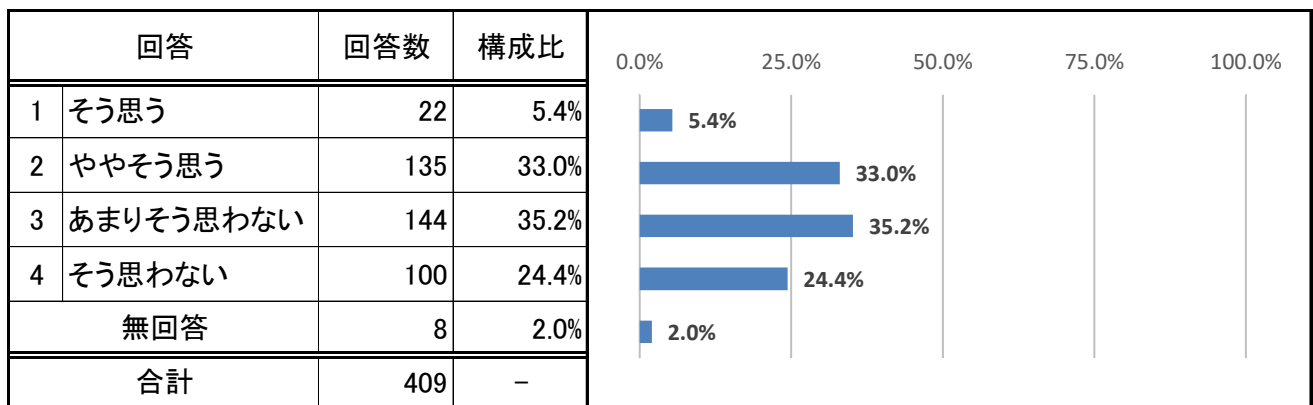


● 問46 交通の利便性が確保されている

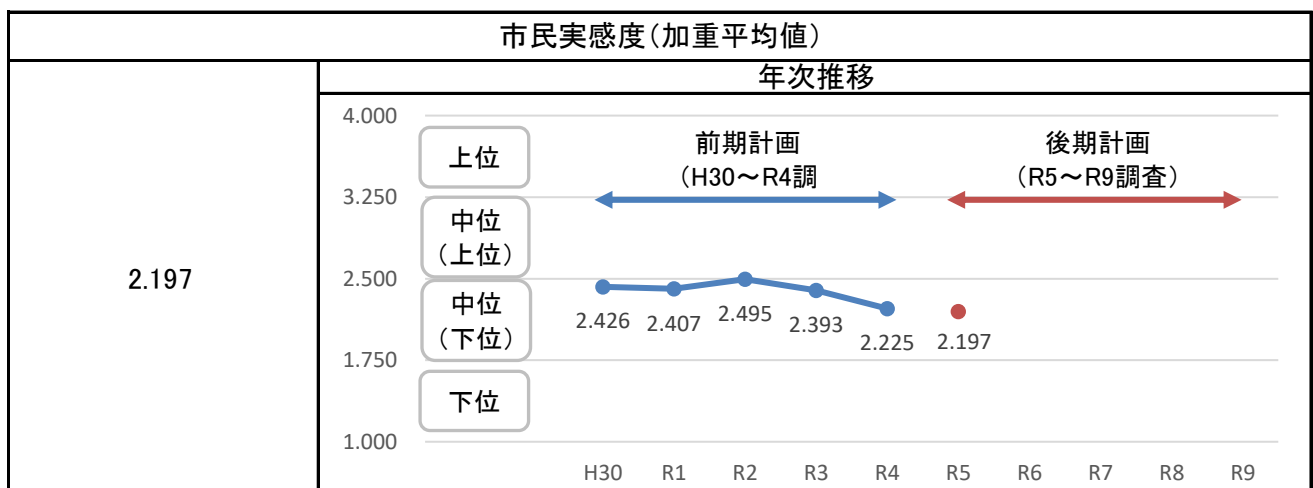
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が38.4%(157人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が59.6%(244人)となっております。

☆ 市民実感度は2.197となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した244人のうち、243人がその理由を回答しており、理由として「バスの利便性が良くないから」が最も多く、62.7%(153人)となっております。

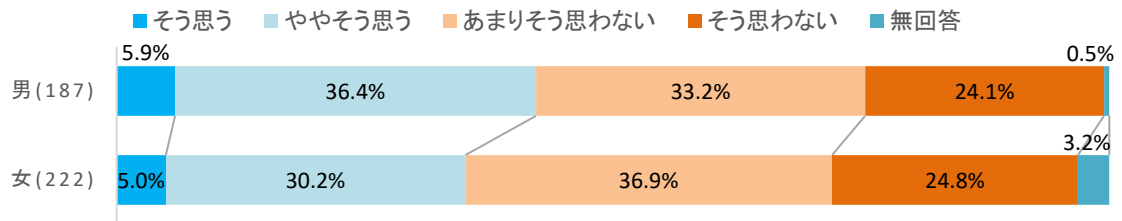


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由	回答数	構成比
1 鉄道廃止に伴う代替交通の利便性が良くないから	67	27.5%
2 バスの利便性が良くないから	153	62.7%
3 高規格道路の利便性が良くないから	4	1.6%
4 その他	19	7.8%
5 無回答	1	0.4%
有効回答数	244	-

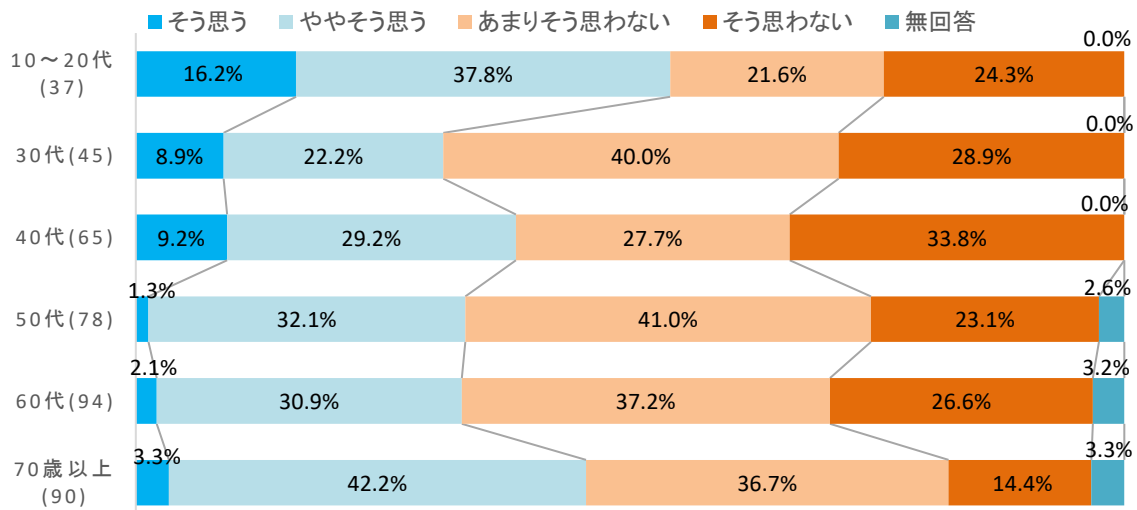


● 問46 交通の利便性が確保されている

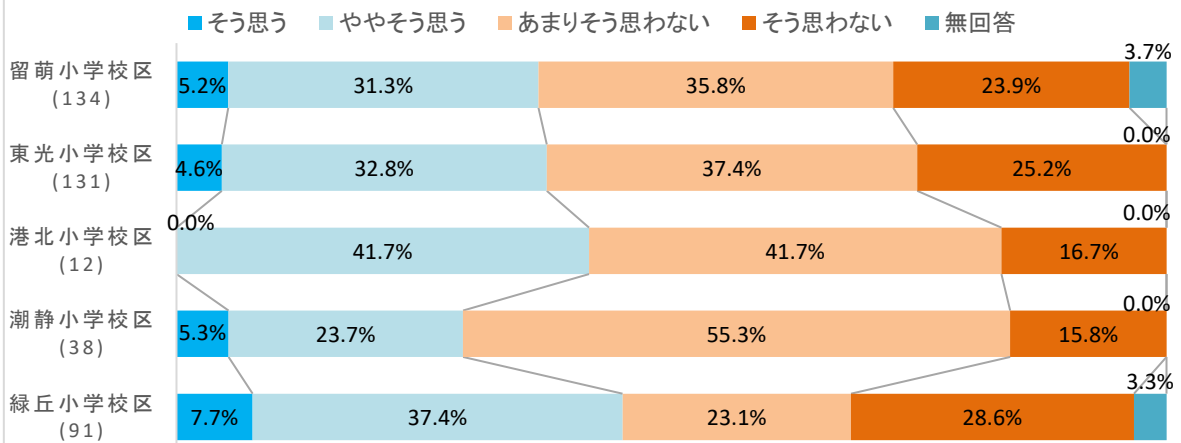
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

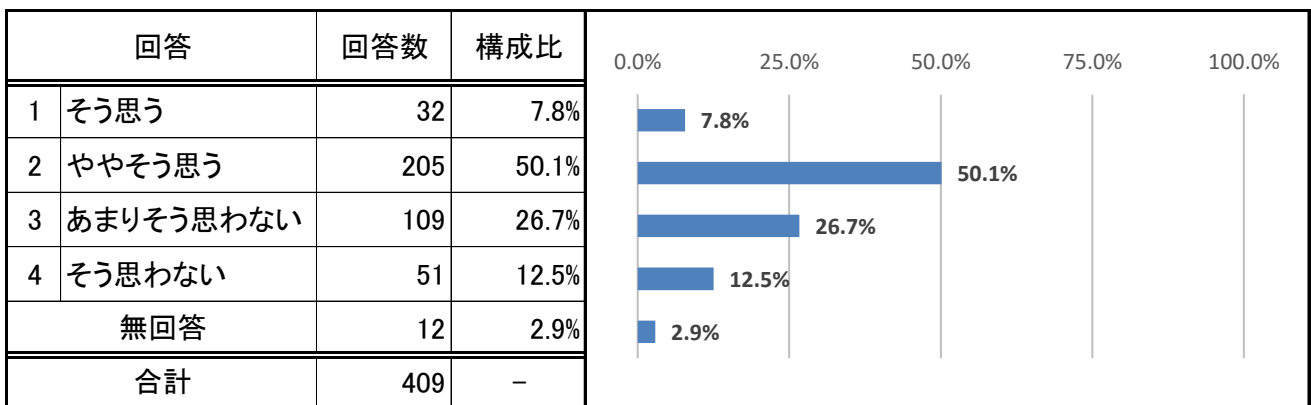


● 問47 快適で住みやすい住宅が確保されている

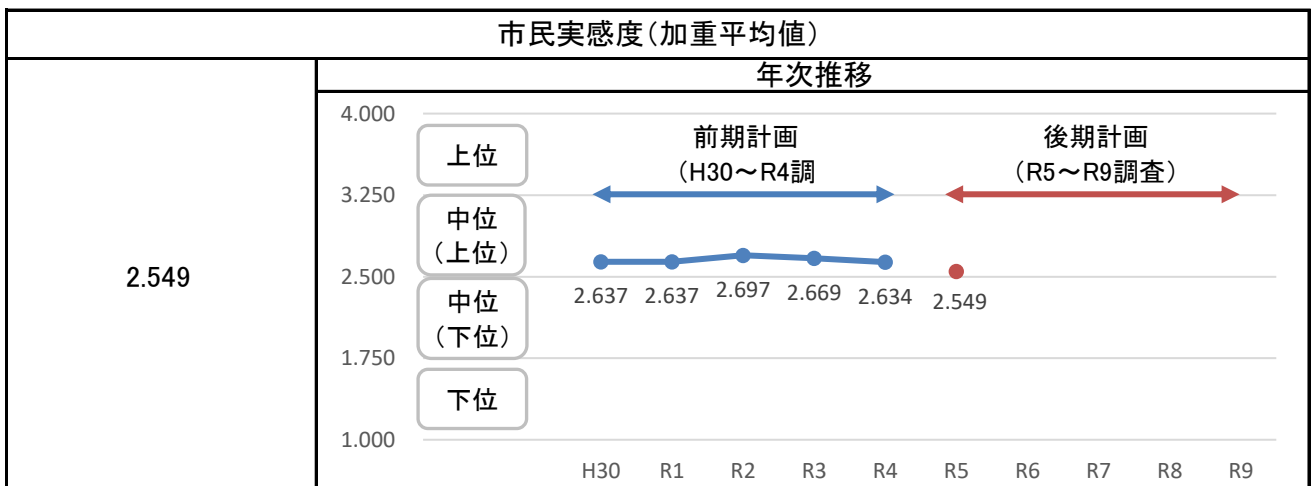
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が57.9%(237人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が39.2%(160人)となっております。

☆ 市民実感度は2.549となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した160人のうち、159人がその理由を回答しており、理由として「市営住宅に関する情報が少ないから」が最も多く、40.0%(64人)となっております。

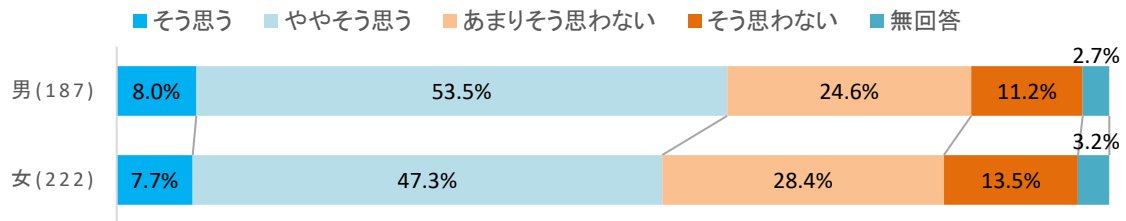


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	市営住宅の料金が安いから	28	17.5%
2	市営住宅を希望しても入れないから	43	26.9%
3	市営住宅に関する情報が少ないから	64	40.0%
4	その他	24	15.0%
5	無回答	1	0.6%
有効回答数		160	-

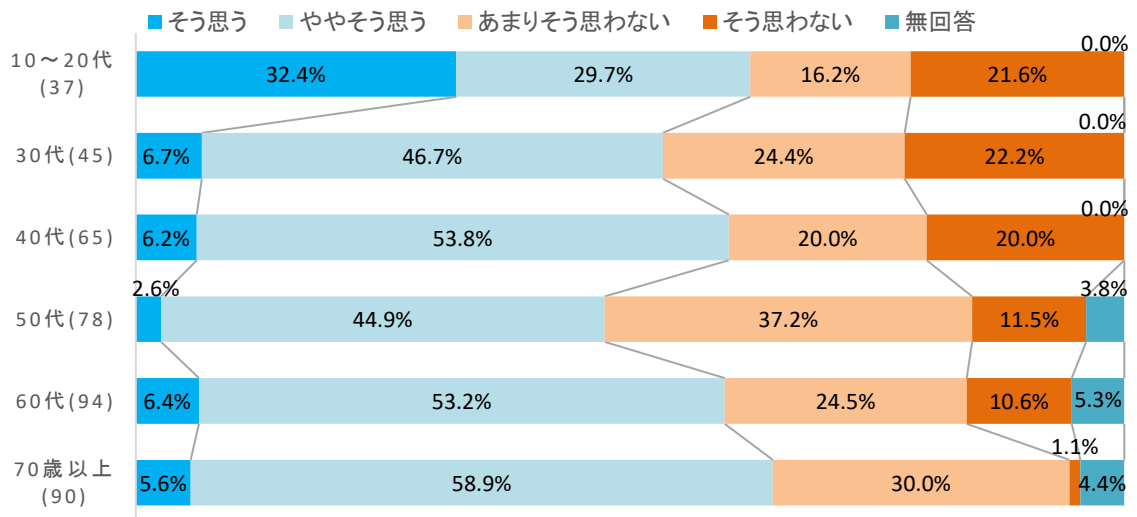


● 問47 快適で住みやすい住宅が確保されている

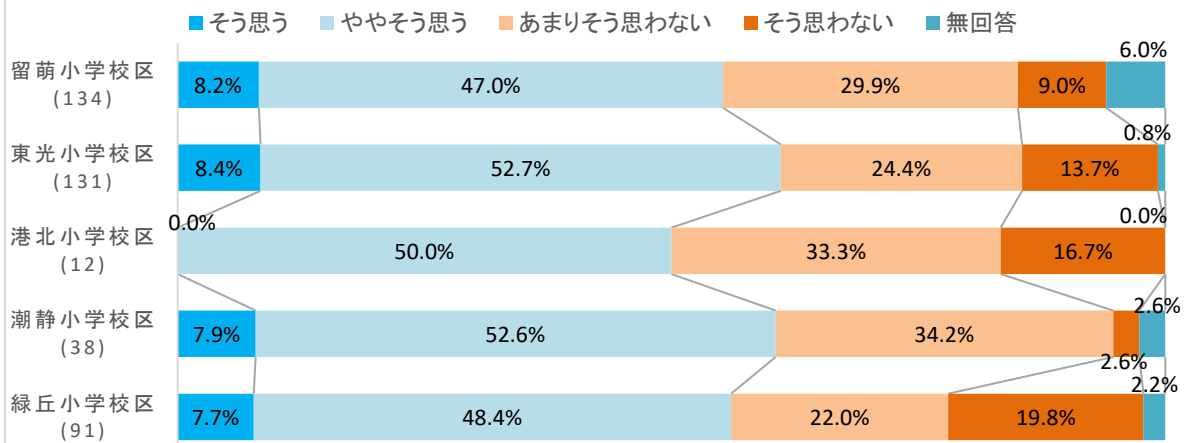
○男女別で比較○



○年齢別で比較○

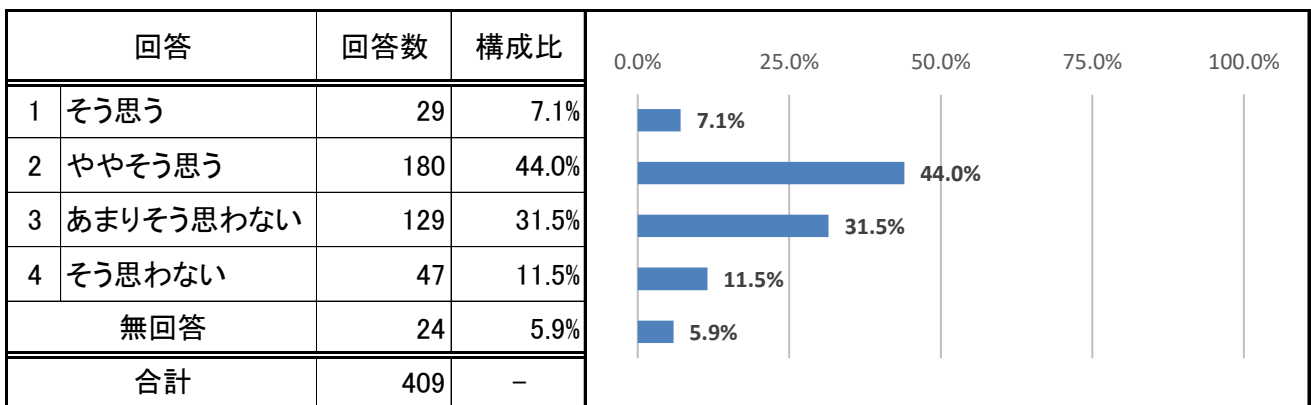


○地区別で比較○

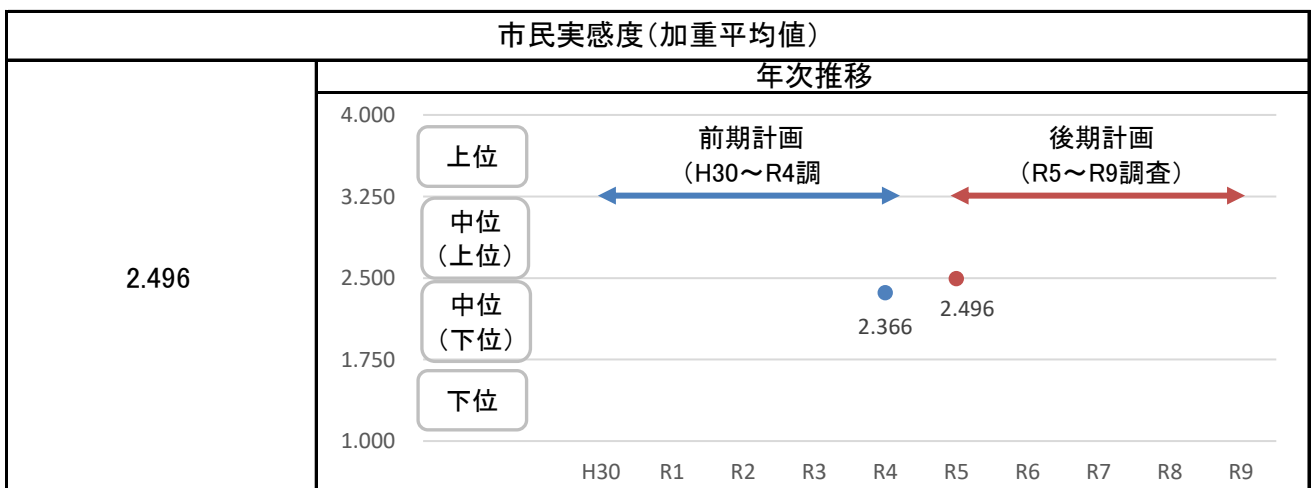


● 問48 地域社会のデジタル化が進んでいる

- ☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が51.1%(209人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が43.0%(176人)となっております。
- ☆ 市民実感度は2.496となっております。
- ☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した176人のうち、173人がその理由を回答しており、理由として「デジタルデバイドの解消が進んでいないから」が最も多く、38.1%(67人)となっております。

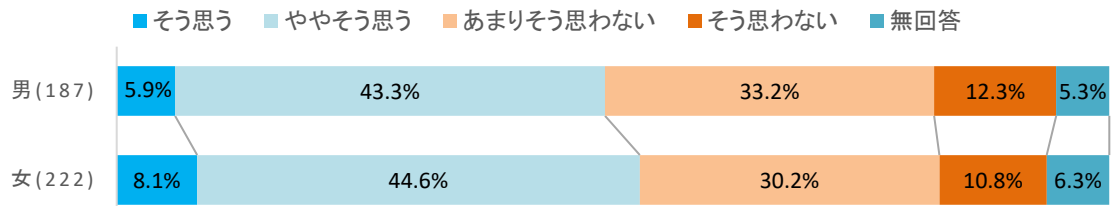


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	行政手続のオンライン化が進んでいないから	61	34.7%
2	マイナンバーカードの普及が進んでいないから	15	8.5%
3	デジタルデバイドの解消が進んでいないから	67	38.1%
4	スマートフォンの利用や普及が進んでいないから	16	9.1%
5	その他	14	7.9%
6	無回答	3	1.7%
有効回答数		176	-

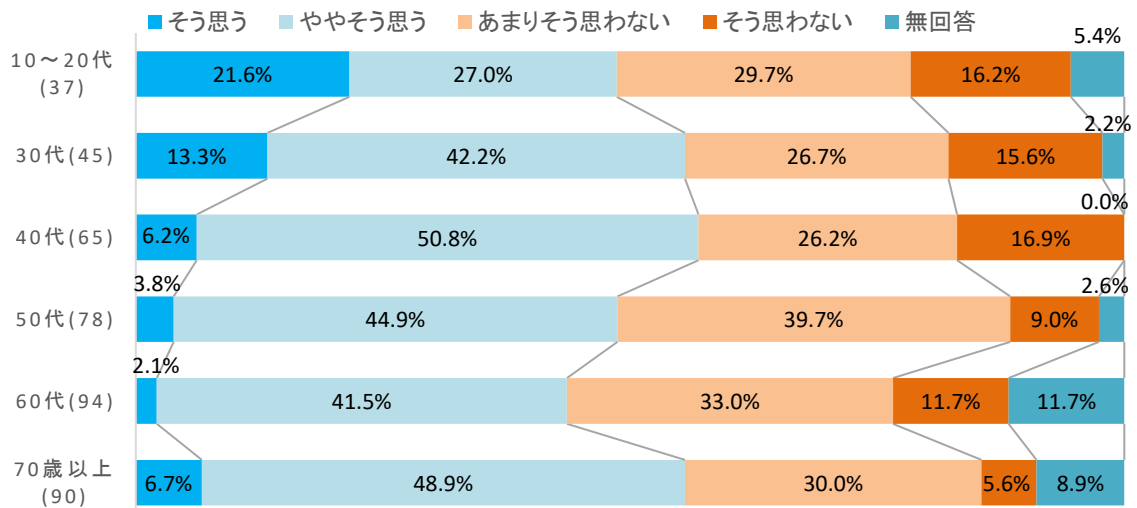


● 問48 地域社会のデジタル化が進んでいる

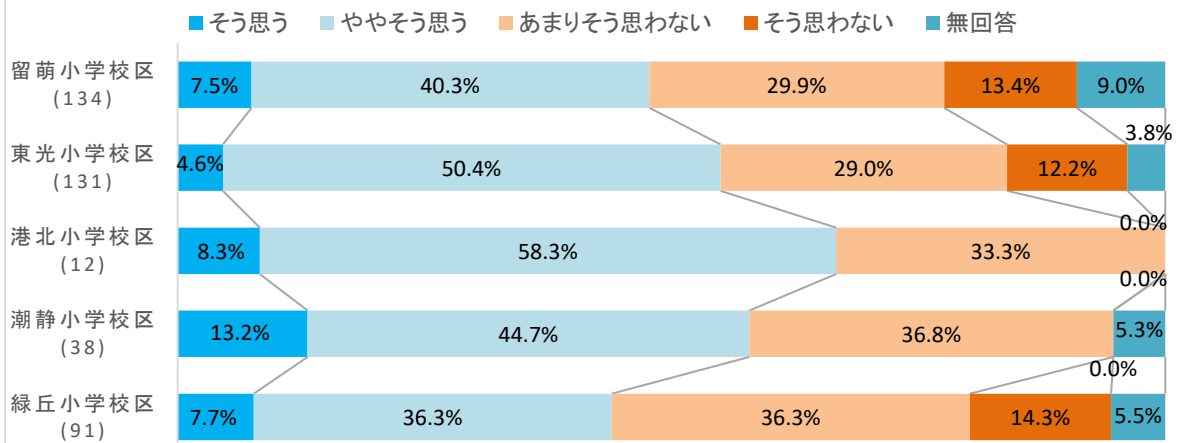
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

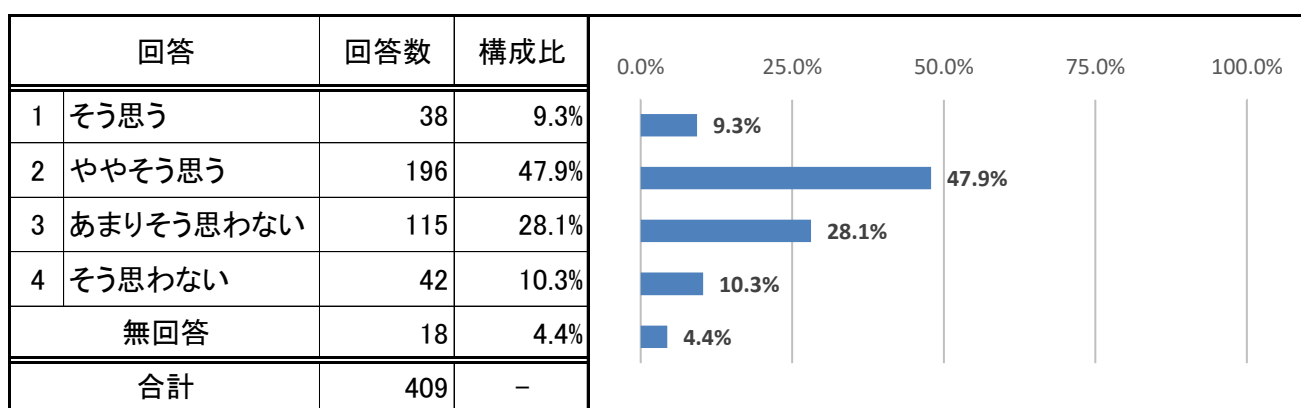


● 問49 市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている

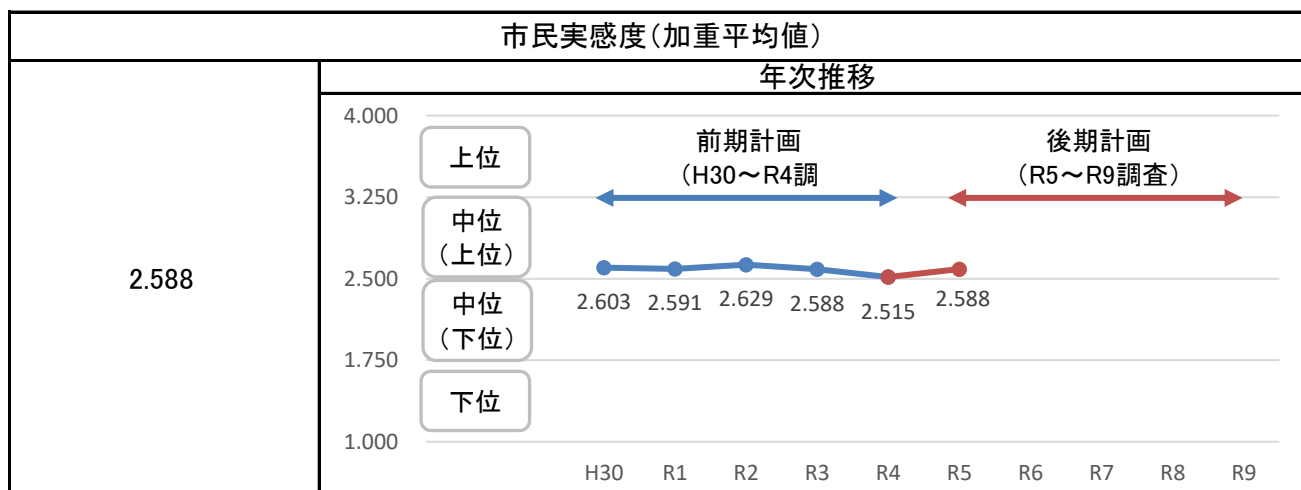
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が57.2%(234人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が38.4%(157人)となっております。

☆ 市民実感度は2.588となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した157人のうち、156人がその理由を回答しており、理由として「市役所における各種事務手続きが分かりにくいから」が最も多く、38.9%(61人)となっております。

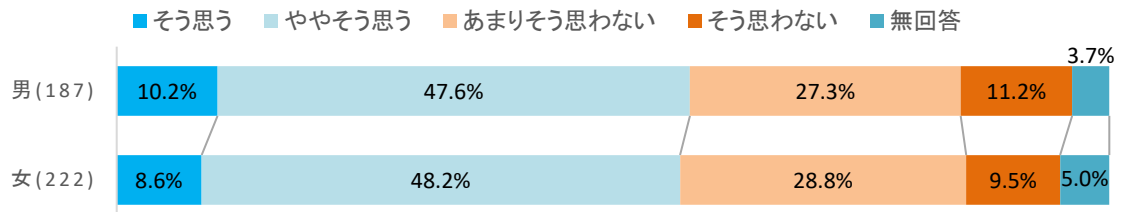


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	職員の対応が適切でないから	39	24.8%
2	市役所における各種事務手続きが分かりにくいから	61	38.9%
3	インターネットで手続き可能なものが少ないから	48	30.6%
4	その他	8	5.1%
5	無回答	1	0.6%
有効回答数		157	-

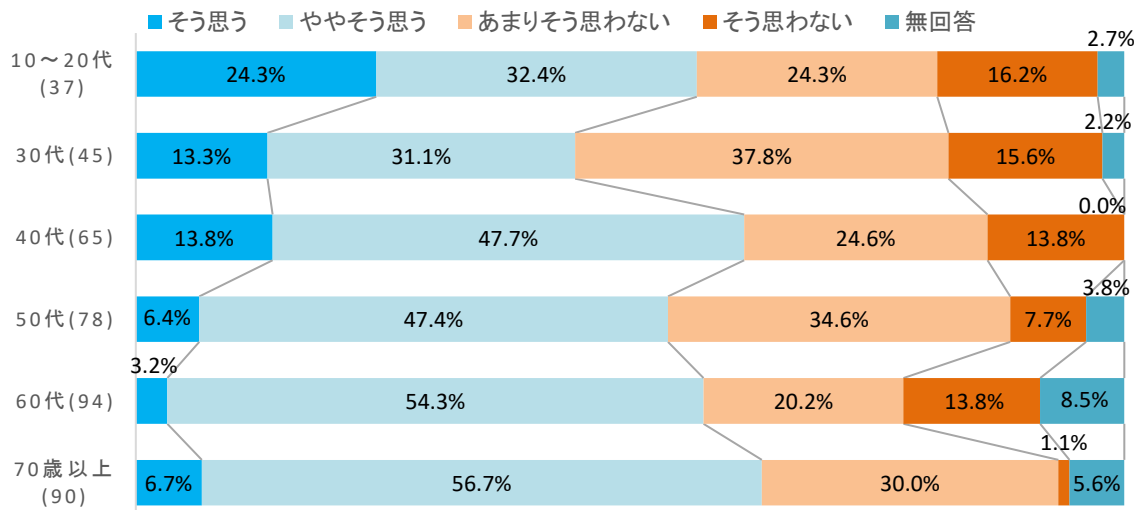


● 問49 市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている

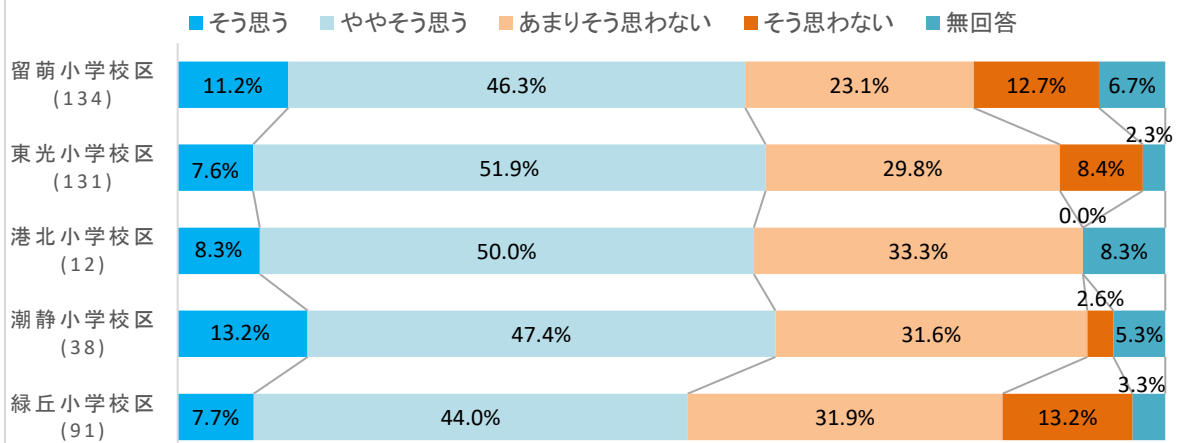
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



○地区別で比較○

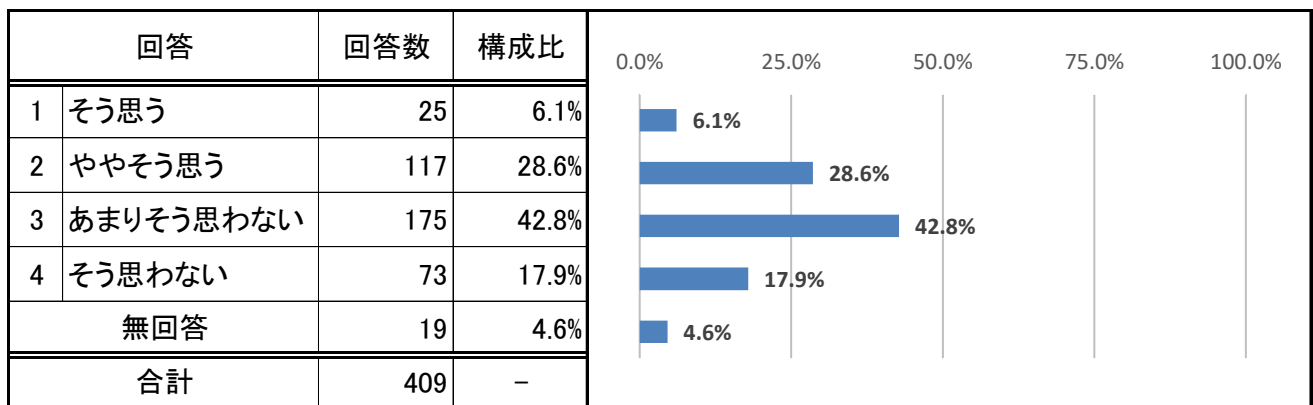


● 問50 健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている

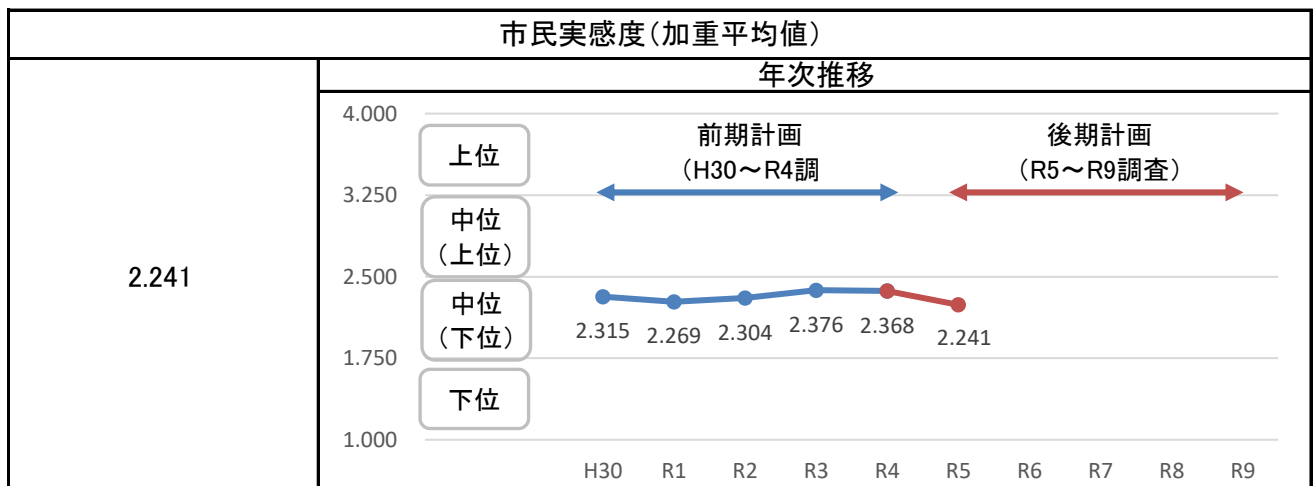
☆ 「そう思う」、「ややそう思う」の合計が34.7%(142人)、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が60.7%(248人)となっております。

☆ 市民実感度は2.241となっております。

☆ 「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した248人のうち、247人がその理由を回答しており、理由として「市の財政状況に不安があるから」が最も多く、50.0%(124人)となっております。

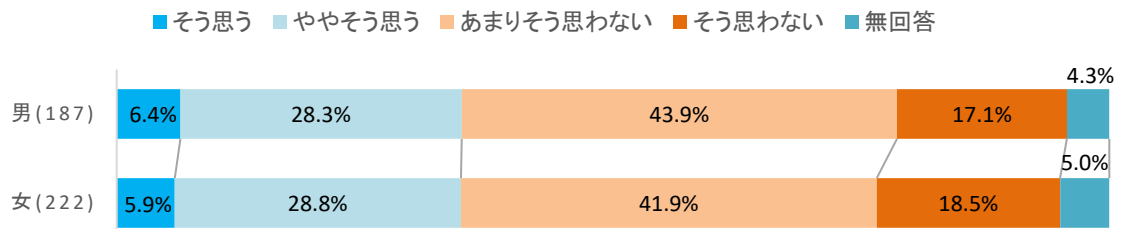


上記の回答で3(あまりそう思わない)または4(そう思わない)を選んだ理由		回答数	構成比
1	市の財政状況に不安があるから	124	50.0%
2	行政運営の効率化がすすんでいないから	24	9.7%
3	事業の効果やコストが分かりにくいから	83	33.5%
4	その他	16	6.4%
5	無回答	1	0.4%
有効回答数		248	-

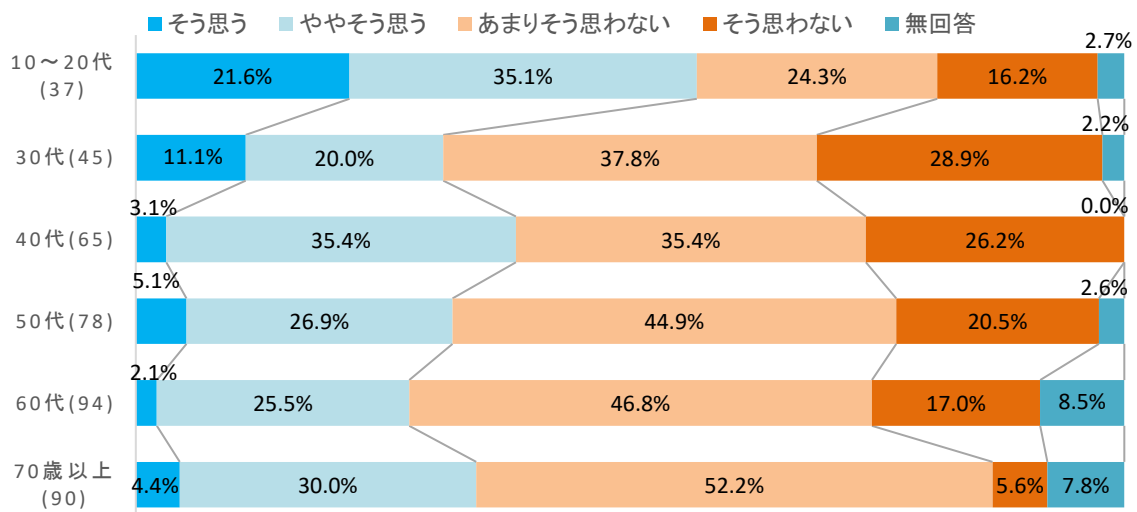


● 問50 健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている

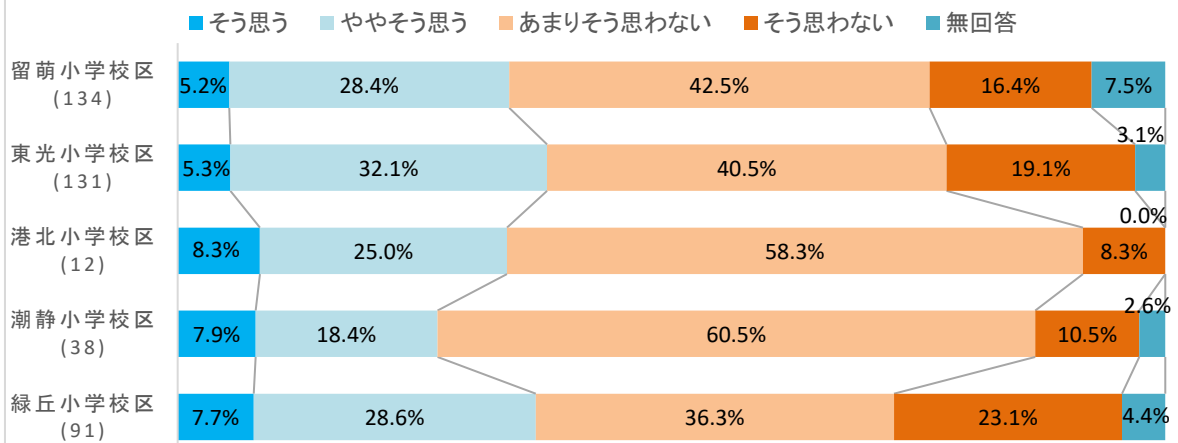
○男女別で比較○



○年齢別で比較○



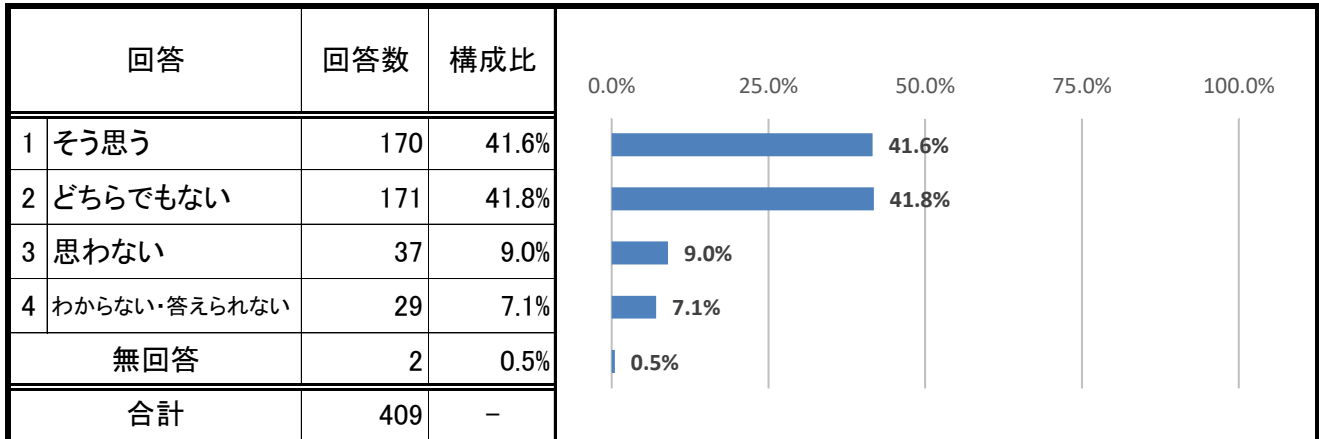
○地区別で比較○



● 問52～問54 広報について

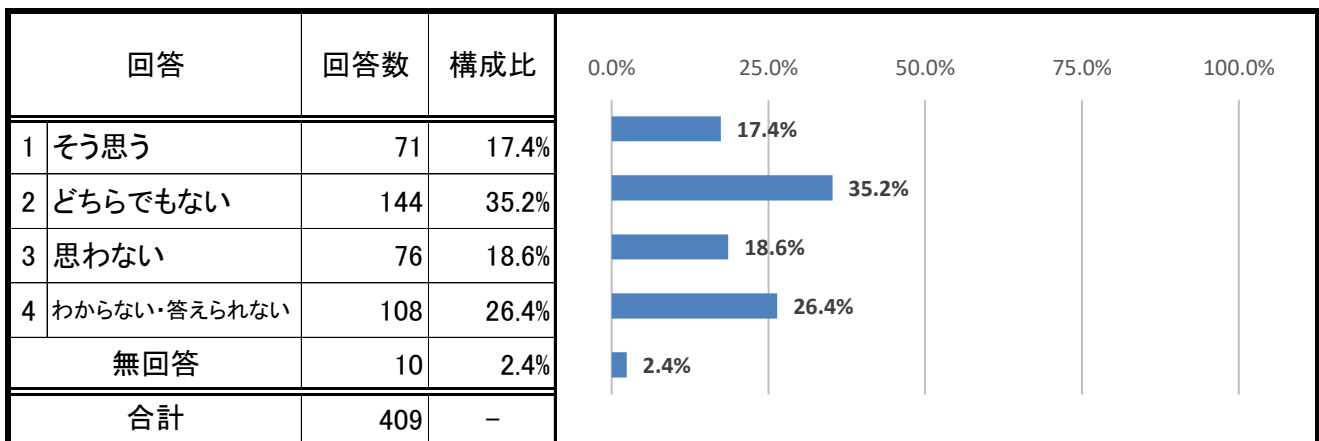
問52 広報誌の読みやすさ・わかりやすさ

☆「そう思う」、「どちらでもない」の合計が83.4%(341人)、「思わない」、「わからない・答えられない」の合計が16.1%(66人)となっております。



問53 ホームページのみやすさ・わかりやすさ

☆「そう思う」、「どちらでもない」の合計が52.6%(215人)、「思わない」、「わからない・答えられない」の合計が45.0%(184人)となっております。



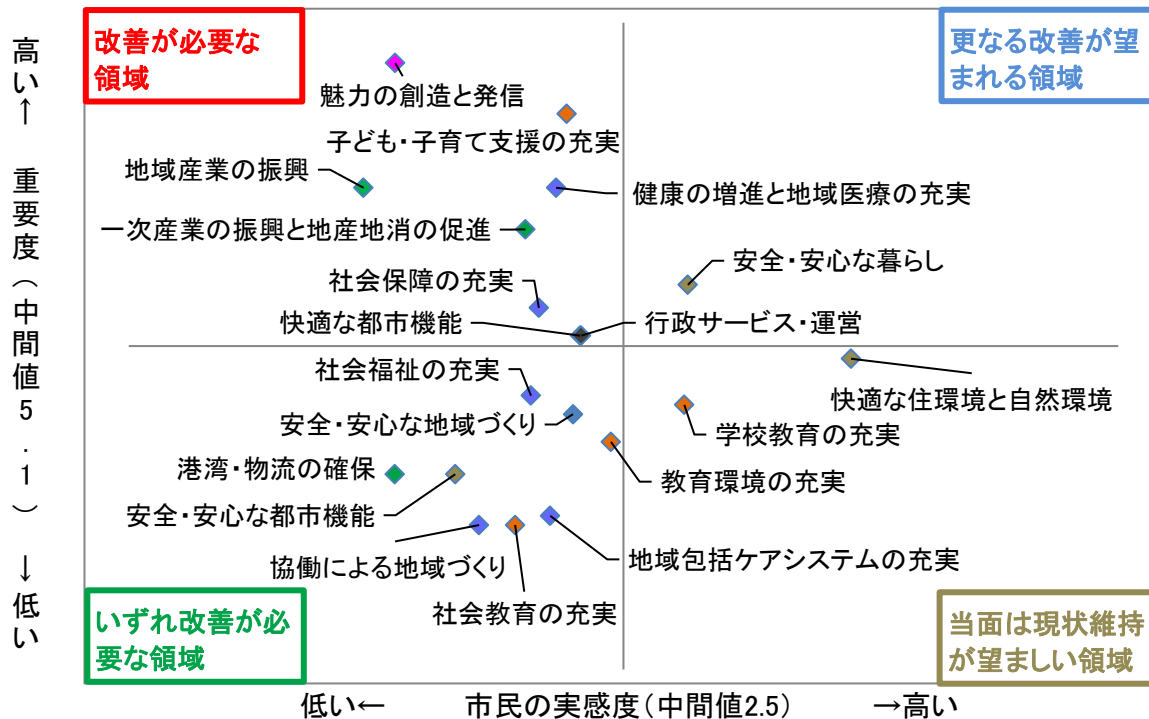
問54 FMもえるの「留萌市情報プラザ」について

- ☆ FMもえるを「聞いている」、「たまに聞いている」の合計が37.1%(152人)、「聞いている」が62.6%(256人)となっております。
- ☆ FMもえるを「聞いている」、「たまに聞いている」と回答した152人のうち、「留萌市情報プラザ」を「午前8時5分から8時10分の放送を聞いている。」、「午後5時5分から5時10分の放送を聞いている。」が27.0%(41人)、「留萌市情報プラザ」は聞いている。」が62.5%(95人)となっています。

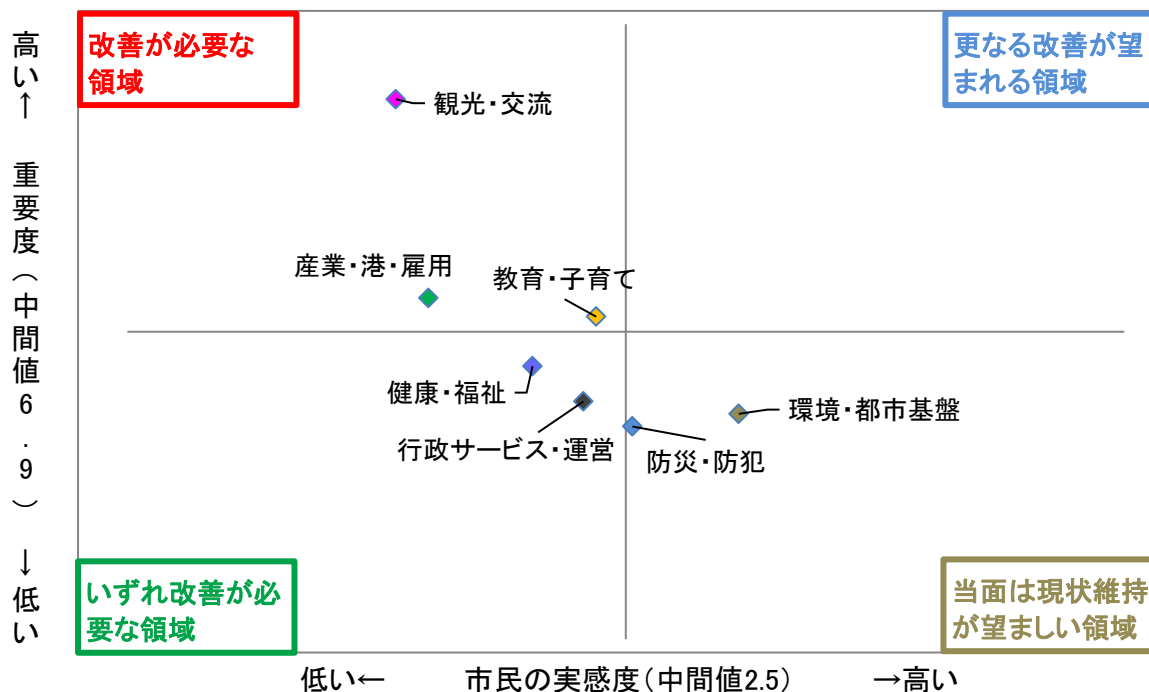
回答	回答数	構成比
1 聞いている	32	7.8%
2 たまに聞いている	120	29.3%
3 聞いている	256	62.6%
無回答	1	0.3%
合計	409	-

上記の回答で1(聞いている)または2(たまに聞いている)を選んだ人のうち、「留萌市情報プラザ」を聞いている場合の時間帯		回答数	構成比
1	午前8時5分から8時10分の放送を聞いている。	19	12.5%
2	午後5時5分から5時10分の放送を聞いている。	22	14.5%
3	「留萌市情報プラザ」は聞いている。	95	62.5%
4	無回答	16	10.5%
有効回答数		152	-

「基本施策」と「まちづくり」に関する最適化指数の分布図



「政策」と「まちづくり」に関する最適化指数の分布図



指数化した「市民の実感度」の加重平均値、「重要性度」の回答構成比をもとに、縦軸に「施策に対する重要性度」、横軸に「市民の実感度」を設定し、18の基本施策及び行政運営についてグラフ化したものが上段散布図となり、6の政策及び行政運営についてグラフ化したものが下段散布図となります。上段分布図は「市民の実感度」の中間値(2.5)と「重要性度」の平均値(5.1)、下段分布図は「市民の実感度」の中間値(2.5)政策毎に「重要性度」の加重平均値を算出し、その平均値(6.9)を基準として、4つの性格を持つ領域に整理区分しています。